

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 8 年 6 月		工事概要	フリーム水路設置工 899.3m	
契約番号	2026000598			分土工 17箇所	
路線名				構造物取壊し工 5m3	
工事等名	用水路改修(小谷地区)工事				
工事等場所	南相馬市 小高区小谷字道摩塚 地内外				
総工事費	当初請負		仕様概要	1. 設計図書及び標準仕様書に準ずること。	
	当初設計			2. 詳細は監督員の指示による。	
	変更請負				
	変更設計				
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

契約番号(2026000598)		
用水路改修(小谷地区)工事		
種 別	金 額 (円)	備 考
土工		
水路工		
構造物取壊し工		
伐採工		
運搬処理工		
仮設工		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計(税抜き)		

諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名

最低制限価格の設定(算定)について

用水路改修(小谷地区)工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。
該当工事には のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用 = 最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75%～92% + 消費税額

予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式



一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる



舗装工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



水道工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



暖冷房衛生設備工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 68%



電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 機器間接費) × 90% + 一般管理費(製作分 + 据付分) × 68%



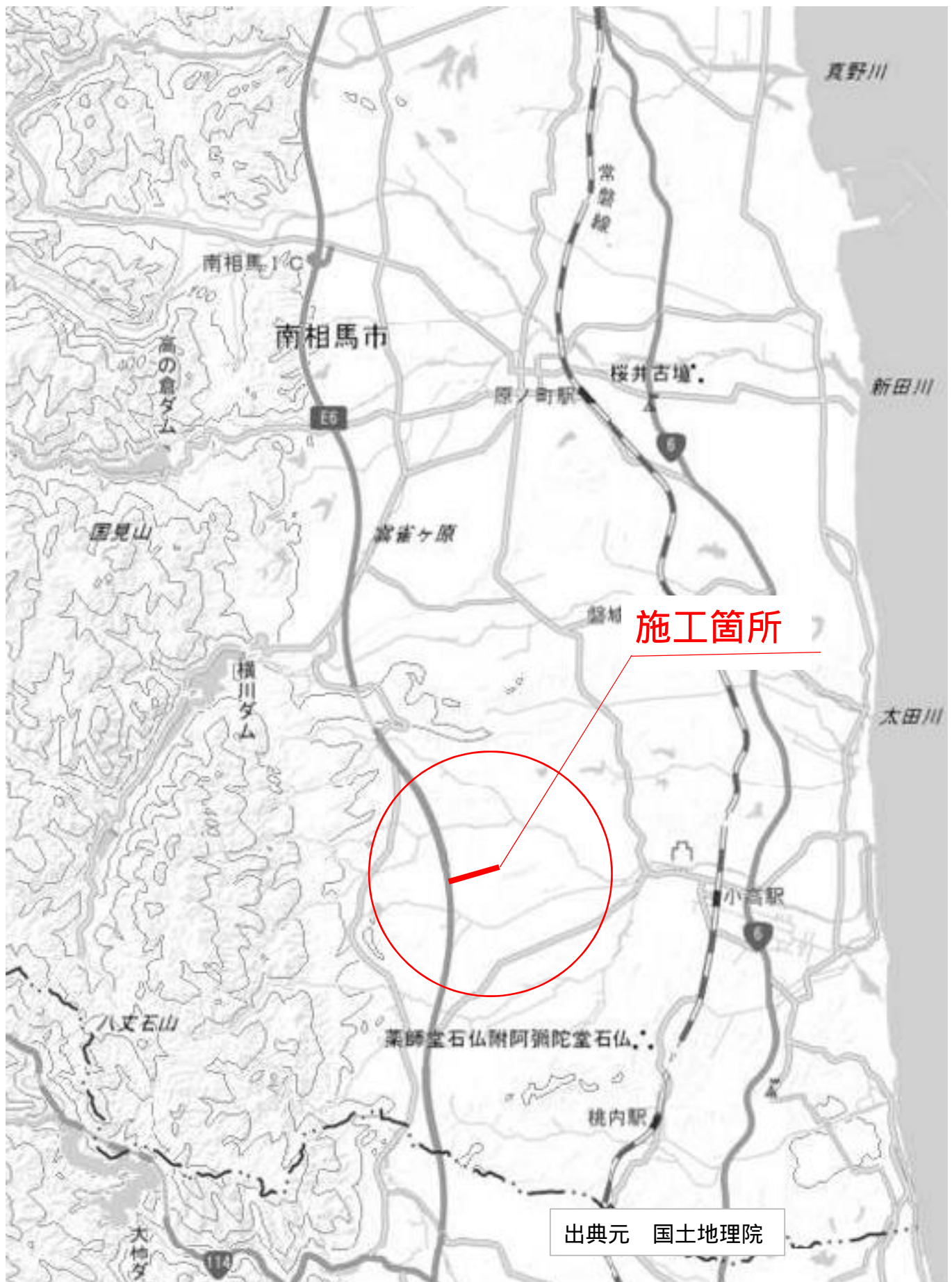
機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 据付間接費 + 設計技術費) × 90% + 一般管理費 × 68%

直接製作費: 製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

直接工事費: 据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

位置図





誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和 8 年度

農業基盤整備促進事業

小谷地区

用水路改修(小谷地区) 工事

金 抜 き 設 計 書

(当初)

(2/ 45)

(3/ 45)

(4/ 45)

(5/ 45)

事業名 農業基盤整備促進事業 小谷地区

工事名 用水路改修(小谷地区)工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費（諸経費対象）内訳				
直接工事費（諸経費対象）	1.000	式		
・土工	1.000	式		
・ ・ 土工	1.000	式		
・ ・ ・ 掘削	1.000	式		
・ ・ ・ 盛土、埋戻し工	1.000	式		
・ ・ ・ 法面工	1.000	式		
・ 水路工	1.000	式		
・ ・ 水路工	1.000	式		
・ ・ ・ 基面整正	1.000	式		
・ ・ ・ 用水路工	1.000	式		
・ ・ ・ 分水工	1.000	式		
・ ・ ・ 暗渠工 600	1.000	式		
・ ・ ・ 函渠工	1.000	式		
・ 構造物取壊し工	1.000	式		
・ ・ 構造物取壊し工	1.000	式		
・ ・ ・ 構造物取壊し工	1.000	式		
・ 伐採工	1.000	式		
・ ・ 伐採工	1.000	式		
・ ・ ・ 伐採	1.000	式		
・ 運搬処理工	1.000	式		
・ ・ 運搬処理工	1.000	式		
・ ・ ・ 殻運搬・処分	1.000	式		
・ ・ ・ 伐採材運搬処分	1.000	式		
・ 仮設工	1.000	式		
・ ・ 工事用通路	1.000	式		
・ ・ ・ 待避所	1.000	式		
・ ・ ・ 敷鉄板	1.000	式		
・ ・ ・ 水替工	1.000	式		

(71 45)

(8/ 45)

(9/ 45)

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (諸経費対象)					
・土工					
・ ・ 土工	1.000	式			
・ ・ ・ 掘削	1.000	式			1 式当たり
SA0101 SP 掘削 土砂, オブツカット, 無し, 無し, 5,000m3未満, -, -, -	450.000	m3			歩A S単 22号
SA0103 SP 床掘り 土砂, 上記以外(小規模), -, -	320.000	m3			歩A S単 25号
合 計					
・ ・ ・ 盛土・埋戻し工	1.000	式			1 式当たり
S01041 盛土 粘性土・礫質土, 盛土, まき出し, 振動コンパクタ()	210.000	m3			歩A S単 1号
SA0102 バックホウ投入(ルーズ) 土砂, 小規模(標準)	280.000	m3			歩A S単 23号
S01041 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土, 埋戻, はね付け+まき出し, タンバ()	100.000	m3			歩A S単 2号
S01041 現況水路盛土 粘性土・礫質土, 盛土, まき出し, 振動コンパクタ()	250.000	m3			歩A S単 3号
SA0102 バックホウ投入(ルーズ) 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	300.000	m3			歩A S単 24号
SA0161 SP 整地 敷均し(ルーズ), 標準(10,000m3未満), 無し, なし	190.000	m3			歩A S単 31号
合 計					
・ ・ ・ 法面工	1.000	式			1 式当たり
SA0152 SP 法面整形 切土部, -, 無し, 礫質土・砂及び砂質土・粘性土, なし	830.000	m ²			歩A S単 29号
SA0152 SP 法面整形 盛土部, 有り, 無し, 礫質土・砂及び砂質土・粘性土, なし	15.000	m ²			歩A S単 30号
S02703 【法面工(植生シート工)】 植生シート工, 肥料袋無・人工張芝付(一重シート標準), 1000m2以上, 受けない	850.000	m ²			歩A S単 15号
合 計					
・ 水路工	1.000	式			
・ ・ 水路工	1.000	式			
・ ・ ・ 基面整正	1.000	式			1 式当たり
SA0151 SP 基面整正 基面整正	630.000	m ²			歩A S単 27号
合 計					
・ ・ ・ 用水路工	1.000	式			1 式当たり
S05801 【排水構造物工】 U型側溝, 昼間施工, L=2000, 1000kg/個以下, なし, -, -, 基礎碎石の施工有り, 再利用撤去を行わない	845.800	m			歩A S単 17号
J03118 再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm	71.000	m3			歩A
PT4314 排水フリーム(県規格) 500×500mm	845.800	m			歩A
S05801 【排水構造物工】 U型側溝, 昼間施工, L=2000, 1000kg/個以下, なし, -, -, 基礎碎石の施工有り, 再利用撤去を行わない	14.300	m			歩A S単 17号
PT4256 道路用鉄筋コンクリートU型側溝(3種落蓋型) -A-i-500A 50*50cm	14.300	m			歩A
J03118 再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm	1.000	m3			歩A
S05801 【排水構造物工】 U型側溝, 昼間施工, L=2000, 1000kg/個以下, なし, -, -, 基礎碎石の施工有り, 再利用撤去を行わない	4.000	m			歩A S単 17号
PT4251 道路用鉄筋コンクリートU型側溝(3種落蓋型) -A-i-300A 30*30cm	4.000	m			歩A
S05801 【排水構造物工】 U型側溝, 昼間施工, L=2000, 1000kg/個以下, なし, -, -, 基礎碎石の施工有り, 再利用撤去を行わない	39.200	m			歩A S単 17号
J03118 再生クラッシャーラン RC-40 40~0mm	2.000	m3			歩A
PT4311 排水フリーム(県規格) 300×300mm	39.200	m			歩A
SQ0109 蓋板工 ベンチフリーム用蓋, 500*1000mm, 昼間施工, なし	7.000	枚			歩A S単 48号
SQ0109 蓋板工 道路用鉄筋U型側溝蓋(落蓋型), -C-q-500, 昼間施工, なし	29.000	枚			歩A S単 49号

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SQ0109 蓋板工 道路用鉄筋U型側溝蓋(落蓋型), -C-g-300,昼間施工,なし	8.000	枚			歩A S単 50号
SA0311 シールコンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種	0.300	m3			歩A S単 35号
SA0151 シールコンクリート基面整正 基面整正	3.000	m ²			歩A S単 28号
SA0301 シールコンクリート基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	3.000	m ²			歩A S単 33号
S02047 機械小運搬(二次製品,管類,枠外類) コンクリート二次製品,100mm未満	42.160	ton			歩A S単 5号
合 計					
・・・ 分水工	1.000	式			1 式当たり
T00003 分水工0808種	7.000	箇所			歩A T単 1号
T00004 分水工1008種	1.000	箇所			歩A T単 2号
T00005 分水工1010種	5.000	箇所			歩A T単 3号
T00006 分水工1010種	2.000	箇所			歩A T単 4号
合 計					
・・・ 暗渠工 600	1.000	m			1 m当たり
SA0103 SP 床掘り 土砂,標準,無し,無し,なし	20.000	m3			歩A S単 26号
S01041 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,タンバ()	3.000	m3			歩A S単 2号
S01041 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,振動コンパクタ()	6.000	m3			歩A S単 4号
SA0521 SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎砕石+均しコンクリート,無し,なし	7.000	m			歩A S単 44号
SA0832 SP 下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,なし,再生クラッシャラン RC-40	9.000	m ²			歩A S単 46号
合 計					
・・・ 函渠工	1.000	式			1 式当たり
SA0103 SP 床掘り 土砂,標準,無し,無し,なし	26.000	m3			歩A S単 26号
S01041 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,タンバ()	2.000	m3			歩A S単 2号
S01041 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,振動コンパクタ()	13.000	m3			歩A S単 4号
SA0521 SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎砕石+均しコンクリート,無し,なし	5.000	m			歩A S単 45号
SA0832 SP 下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,なし,再生クラッシャラン RC-40	14.000	m ²			歩A S単 46号
T00018 分水工1212種	1.000	箇所			歩A T単 10号
T00019 分水工1412種	1.000	箇所			歩A T単 11号
合 計					
・ 構造物取壊し工	1.000	式			
・ 構造物取壊し工	1.000	式			
・・・ 構造物取壊し工	1.000	式			1 式当たり
SPAC01 コンクリート構造物取りこわし工(大型ブレーカ) 鉄筋構造物	5.000	m3			歩A S単 47号
合 計					
・ 伐採工	1.000	式			
・ 伐採工	1.000	式			
・・・ 伐採	1.000	式			1 式当たり
T00011 伐採 幹周15cm以上20cm未満	200.000	本			歩A T単 6号
T00012 伐採 幹周20cm以上30cm未満	100.000	本			歩A T単 7号
T00013 伐採 幹周30cm以上60cm未満	120.000	本			歩A T単 8号
T00020 伐採 幹周60cm以上90cm未満	50.000	本			歩A T単 12号
合 計					
・ 運搬処理工	1.000	式			

(12/ 45)

(13/ 45)

(14/ 45)

(15/ 45)

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S01041	盛土 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動コバ`タ( ) 1)土質区分:粘性土・礫質土 2)作業区分:盛土 3)施工区分:まき出し 4)締固め区分:振動コバ`タ()		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 当たり算出 10.000 m3
R01002	特殊作業員	0.200	人			
R01003	普通作業員	0.850	人			
Y00004	諸雑費 10%	0.100				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 2号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,タンバ() 1)土質区分:粘性土・礫質土 2)作業区分:埋戻 3)施工区分:はね付け+まき出し 4)締固め区分:タンバ()		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 当たり算出 10.000 m3
R01002	特殊作業員	0.340	人			
R01003	普通作業員	1.330	人			
Y00004	諸雑費 10%	0.100				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 3号 ***					
S01041	現況水路盛土 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動コバ`タ( ) 1)土質区分:粘性土・礫質土 2)作業区分:盛土 3)施工区分:まき出し 4)締固め区分:振動コバ`タ()		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 当たり算出 10.000 m3
R01002	特殊作業員	0.200	人			
R01003	普通作業員	0.850	人			
Y00004	諸雑費 10%	0.100				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 4号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,はね付け+まき出し,振動コバ`タ( ) 1)土質区分:粘性土・礫質土 2)作業区分:埋戻 3)施工区分:はね付け+まき出し 4)締固め区分:振動コバ`タ()		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 当たり算出 10.000 m3
R01002	特殊作業員	0.200	人			
R01003	普通作業員	1.330	人			
Y00004	諸雑費 10%	0.100				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 5号 ***					
S02047	機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) 機械小運搬(二次製品、管類、セメント類) コンクリート二次製品,100m未満 1)運搬距離区分:100m未満 2)材料:コンクリート二次製品		ton	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 当たり算出 1.000 日
R01002	特殊作業員	0.740	人			
R01003	普通作業員	1.230	人			
M27984	不整地運搬車[クレーン式・クレーン装置付] 3.5t積 2t吊	2.100	供用日			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
JQ0502	軽油					
	JIS1 2号 小型D-リ-	30.000	L			
R01021	運転手 (特殊)	1.000	人			
	合 計					算出数量 39.600 ton
	単 価		ton			
	*** S単 - 6号 ***					
S02111	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル]		時間		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル] 4t積級			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)機械器具損料コード: 2)機械器具規格:4t積級 3)単価の入力:					
M03002	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル] 4t積級	1.000	時間			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 7号 ***					
S02111	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル]		時間		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル] 4t積級			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)機械器具損料コード: 2)機械器具規格:4t積級 3)単価の入力:					
M03002	ダンプトラック[ワロード・ディーゼル] 4t積級	1.000	時間			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 8号 ***					
S02113	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D)		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D) 積載重量 4.0 t積			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)仮設材損料コード: 2)仮設材規格:積載重量 4.0 t積 3)単価の入力:					
W14062	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D) 積載重量 4.0 t積	1.000	供用日			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単 - 9号 ***					
S02115	造園工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	造園工			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)労務コード: R02001 2)労務単価算定区分:					
R02001	造園工	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 10号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)労務コード: R01003 2)労務単価算定区分:					
R01003	普通作業員	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 11号 ***					
S02115	特殊作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	特殊作業員			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)労務コード: R01002 2)労務単価算定区分:					

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01002	特殊作業員	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S 単 - 12号 ***					
S02115	運転手（一般）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手（一般）			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)労務コード: R01022 2)労務単価算定区分:					
R01022	運転手（一般）	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S 単 - 13号 ***					
S02123	産業廃棄物処分料金		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	産業廃棄物処分料金 コンクリート破片有筋(中間処分)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)地域資材単価コード: 2)資材規格:コンクリート破片有筋(中間処分) 3)単価の入力:					
PZ9910	産業廃棄物処分料金 コンクリート破片有筋(中間処分)	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 14号 ***					
S02123	伐採木処分費		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	伐採木処分費 (ton当り)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)地域資材単価コード: 2)資材規格:(ton当り) 3)単価の入力:					
P96005	伐採木処分費 (ton当り)	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 15号 ***					
S02703	【法面工(植生シート工)】		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	【法面工(植生シート工)】 植生シート工,肥料袋無・人工張芝付(一重シート標準),1000m2以上,受けない			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)施工区分:植生シート工 2)シート区分:肥料袋無・人工張芝付(一重シート標準) 3)施工規模:1000m2以上 4)時間の制約:受けない					
A09142	植生シート工 肥料袋無・人工張芝付(一重シート標準)	1.000	m ²			算出数量 1.000 m ²
	合 計					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 16号 ***					
S03701	【鉄筋工】		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し),10%未満			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)規格区分:SD295 2)径区分:D13 3)作業区分:一般構造物 4)施工規模:10t未満 5)時間の制約:- 6)夜間作業:無し 7)構造物区分:一般構造物(切梁無し) 8)太径鉄筋量:10%未満					
P18246	異形棒鋼 SD295 D13	1.030	ton			
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton			計上無し
	合 計					算出数量 1.000 ton
	単 価		ton			
	*** S 単 - 17号 ***					

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S05801	【排水構造物工】 【排水構造物工】 U型側溝,昼間施工,L=2000,1000kg/個以下,なし,-,-,基礎砕石の施工有り,再利用撤去を行なわない		m		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 : U型側溝 2)施工区分 : 昼間施工 3)規格 : L=2000 4)規格 : 1000kg/個以下 5)時間的制約: なし 6)L=1000を使用:L=1000を使用しない 7)L=4000を使用:L=4000を使用しない 8)法面小段面: - 9)法面縦排水: - 10)再利用撤去の有無: 再利用撤去を行なわない 11)基礎砕石の施工有無: 基礎砕石の施工有り			冬期補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 週休: 月単位	豪雪補正: なし 超勤時間: 0.0 公社割引補正: なし	
A71103	排水構造物工 U型側溝 時間的制約無 L=2000mm 1000kg/個以下 機・労 昼間単価	1.000	m			
	合 計					算出数量 1.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	*** S単 - 18号 ***					
S18006	排水ポンプ運転(小口径) 排水ポンプ運転(小口径) 22.作業時排水,0以上~7未満,発動発電機,あり 1)運転日数: 22 2)排水方法: 作業時排水 3)排水量(m3/h): 0以上~7未満 4)動力源区分: 発動発電機 5)長期割引単価区分(賃料機械): あり		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
F02070	発動発電機[G駆動・低騒音型] 定格容量2kva	34.100	日			
JQ0501	ガソリン レギュラ スタンド	205.000	L			
R01001	土木一般世話役	0.880	人			
R01003	普通作業員	1.100	人			
Y00004	諸雑費	0.080				
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価					
	*** S単 - 19号 ***					
S18007	排水ポンプ設置撤去(小口径) 排水ポンプ設置撤去(小口径) 口径 50mm,あり 1)ポンプ規格: 口径 50mm 2)長期割引単価区分(賃料機械): あり		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
R01001	土木一般世話役	0.230	人			
R01003	普通作業員	0.430	人			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単 - 20号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工 敷鉄板設置・撤去工 設置~賃料~撤去,63,1,なし 1)施工区分: 設置~賃料~撤去 2)供用日数: 63 3)使用回数: 1 4)長期割引単価区分(賃料機械): なし		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1,000.000	m ² 供用日			
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1,000.000	m ²			
R01002	特殊作業員	2.900	人			
R01003	普通作業員	2.900	人			
F08063	バックホウ[加圧型・クレーン・超低・排対型(~2014)] バックホウ容量0.8m3 吊能力2.9t	3.310	日			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-ラー	345.000	L			
R01021	運転手(特殊)	2.900	人			
	合 計					算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単 - 21号 ***					
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) .12m以内,20kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板),基地(積込・取卸)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
				冬期補正: なし 基本給時間: 8.0	豪雪補正: なし 超勤時間: 0.0	

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	+ 現場(積込・取卸),0.0,0.0			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)使用単価区分: 2)運賃料金(円/ton): 3)製品長:12m以内 4)運搬距離(片道):20kmまで 5)計上方法:往復計上 6)積卸し計上区分:計上する(敷鉄板)					
	7)積卸し区分(敷鉄板):基地(積込・取卸)+現場(積込・取卸) 9)冬期割増率(実数):0.0 10)深夜早期割増率(実数):0.0					
P46602	仮設材輸送運賃料金 20km以下 製品長12m以内	1.000	ton			
P46401	積卸し費 基地積込み・取卸し+現場積込み・取卸し	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 ton
	単 価		ton			
	*** S単 - 22号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オフソット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:オフソット 3)押土の有無:無し 4)障害の有無:無し 5)施工数量:5,000m3未満 6)火薬使用:- 7)破砕片除去の有無:- 8)集積押土の有無:-					
	単 価		m3			
	*** S単 - 23号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:小規模(標準)					
	単 価		m3			
	*** S単 - 24号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:平均施工幅1m以上2m未満					
	単 価		m3			
	*** S単 - 25号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:上記以外(小規模) 3)土留方式の種類:- 4)障害の有無:-					
	単 価		m3			
	*** S単 - 26号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,標準,無し,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:標準 3)土留方式の種類:無し 4)障害の有無:無し 5)長期割引単価区分:なし					
	単 価		m3			
	*** S単 - 27号 ***					
SA0151	SP 基面整正		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基面整正 基面整正			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
	単 価		m ²			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 28号 ***					
SA0151	シールクンクリート基面整正		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 基面整正 基面整正			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 29号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:切土部 2)法面締固めの有無:- 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 30号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部、有り、無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:盛土部 2)法面締固めの有無:有り 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 31号 ***					
SA0161	SP 整地		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 敷均し(ℳ-ｽ'),標準(10,000m3未満),無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:敷均し(ℳ-ｽ') 2)施工数量:標準(10,000m3未満) 3)障害の有無:無し 4)長期割引単価区分:なし					
	単 価		m3			
	*** S 単 - 32号 ***					
SA0161	待避所		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:残土受入れ地での処理 2)施工数量:- 3)障害の有無:- 4)長期割引単価区分:なし					
	単 価		m3			
	*** S 単 - 33号 ***					
SA0301	シールクンクリート基礎砕石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上:計上する 3)長期割引単価区分:なし 4)規格区分:再生クラッシャラン RC-40 40~0mm					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 34号 ***					
SA0301	SP 基礎砕石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上:計上する 3)長期割引単価区分:なし 4)規格区分:再生クラッシャラン RC-40 40~0mm					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 35号 ***					

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0311	シールコンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S単 - 36号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S単 - 37号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
	単 価		m3			
	*** S単 - 38号 ***					
SA0311	均しコンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
	単 価		m3			
	*** S単 - 39号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
	単 価		m3			
	*** S単 - 40号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
	単 価		m3			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 41号 ***					
SA0311	均しコンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:-一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S 単 - 42号 ***					
SA0312	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:小型構造物					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 43号 ***					
SA0312	均しコンクリート型枠		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:均しコンクリート					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 44号 ***					
SA0521	SP ボックスカルバート機械据付		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎碎石+均しコンクリート,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:据付 2)製品長:2.0m/個 3)内空幅・内空高(m):0<B 1.25 0<H 1.25 4)基礎材種別:基礎碎石+均しコンクリート 5)PC鋼材による縦締め:無し 6)長期割引単価区分:なし					
PT2749	遠心式ボックスカルバート 型 600*2400mm		m			材変
	単 価		m			
	*** S 単 - 45号 ***					
SA0521	SP ボックスカルバート機械据付		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎碎石+均しコンクリート,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:据付 2)製品長:2.0m/個 3)内空幅・内空高(m):0<B 1.25 0<H 1.25 4)基礎材種別:基礎碎石+均しコンクリート 5)PC鋼材による縦締め:無し 6)長期割引単価区分:なし					
P13403	ボックスカルバート 内幅0.7m内高0.7m長1.5m T-25(RC) 土被り0.2~3.0m		個			材変
	単 価		m			
	*** S 単 - 46号 ***					
SA0832	SP 下層路盤(車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,碎石,なし,再生クワッシャー RC-40			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)全仕上り厚:100mm 2)施工区分:1層施工 3)材料:碎石 4)長期割引単価区分:なし 5)材料規格の選択:再生クワッシャー RC-40					
	単 価		m ²			
	*** S 単 - 47号 ***					
SPAC01	コンクリート構造物取りこわし工(大型ブレーカ) コンクリート構造物取りこわし工(大型ブレーカ) 鉄筋構造物		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)構造物区分：鉄筋構造物 2)山林砂防工（普通作業員）：普通作業員			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
R01001	土木一般世話役	0.600	人			
R01011	溶接工	0.700	人			
R01003	普通作業員	1.700	人			
M02035	バックホウ[クロー型・排対型(1次)] 標準バックホウ容量 山積0.8m3(平積0.6m3)	4.900	時間			
M12224	大型ブレーカ(ペーシング含まず)[油圧式] 600～800kg級	0.830	日			
R01021	運転手（特殊）	0.830	人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型ディーゼル	74.000	L			
Y00004	諸雑費	0.040				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単 - 48号 ***					
SQ0109	蓋板工		枚		1.000 枚	歩A 当たり算出
	蓋板工 ベンチフリューム用蓋,500*1000mm,昼間施工,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)製品種別：ベンチフリューム用蓋 2)製品規格：500*1000mm 3)施工区分：昼間施工 4)時間の制約：なし			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
PT4127	ベンチフリューム用蓋	1.000	枚			
A71502	排水構造物工 蓋版 時間の制約無 コンクリート・鋼製40を超え170kg/枚 機・労 昼間単価	1.000	枚			
	合 計					算出数量 1.000 枚
	単 価		枚			
	*** S単 - 49号 ***					
SQ0109	蓋板工		枚		1.000 枚	歩A 当たり算出
	蓋板工 道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型）, -C-g-500,昼間施工,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)製品種別：道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型） 2)製品規格： -C-g-500 3)施工区分：昼間施工 4)時間の制約：なし			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
PT4273	道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型） 道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型）	1.000	枚			
A71502	排水構造物工 蓋版 時間の制約無 コンクリート・鋼製40を超え170kg/枚 機・労 昼間単価	1.000	枚			
	合 計					算出数量 1.000 枚
	単 価		枚			
	*** S単 - 50号 ***					
SQ0109	蓋板工		枚		1.000 枚	歩A 当たり算出
	蓋板工 道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型）, -C-g-300,昼間施工,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)製品種別：道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型） 2)製品規格： -C-g-300 3)施工区分：昼間施工 4)時間の制約：なし			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
PT4271	道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型） 道路用鉄筋U型側溝蓋（落蓋型）	1.000	枚			
A71502	排水構造物工 蓋版 時間の制約無 コンクリート・鋼製40を超え170kg/枚 機・労 昼間単価	1.000	枚			
	合 計					算出数量 1.000 枚
	単 価		枚			
	*** S単 - 51号 ***					
SS0124	小型不整地運搬車運搬（機械積込）		m3		1.000 時間	歩A 当たり算出
	小型不整地運搬車運搬（機械積込） コンクリート,70m			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)運搬物区分：コンクリート 2)片道運搬距離区分：70m 3)積込時間：t1:0.0分 4)荷卸し区分：ダンプ			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型ディーゼル	2.600	L			
R01021	運転手（特殊）	0.140	人			
F06011	不整地運搬車[クロー型・油圧ダンプ式・排対型(～3次)] 通称2.0t積級	0.320	日			
	合 計					算出数量 7.170 [各単位]

(25/ 45)

(26/ 45)

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単 - 1号 ***					
T00003	分水工0808種		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種	0.500	m3			S単 36号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	5.500	m ²			S単 42号
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	1.400	m ²			S単 34号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	1.400	m ²			S単 27号
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T単 - 2号 ***					
T00004	分水工1008種		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種	0.900	m3			S単 36号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	7.800	m ²			S単 42号
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	1.700	m ²			S単 34号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	1.700	m ²			S単 27号
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T単 - 3号 ***					
T00005	分水工1010種		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20)(高炉B) W/ C55%	0.800	m3			S単 37号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	7.800	m ²			S単 42号
S03701	【鉄筋工】 SD295, D13, 一般構造物, 10t未満, -, 無し, 一般構造物 (切梁無し), 10%未満	0.060	ton			S単 16号
SA0311	均しコンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20)(高炉B) W/ C55%	0.100	m3			S単 38号
SA0312	均しコンクリート型枠 一般型枠,均しコンクリート	0.280	m ²			S単 43号
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	2.000	m ²			S単 34号
SA0151	SP 基面整正 基面整正	2.000	m ²			S単 27号
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T単 - 4号 ***					
T00006	分水工1010種		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20)(高炉B) W/ C55%	0.770	m3			S単 39号
SA0312	SP 型枠 一般型枠,小型構造物	8.400	m ²			S単 42号
S03701	【鉄筋工】 SD295, D13, 一般構造物, 10t未満, -, 無し, 一般構造物 (切梁無し), 10%未満	0.060	ton			S単 16号
SA0311	均しコンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20)(高炉B) W/ C55%	0.100	m3			S単 38号
SA0312	均しコンクリート型枠 一般型枠,均しコンクリート	0.280	m ²			S単 43号
SA0301	SP 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	2.000	m ²			S単 34号

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0151	SP 基面整正					
	基面整正	2.000	m ²			S 単 27号
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** T 単 - 5号 ***					
T00010	伐採木運搬		空m3		100.000 空m3	歩A 当たり算出
S02111	ダンプトラック[ワンロード・ディゼール] 4t積級	29.260	時間			S 単 7号
S02113	タイヤ消費費 (DT国産・普通・D) 積載重量 4.0 t 積	6.500	供用日			S 単 8号
S02115	運転手 (一般)	4.890	人			S 単 12号
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リー	158.000	L			
	合 計					算出数量 100.000 空m3
	単 価		空m3			
	*** T 単 - 6号 ***					
T00011	伐採		本		10.000 本	歩A 当たり算出
	幹周15cm以上20cm未満					
S02115	造園工	0.100	人			S 単 9号
S02115	普通作業員	0.210	人			S 単 10号
C00001	チェーンソー	0.090	日			C 単 1号
	合 計					算出数量 10.000 本
	単 価		本			
	*** T 単 - 7号 ***					
T00012	伐採		本		10.000 本	歩A 当たり算出
	幹周20cm以上30cm未満					
S02115	造園工	0.180	人			S 単 9号
S02115	普通作業員	0.330	人			S 単 10号
C00001	チェーンソー	0.120	日			C 単 1号
	合 計					算出数量 10.000 本
	単 価		本			
	*** T 単 - 8号 ***					
T00013	伐採		本		10.000 本	歩A 当たり算出
	幹周30cm以上60cm未満					
S02115	造園工	0.700	人			S 単 9号
S02115	普通作業員	1.350	人			S 単 10号
C00001	チェーンソー	0.370	日			C 単 1号
	合 計					算出数量 10.000 本
	単 価		本			
	*** T 単 - 9号 ***					
T00015	殻小規模運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02115	運転手 (一般)	0.157	人			S 単 12号
S02111	ダンプトラック[ワンロード・ディゼール] 4t積級	0.154	時間			S 単 6号
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リー	0.832	L			
	合 計					算出数量 1.000 m3

(29/ 45)

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 22号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オーブンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:オーブンカット 3)押土の有無:無し 4)障害の有無:無し 5)施工数量:5,000m3未満 6)火薬使用:- 7)破砕片除去の有無:- 8)集積押土の有無:-					
MO2082	バックホウ[加圧型(超低騒音型)・排対型(3次)] 標準バックホウ容量 山積0.8m3(平積0.6m3)		供用日			
RO1021	運転手(特殊)		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 23号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:小規模(標準)					
MO2041	バックホウ[加圧型・排対型(2次)] 標準バックホウ容量 山積0.28m3(平積0.2m3)		供用日			
RO1021	運転手(特殊)		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 24号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:平均施工幅1m以上2m未満					
MO2032	バックホウ[加圧型・排対型(1次)] 標準バックホウ容量 山積0.45m3(平積0.35m3)		供用日			
RO1021	運転手(特殊)		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 25号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:上記以外(小規模) 3)土留方式の種類:- 4)障害の有無:-					
MO2065	バックホウ[加圧型・後方超小旋回型・排対型(2次)] 標準バックホウ容量 山積0.28m3(平積0.2m3)		供用日			
RO1021	運転手(特殊)		人			
RO1003	普通作業員		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 26号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,標準,無し,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:標準 3)土留方式の種類:無し 4)障害の有無:無し 5)長期割引単価区分:なし					
F08015	バックホウ[加圧型・超低・排対型(～2014)] バックホウ容量0.8m3		日			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01021	運転手（特殊）		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 27号 ***					
SA0151	SP 基面整正		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基面整正 基面整正			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
R01003	普通作業員		人			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 28号 ***					
SA0151	シールコンクリート基面整正		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基面整正 基面整正			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
R01003	普通作業員		人			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 29号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:切土部 2)法面締固めの有無:- 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					
F08015	バックホ[加型・～超低・排対型(～2014)] バック容量0.8m3		日			
R01003	普通作業員		人			
R01021	運転手（特殊）		人			
R01001	土木一般世話役		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 30号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部,有り,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:盛土部 2)法面締固めの有無:有り 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					
F08015	バックホ[加型・～超低・排対型(～2014)] バック容量0.8m3		日			
R01003	普通作業員		人			
R01021	運転手（特殊）		人			
R01001	土木一般世話役		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 31号 ***					
SA0161	SP 整地		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 敷均し(10-ス),標準(10,000m3未満),無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)作業区分：敷均し(ル-ズ) 2)施工数量：標準(10,000m3未満) 3)障害の有無：無し 4)長期割引単価区分：なし					
F08015	バ ックホ[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3		日			
R01021	運転手(特殊)		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 32号 ***					
SA0161	待避所 SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分：残土受入れ地での処理 2)施工数量：- 3)障害の有無：- 4)長期割引単価区分：なし					
F08015	バ ックホ[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3		日			
R01021	運転手(特殊)		人			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m3			
	*** S単 - 33号 ***					
SA0301	シールコンクリート基礎砕石 SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ：7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上：計上する 3)長期割引単価区分：なし 4)規格区分：再生クラッシャラン RC-40 40～0mm					
F08015	バ ックホ[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3		日			
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01021	運転手(特殊)		人			
R01001	土木一般世話役		人			
J03118	再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		m3			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 34号 ***					
SA0301	SP 基礎砕石 SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ：7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上：計上する 3)長期割引単価区分：なし 4)規格区分：再生クラッシャラン RC-40 40～0mm					
F08015	バ ックホ[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3		日			
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01021	運転手(特殊)		人			
R01001	土木一般世話役		人			
J03118	再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		m3			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-		L			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 35号 ***					
SA0311	シールコンクリート SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S単 - 36号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S単 - 37号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02118	生コンクリート(高炉B) 21N/mm2 8cm 25(20)mm(W/C=55%以下)		m3			
	単 価		m3			
	*** S単 - 38号 ***					
SA0311	均しコンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02118	生コンクリート(高炉B) 21N/mm2 8cm 25(20)mm(W/C=55%以下)		m3			
	単 価		m3			
	*** S単 - 39号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02120	生コンクリート(高炉B) 21N/mm2 12cm 25(20)mm(W/C=55%以下)		m3			
	単 価		m3			
	*** S単 - 40号 ***					
SA0311	SP コンクリート SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 1.000 m3 当たり算出
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02120	生コンクリート(高炉B) 21N/mm2 12cm 25(20)mm(W/C=55%以下)		m3			
	単 価		m3			
	*** S単 - 41号 ***					
SA0311	均しコンクリート SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,コンクリート各種		m3	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 1.000 m3 当たり算出
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB		m3			材変
	単 価		m3			
	*** S単 - 42号 ***					
SA0312	SP 型枠 SP 型枠 一般型枠,小型構造物		m ²	冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	歩A 1.000 m ² 当たり算出
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:小型構造物					
R01009	型わく工		人			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 43号 ***					
SA0312	均しコンクリート型枠 SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート		m ²	冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	歩A 1.000 m ² 当たり算出

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:均しコンクリート					
R01009	型わく工		人			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
	単 価		m ²			
	*** S単 - 44号 ***					
SA0521	SP ボックスカルバート機械据付		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎砕石+均しコンクリート,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)作業区分:据付 2)製品長:2.0m/個 3)内空幅・内空高(m):0<B 1.25 0<H 1.25 4)基礎材種別:基礎砕石+均しコンクリート 5)PC鋼材による縦締め:無し 6)長期割引単価区分:なし					
F01086	77フレ-ンクル-ン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)] 最大吊上能力25t吊		日			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
PT2749	遠心ポンプボックスカルバート型 600*2400mm		m			材変
	単 価		m			
	*** S単 - 45号 ***					
SA0521	SP ボックスカルバート機械据付		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎砕石+均しコンクリート,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)作業区分:据付 2)製品長:2.0m/個 3)内空幅・内空高(m):0<B 1.25 0<H 1.25 4)基礎材種別:基礎砕石+均しコンクリート 5)PC鋼材による縦締め:無し 6)長期割引単価区分:なし					
F01086	77フレ-ンクル-ン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)] 最大吊上能力25t吊		日			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
P13403	ボックスカルバート 内幅0.7m内高0.7m長1.5m T-25(RC) 土被り0.2～3.0m		個			材変
	単 価		m			
	*** S単 - 46号 ***					
SA0832	SP 下層路盤(車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,なし,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)全仕上り厚:100mm 2)施工区分:1層施工 3)材料:砕石 4)長期割引単価区分:なし 5)材料規格の選択:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40					
M13018	モ-ﾀﾞｰﾚｰﾀﾞｰ[土工用・排対型(2014)] ﾌﾞﾚｰﾄﾞ幅3.1m		供用日			
F04201	ロードローラー[マカダム・～超低・排対型(～2014)] 運転質量10～12 t		日			
F04103	タイヤローラー[～超低・排対型(2011・2014)] 運転質量13～14 t		日			
R01021	運転手(特殊)		人			
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
J03118	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40 40～0mm		m ³			
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ		L			
	単 価		m ²			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
	*** S 単 - 22号 ***					
SA0101	SP 掘削	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オーブンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:オーブンカット 3)押土の有無:無し 4)障害の有無:無し 5)施工数量:5,000m3未満 6)火薬使用:- 7)破砕片除去の有無:- 8)集積押土の有無:-					
	標準単価					
	K)機械構成比		42.72%			
	R)労務構成比		37.91%			
	Z)材料構成比		19.37%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
MO2082	バックホウ[クロー型(超低騒音型)・排対型(3次)] 標準バック容量 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日	42.72%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	37.91%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	19.37%			Z1
	単 価	m3				
	*** S 単 - 23号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:小規模(標準)					
	標準単価					
	K)機械構成比		26.01%			
	R)労務構成比		62.89%			
	Z)材料構成比		11.10%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
MO2041	バックホウ[クロー型・排対型(2次)] 標準バック容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	供用日	26.01%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	62.89%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	11.10%			Z1
	単 価	m3				
	*** S 単 - 24号 ***					
SA0102	バックホウ投入(ルーズ)	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,平均施工幅1m以上2m未満			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)作業内容:平均施工幅1m以上2m未満					
	標準単価					
	K)機械構成比		27.19%			
	R)労務構成比		59.70%			
	Z)材料構成比		13.11%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
MO2032	バックホウ[クロー型・排対型(1次)] 標準バック容量 山積0.45m3(平積0.35m3)	供用日	27.19%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	59.70%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	13.11%			Z1
	単 価	m3				
	*** S 単 - 25号 ***					
SA0103	SP 床掘り	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:上記以外(小規模) 3)土留方式の種類:- 4)障害の有無:-					
	標準単価					
	K)機械構成比		18.73%			
	R)労務構成比		74.16%			
	Z)材料構成比		7.11%			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
	A)市場単価構成比		0.00%			
M02065	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾚｰ型・後方超小旋回型・排対型(2次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	供用日	18.73%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	40.26%			R1
R01003	普通作業員	人	33.90%			R2
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型ｸｰﾘﾝｸﾞ	L	7.11%			Z1
	単 価	m3				
	*** S単 - 26号 ***					
SA0103	SP 床掘り SP 床掘り 土砂,標準,無し,無し,なし	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)土質:土砂 2)施工方法:標準 3)土留方式の種類:無し 4)障害の有無:無し 5)長期割引単価区分:なし					
	標準単価					
	K)機械構成比		22.47%			
	R)労務構成比		53.87%			
	Z)材料構成比		23.66%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾚｰ型・～超低・排対型(～2014)] ﾊﾞｯｸﾙ容量0.8m3	日	22.47%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	53.87%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型ｸｰﾘﾝｸﾞ	L	23.66%			Z1
	単 価	m3				
	*** S単 - 27号 ***					
SA0151	SP 基面整正 SP 基面整正 基面整正	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		100.00%			
	Z)材料構成比		0.00%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	100.00%			R1
	単 価	m ²				
	*** S単 - 28号 ***					
SA0151	シーリングコンクリート基面整正 SP 基面整正 基面整正	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)整形区分:基面整正					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		100.00%			
	Z)材料構成比		0.00%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	100.00%			R1
	単 価	m ²				
	*** S単 - 29号 ***					
SA0152	SP 法面整形 SP 法面整形 切土部,-,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:切土部 2)法面締固めの有無:- 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
	標準単価					
	K)機械構成比		9.24%			
	R)労務構成比		81.28%			
	Z)材料構成比		9.48%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	ハ ック杓[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] ハ ック容量0.8m3	日	9.24%			K1
R01003	普通作業員	人	38.72%			R1
R01021	運転手(特殊)	人	22.32%			R2
R01001	土木一般世話役	人	20.24%			R3
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	9.48%			Z1
	単 価	m ²				
	*** S 単 - 30号 ***					
SA0152	SP 法面整形	m ²			1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部、有り、無し、け質土、砂及び砂質土、粘性土、なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)整形箇所:盛土部 2)法面締固めの有無:有り 3)現場制約の有無:無し 4)土質:け質土、砂及び砂質土、粘性土 5)長期割引単価区分:なし					
	標準単価					
	K)機械構成比		11.64%			
	R)労務構成比		76.42%			
	Z)材料構成比		11.94%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	ハ ック杓[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] ハ ック容量0.8m3	日	11.64%			K1
R01003	普通作業員	人	31.34%			R1
R01021	運転手(特殊)	人	28.10%			R2
R01001	土木一般世話役	人	16.98%			R3
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	11.94%			Z1
	単 価	m ²				
	*** S 単 - 31号 ***					
SA0161	SP 整地	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 敷均し(ル-ズ'),標準(10,000m3未満),無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:敷均し(ル-ズ') 2)施工数量:標準(10,000m3未満) 3)障害の有無:無し 4)長期割引単価区分:なし					
	標準単価					
	K)機械構成比		22.80%			
	R)労務構成比		53.11%			
	Z)材料構成比		24.09%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	ハ ック杓[加-ラ型・～超低・排対型(～2014)] ハ ック容量0.8m3	日	22.80%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	53.11%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	24.09%			Z1
	単 価	m3				
	*** S 単 - 32号 ***					
SA0161	待避所	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:残土受入れ地での処理 2)施工数量:- 3)障害の有無:- 4)長期割引単価区分:なし					
	標準単価					
	K)機械構成比		22.45%			
	R)労務構成比		52.33%			
	Z)材料構成比		25.22%			
	A)市場単価構成比		0.00%			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
F08015	バ ック[加-型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3	日	22.45%			K1
R01021	運転手(特殊)	人	52.33%			R1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	25.22%			Z1
	単 価	m3				
	*** S単 - 33号 ***					
SA0301	シールコンクリート基礎砕石 SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上:計上する 3)長期割引単価区分:なし 4)規格区分:再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm					
	標準単価					
	K)機械構成比		5.33%			
	R)労務構成比		78.32%			
	Z)材料構成比		16.35%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	バ ック[加-型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3	日	5.30%			K1
R01003	普通作業員	人	37.64%			R1
R01002	特殊作業員	人	15.90%			R2
R01021	運転手(特殊)	人	14.75%			R3
R01001	土木一般世話役	人	9.49%			R4
J03118	再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	m3	11.39%			Z1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	4.93%			Z2
	単 価	m ²				
	*** S単 - 34号 ***					
SA0301	SP 基礎砕石 SP 基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)砕石の厚さ:7.5cmを超え12.5cm以下 2)砕石の計上:計上する 3)長期割引単価区分:なし 4)規格区分:再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm					
	標準単価					
	K)機械構成比		5.33%			
	R)労務構成比		78.32%			
	Z)材料構成比		16.35%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F08015	バ ック[加-型・～超低・排対型(～2014)] バ ック容量0.8m3	日	5.30%			K1
R01003	普通作業員	人	37.64%			R1
R01002	特殊作業員	人	15.90%			R2
R01021	運転手(特殊)	人	14.75%			R3
R01001	土木一般世話役	人	9.49%			R4
J03118	再生クラッシャーラン RC-40 40～0mm	m3	11.39%			Z1
JQ0502	軽油 JIS1 2号 小型D-リ-	L	4.93%			Z2
	単 価	m ²				
	*** S単 - 35号 ***					
SA0311	シールコンクリート SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
				冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
	R)労務構成比		46.18%			
	Z)材料構成比		53.82%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	28.56%			R1
R01001	土木一般世話役	人	8.40%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.04%			R3
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB	m3	53.82%			Z1 材変
	単 価	m3				
	*** S単 - 36号 ***					
SA0311	SP コンクリート	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		46.18%			
	Z)材料構成比		53.82%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	28.56%			R1
R01001	土木一般世話役	人	8.40%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.04%			R3
JQ0181	生コンクリート(18N/mm2 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB	m3	53.82%			Z1 材変
	単 価	m3				
	*** S単 - 37号 ***					
SA0311	SP コンクリート	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	(高炉B) W/C55%			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		46.18%			
	Z)材料構成比		53.82%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	28.56%			R1
R01001	土木一般世話役	人	8.40%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.04%			R3
J02118	生コンクリート(高炉B) 21N/mm2 8cm 25(20)mm(W/C=55%以下)	m3	53.82%			Z1
	単 価	m3				
	*** S単 - 38号 ***					
SA0311	均しコンクリート	m3			1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-8-25(20)			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0	
	(高炉B) W/C55%			深夜時間:0.0 週休:月単位	公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り					
	8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-8-25(20)(高炉B) W/C55%					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		46.18%			
	Z)材料構成比		53.82%			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	28.56%			R1
R01001	土木一般世話役	人	8.40%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.04%			R3
J02118	生コンクリート(高炉B) 21N/mm ² 8cm 25(20)mm(W/C=55%以下)	m ³	53.82%			Z1
	単 価	m ³				
	*** S単 - 39号 ***					
SA0311	SP コンクリート	m ³			1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:有り 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		46.18%			
	Z)材料構成比		53.82%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	28.56%			R1
R01001	土木一般世話役	人	8.40%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.04%			R3
J02120	生コンクリート(高炉B) 21N/mm ² 12cm 25(20)mm(W/C=55%以下)	m ³	53.82%			Z1
	単 価	m ³				
	*** S単 - 40号 ***					
SA0311	SP コンクリート	m ³			1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C55%			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:21-12-25(20)(高炉B) W/C55%					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		41.15%			
	Z)材料構成比		58.85%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01003	普通作業員	人	22.25%			R1
R01001	土木一般世話役	人	9.19%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.69%			R3
J02120	生コンクリート(高炉B) 21N/mm ² 12cm 25(20)mm(W/C=55%以下)	m ³	58.85%			Z1
	単 価	m ³				
	*** S単 - 41号 ***					
SA0311	均しコンクリート	m ³			1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 小型構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,コンクリート各種			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)構造物種別:小型構造物 2)打設工法:人力打設 3)コンクリートの計上:計上する 4)設計日打設量:- 5)養生工の種類:一般養生 6)圧送管延長距離区分:- 7)現場内小運搬の有無:無し 8)打設高さ、水平打設距離:- 10)規格区分:コンクリート各種					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		41.15%			
	Z)材料構成比		58.85%			
	A)市場単価構成比		0.00%			

事業名	農業基盤整備促進事業 小谷地区
工事名	用水路改修(小谷地区) 工事

コード	名 称	単位	構 成 比 (%)	東 京 単 価	地 区 単 価	備 考
R01003	普通作業員	人	22.25%			R1
R01001	土木一般世話役	人	9.19%			R2
R01002	特殊作業員	人	7.69%			R3
JQ0181	生コンクリート(18N/mm ² 40mm 8cm) 18-8-40-60% BB	m ³	58.85%			Z1 材変
	単 価	m ³				
	*** S単 - 42号 ***					
SA0312	SP 型枠	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,小型構造物			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:小型構造物					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		100.00%			
	Z)材料構成比		0.00%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01009	型わく工	人	44.28%			R1
R01003	普通作業員	人	30.82%			R2
R01001	土木一般世話役	人	11.86%			R3
	単 価	m ²				
	*** S単 - 43号 ***					
SA0312	均しコンクリート型枠	m ²			1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,均しコンクリート			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)型枠の種類:一般型枠 2)構造物の種類:均しコンクリート					
	標準単価					
	K)機械構成比		0.00%			
	R)労務構成比		100.00%			
	Z)材料構成比		0.00%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
R01009	型わく工	人	58.78%			R1
R01003	普通作業員	人	19.90%			R2
R01001	土木一般世話役	人	6.07%			R3
	単 価	m ²				
	*** S単 - 44号 ***					
SA0521	SP ボックスカルバート機械据付	m			1.000 m	歩A 当たり算出
	SP ボックスカルバート機械据付 据付,2.0m/個,0<B 1.25 0<H 1.25,基礎砕石+均しコンクリート,無し,なし			冬期補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:月単位	豪雪補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	
	1)作業区分:据付 2)製品長:2.0m/個 3)内空幅・内空高(m):0<B 1.25 0<H 1.25 4)基礎材種別:基礎砕石+均しコンクリート 5)PC鋼材による縦締め:無し 6)長期割引単価区分:なし					
	標準単価					
	K)機械構成比		6.02%			
	R)労務構成比		20.77%			
	Z)材料構成比		73.21%			
	A)市場単価構成比		0.00%			
F01086	ラフレンサー[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2014)] 最大吊上能力25t吊	日	2.69%			K1
R01003	普通作業員	人	4.70%			R1
R01001	土木一般世話役	人	2.39%			R2
R01002	特殊作業員	人	2.18%			R3
PT2749	遠心ポンプスカルバート型 600*2400mm	m	73.21%			Z1 材変
	単 価	m				

(44/ 45)

(45/ 45)

数量総括表

工事名: 用水路改修(小谷地区)工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量計算	設計数量	摘要
用水路					
土工					
掘削					
機械掘削	土砂,オーブンカット,5,000m3未満		451.9	450	土量配分表より
機械床堀	小規模	m3	321.4	320	土量配分表より
盛土、埋戻し工					
盛土	粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動コンパクタ()	m3	207.1	210	土量配分表より
バックホ投入ルーズ	バックホ投入(ルーズ)小規模	m3	275.4	280	土量配分表より
人力埋戻し	粘性土・礫質土、埋戻し,タンバ	m3	100.8	100	土量配分表より
現況水路盛土	バックホ投入(ルーズ)	m3	250.1	250	土量配分表より
バックホ投入ルーズ	バックホ投入(ルーズ)小規模	m3	300.1	300	土量配分表より
整地	敷均しルーズ	m3	185.0	190	土量配分表より
法面工					
切土法面整形		m2	831.9	830	土量配分表より
盛土法面整形		m2	15.2	20	土量配分表より
植生工	植生シート	m3	847.1	850	土量配分表より
水路工					
水路工					
基面整正					
基面整正		m2	629.4	630	数量調書より
フリューム水路	WH5050	m	845.8	845.8	数量調書より
落蓋式側溝	500×500	m	14.3	14.3	数量調書より

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量計算	設計数量	摘要
落蓋式側溝	300×300	m	4.0	4.0	数量調書より
フリーム水路	WH300	m	39.2	39.2	数量調書より
蓋掛工	BF500用	枚	7	7	数量調書より
蓋掛工	500用 普通型用	枚	29	29	数量調書より
蓋掛工	300用 普通型用	枚	8	8	数量調書より
シーリングコンクリート	t=10cm 18-8-40BB	m3	0.3	0.3	数量調書より
シーリングコンクリート 基面整正		m2	3.4	3	数量調書より
シーリングコンクリート 基礎砕石	t=10cm RC-40	m2	3.4	3	数量調書より
特装車運搬	D=50m以上	t	42.16	42.16	数量調書より
分土工					
08-08種		箇所	7	7	数量調書より
10-08種		箇所	1	1	数量調書より
10-10種		箇所	5	5	数量調書より
10-10種		箇所	2	2	数量調書より
暗渠工					
床掘	標準	m3	19.8	20	数量調書より
埋戻し	最大施工幅1.0m未満	m3	2.7	3	数量調書より
埋戻し	施工幅1.0m以上4.0未満	m3	6.3	6	数量調書より
ボックスカルバート機械据付		m	7.0	7.0	数量調書より
下層路盤工		m2	9.3	9	数量調書より
函渠工		式			
床掘	標準	m3	25.9	26	数量調書より

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量計算	設計数量	摘要
埋戻し	最大施工幅1.0m未満	m3	1.5	2	数量調書より
埋戻し	施工幅1.0m以上4.0未満	m3	13.3	13	数量調書より
ボックスカルバート機械据付		m	5.0	5.0	数量調書より
下層路盤工		m2	14.4	14	数量調書より
分土工	1212種	箇所	1.0	1	数量調書より
分土工	1214種	箇所	1.0	1	数量調書より
構造物取壊し工		式			
構造物取壊し工		式			
構造物取壊し工		式			
コンクリート構造物取壊し工		m3	4.6	5	数量調書より
伐採工		式			
伐採工		式			
伐採工		式			
伐採	幹周7cm以上20cm未満	本	200	200	数量調書より
伐採	幹周20cm以上30cm未満	本	100	100	数量調書より
伐採	幹周30cm以上60cm未満	本	120	120	数量調書より
伐採	幹周60cm以上90cm未満	本	50	50	数量調書より
運搬処理工		式			
運搬処理工		式			
殻運搬・処分		式			
小型不整地運搬	コンクリート	m3	5.2	5	
殻運搬	コンクリート	m3	5.2	5	
殻処分	コンクリート殻産廃処分費	t	11.43	11.43	

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量計算	設計数量	摘要
伐採材運搬処分		式			
伐採材運搬		空m3	286.6	290	
伐採材処分	処分費	t	15.76	15.76	
仮設工		式			
工事用通路		式			
待避所		式			
待避所		m3	4.5	5	
再生クラッシュラン	RC-40、t=10cm	m3	4.7	5	
敷鉄板		式	1.00	1.00	
敷鉄板設置・撤去工	設置期間63日	m2	624.80	625	
水替工		式	1.00	1.00	
排水ポンプ設置撤去	(小口径)50mm	箇所	1.00	1	
排水ポンプ運転	22日	箇所	1.00	1	
運搬費		式			
仮設材運搬		式			
仮設材運搬		式			
敷鉄板運搬		式			
輸送費	12.8km	t	107.95	107.95	
安全費		式			
工事名標示板		式			
工事名標示板		式			

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量計算	設計数量	摘要
工事名標示板設置費		式			
工事名標示板加算額		基	2	2	
営繕費等		式			
工事標示板		式			
工事名標示板		式			
週休2日標示板		式			
工事名標示板	1100*1600、	台	2	2	

用水路数量計算書

用水路 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
土工					
機械掘削	バックホウ0.45m3級	土量配分表より	451.9	452	m3
機械床堀	バックホウ0.45m3級	土量配分表より	321.4	321	m3
人力盛土	振動コンパクタ	土量配分表より	207.1	207	m3
バックホウ投入（ルース）		263.6×1.33	275.4	275	m3
人力埋戻	振動コンパクタ	土量配分表より	100.8	101	m3
整地	敷均しルース	土量配分表より	185.0	185	m3
現況水路盛土		$\sim$ $0.7 \times 15.5 + 0.7 \times 35.7 \times + 0.7 \times 26.0 + 0.5 \times 56.7 + 0.6 \times 41.5 + 0.5 \times 23.3 + 0.4 \times 24.0 + 0.7$	540.2	m3	次期工事 平面図参照
		$\sim$ $0.9 \times 46.4 + 0.7 \times 18.0 + 0.6 \times 15.0 + 0.4 \times 19.5$	71.2	m3	平面図参照
		$\sim$ $0.5 \times 38.5 + 0.7 \times 16.5 + 0.5 \times 10.0 + 0.8 \times 12.0 + 0.7 \times 40.0 + 0.7 \times 24.0$	90.2	m3	平面図参照
		$\sim$ $1.9 \times 43.0 + 0.7 \times 6.0 + 0.7 \times 4.0$	88.7	m3	平面図参照
		合計	250.1	m3	
バックホウ投入（ルース）		土量配分表より	300.1	300	m3
		土量配分表より	360.1	360	m4
切土法面整形		土量配分表より	831.9	832	m2
盛土法面整形		土量配分表より	15.2	15	m2

用水路 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
植生シート		1073.3+46.1 847.1	847	m2	
水路工					
基面整正		数量調書より 629.4	629	m2	
水路設置	WH5050 基礎有	数量調書より 845.80	845.8	m	
	500×500 落蓋式側溝	数量調書より 14.30	14.3	m	
	300×300 落蓋式側溝	数量調書より 4.00	4.0	m	
	WH300×300 基礎有	2.00+5.20+2.0+30.0 39.2	39.2	m	平面図参照
蓋掛工	BF500用	平面図参照2図4枚、3図3枚 3.0+3.0+3.0+3.0+4.0+3.0+4.0+3.0 7.0	7	枚	308kg/m 1.0m/枚
	500用 普通型用	平面図参照 20.0+9.0 29.0	29	枚	91kg/枚
	300用 普通型用	平面図参照 8.0 8.0	8	枚	46kg/枚
シールコンクリート	t=10cm	(12.8+4.30) × 0.2 × 0.1 0.34	0.3	m3	
基面整正		(12.8+4.30) × 0.2 3.42	3	m2	
基礎碎石	t=10cm	(12.8+4.30) × 0.2 3.42	3	m2	

用水路 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単 位	備 考
	特装車運搬 D=50m以上	数量計算書より42.16	42.16	t	
スクリーン	UB-500用	1.0+1.0+1.0+1.0+1.0+1.0+1.0+1.08.00	8	基	次期工事
簡易ゲート	300用	数量計算書より12.00	12	基	次期工事
分土工					
	08-08種	数量調書より7.0	7	箇所	
	10-08種	数量調書より1.0	1	箇所	
	10-10種	数量調書より5.0	5	箇所	
	10-10種	数量調書より2.0	2	箇所	
縞鋼板蓋掛工					次期工事
	08-08 縞鋼板(t=4.5mm)	10.0	10	枚	
分土工蓋掛工					
	10-10 (T-25)	4.0	4	枚	
暗渠工		数量調書より1.0	1	式	

用水路 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
函渠工		数量調書より 1.0	1	式	
構造物取壊し					
構造物取壊し	大型ブレーカ 有筋	構造物取壊し撤去数量調書より 4.57	5	m3	
	特装車運搬積込み D=180m以下	構造物取壊し撤去数量調書より 4.57	5	m3	
	ダンプトラック運搬 D=31.1km 有筋	構造物取壊し撤去数量調書より 4.57	5	m3	
	産業廃棄物処分料 中間処理 有筋	構造物取壊し撤去数量調書より 11.43	11.43	t	
進入路工					
	1～4号進入路工	1.0	1	式	
仮設道路工					
	待避所 RC-40,t=10	1.0	1	式	
	仮道工	110.0+95.0 205.0	205	m	別紙数量

分水工 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
【0808種】	1箇所当り		1.0	箇所	
コンクリート	18-8-40-60%BB	各種分水工構造図より 0.5 0.5	0.5	m3	
型枠	小型	各種分水工構造図より 5.5 5.5	5.5	m2	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	各種分水工構造図より 1.4 1.4	1.4	m2	
基面整正		各種分水工構造図より 1.4 1.4	1.4	m2	
【1008種】			1.0	箇所	
コンクリート	18-8-40-60%BB	各種分水工構造図より 0.9 0.9	0.9	m3	
型枠	小型	各種分水工構造図より 7.8 7.8	7.8	m2	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	各種分水工構造図より 1.7 1.7	1.7	m2	
基面整正		各種分水工構造図より 1.7 1.7	1.7	m2	

分水工 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
【1010種】	1箇所当り		1.0	箇所	
コンクリート	21-12-25BB	各種分水工構造図より 0.8 0.80	0.80	m3	
型枠	鉄筋	各種分水工構造図より 7.8 7.8	7.80	m2	
均しコンクリート		各種分水工構造図より 0.1 0.1	0.10	m3	
型枠	簡易	各種分水工構造図より 0.28 0.28	0.28	m2	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	各種分水工構造図より 1.96 1.96	1.96	m2	
基面整正		各種分水工構造図より 1.96 1.96	1.96	m2	
鉄筋	D13	各種分水工構造図より 60.0 60.0	60	kg	
蓋掛工	グレーチング	各種分水工構造図より 1.0 1.0	1.0	枚	次期工事 191.8kg/枚

分土工					
数 量 集 計 表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
【1010種】	1箇所当り		1.0	箇所	分土工
コンクリート	21-12-25BB	各種分土工構造図より 0.77	0.77	m3	
型枠	鉄筋	各種分土工構造図より 4.3	8.40	m2	
均しコンクリート		各種分土工構造図より 0.08	0.08	m3	
型枠	簡易	各種分土工構造図より 0.26	0.30	m2	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	各種分土工構造図より 2	2.00	m2	
基面整正		各種分土工構造図より 2	2.00	m2	
鉄筋	D13	各種分土工構造図より 60.0	60.0	kg	
蓋掛工	グレーチング	各種分土工構造図より 1.0	1.0	枚	次期工事 191.8kg/枚

分水工 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
暗渠工			1.0	式	
遠心ボックスカルバート	型 Φ600	暗渠工構造図より 7.00 7.0	7	m	
土工					
機械床掘	平均施行幅2.0m以上	暗渠工構造図より 19.80 19.8	19.8	m3	
人力埋戻		暗渠工構造図より 2.70 2.7	2.7	m3	
機械埋戻		暗渠工構造図より 6.30 6.3	6.3	m3	
残土処理		暗渠工構造図より $19.8 - (2.7 + 6.3) / 0.9$ 9.8	9.8	m3	場内処分
基面整正		数量調書参照			
舗装工					
路盤工	RC-40 t=10cm	暗渠工構造図より 9.30 9.3	9.3	m2	
分水工					
【1010種）		各種分水工構造図より 2.0 2.0	2.0	箇所	

分土工 数 量 集 計 表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
函渠工			1.0	式	
ボックスカルバート	700×700	暗渠工構造図より 5.00	5.0	5	m
土工					
機械床掘	平均施行幅2.0m以上	暗渠工構造図より 25.90	25.9	25.9	m3
機械埋戻	最大施工幅1m未満	暗渠工構造図より 1.50	1.5	1.5	m3
機械埋戻	最大施工幅1以上4m未満	暗渠工構造図より 13.30	13.3	13.3	m3
残土処理		暗渠工構造図より $25.9 - (1.5 + 13.3) / 0.9$	9.5	9.5	m3 場内処分
基面整正		数量調書参照			
舗装工					
路盤工	RC-40 t=10cm	暗渠工構造図より 14.40	14.4	14.4	m2
分土工					
【1212種）		暗渠工構造図より 1.0	1.0	1.0	箇所
【1412種）		暗渠工構造図より 1.0	1.0	1.0	箇所

分土工 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
【1212種】	1.0箇所当り		1.0	箇所	
コンクリート	21-12-25BB	各種分土工構造図より 1.43 1.61	1.61	m3	
型枠	鉄筋	各種分土工構造図より 13.16 13.16	13.16	m2	
均コンクリート		各種分土工構造図より 0.14 0.14	0.14	m2	
型枠	簡易	各種分土工構造図より 0.34 0.34	0.34	m2	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	各種分土工構造図より 2.89 2.89	2.89	m2	
基面整正		各種分土工構造図より 2.89 2.89	2.89	m2	
鉄筋	D13	各種分土工構造図より 93.0 93.00	93	kg	
蓋掛工	縞鋼板蓋 t=4.5mm	各種分土工構造図より 1.0 1.0	1.0	枚	次期工事 86.24kg/枚
加工		86.24 86.24	86	kg	
足掛け金物			3	個	

分水工 数量集計表					
名 称	材 料・規 格	算 式	数 量	単位	備 考
【1412種】	1.0箇所当り		1.0	箇所	
コンクリート	21-12-25BB	各種分水工構造図より 1.83	1.83	m3	
型枠	鉄筋	各種分水工構造図より 15.4	15.40	m2	
均コンクリート		各種分水工構造図より 0.14	0.14	m2	
型枠	簡易	各種分水工構造図より 0.34	0.34	m2	
基礎碎石	RC-40 t=10cm	各種分水工構造図より 2.89	2.89	m2	
基面整正		各種分水工構造図より 2.89	2.89	m2	
鉄筋	D13	各種分水工構造図より 109.0	109.00	kg	
蓋掛工	縞鋼板蓋 t=4.5mm	各種分水工構造図より 1.0	1.0	枚	次期工事 86.24kg/枚
加工		86.24	86.24	kg	
足掛け金物			3	個	

土 量 計 算 書

小谷地区 水路

土 量 配 分 表

NO.0 ~ NO.57+13.00 L=1153.00m

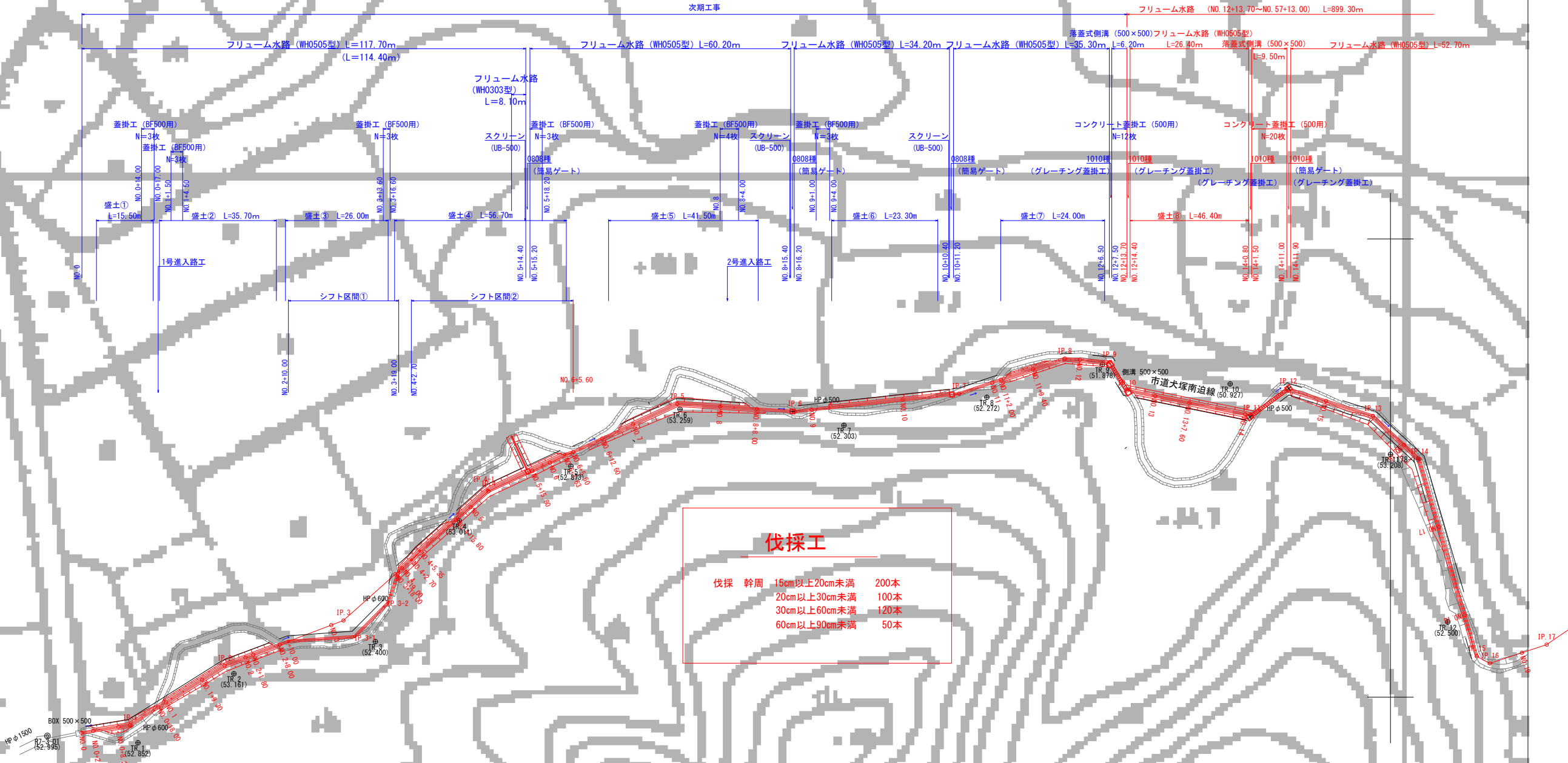
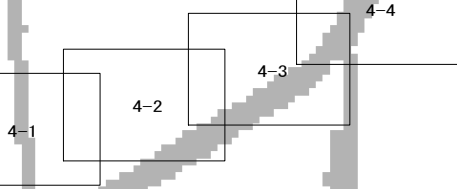
切 土		773.3	m3	流用土 620.0m3		558.0	m3	盛土 ・ 埋戻	
C1	機械掘削 BH0.45m3	451.9	m3	残土 185.0m3 場内整地	流用土 230.1m3 = 1 / 0.9 × 207.1m3	207.1	m3	B1	人力盛土 振動コンパクター
C2	機械床堀 BH0.45m3	321.4	m3		流用土 112.0m3 = 1 / 0.9 × 100.8m3	100.8	m3	B2	人力埋戻し タンバ
					流用土 277.9m3 = 1 / 0.9 × 250.1m3	250.1	m3	B2	水路盛土 振動コンパクター
残 土					620.0m3				
	分土工	12.4	m3						
	暗渠工	9.8	m3			847.1	m2	切土・盛土法面	
	函渠工	9.5	m3			831.9	m2	L1	切土法面整形
						15.2	m2	L2	盛土法面整形

土量一覧表 (小谷地区 全水路工)

			合計
機械掘削：C 1	451.9 m3		451.9 m3
機械床堀：C 2	321.4 m3		321.4 m3
人力盛土：B 1	207.1 m3		207.1 m3
小規模埋戻：B 2	100.8 m3		100.8 m3
水路盛土	250.1 m3		250.1 m3
切土法面仕上げ：L 1	831.9 m2		831.9 m3
盛土法面仕上げ：L 2	15.2 m2		15.2 m2
			合計
構造物等残土	残土量		31.7 m3
分土工	12.4 m3		12.4 m3
暗渠工	9.8 m3		9.8 m3
函渠工	9.5 m3		9.5 m3

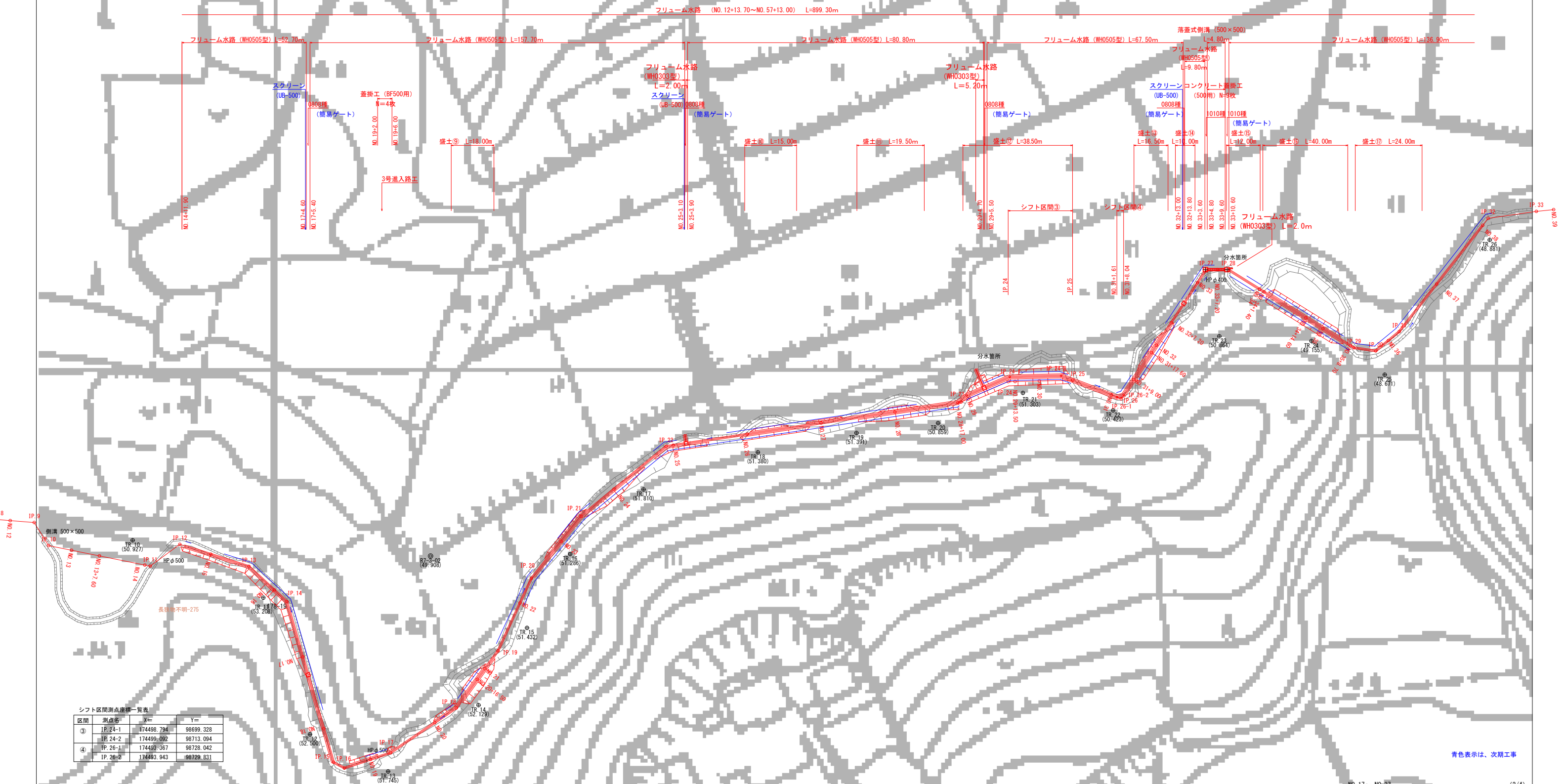
平面図

S=1:500



シフト区間測点座標一覧表			
区間	測点名	X=	Y=
①	NO. 2+10.00	174398.886	98259.050
	IP. 3-1	174399.931	98243.516
	IP. 3-2	174407.240	98280.756
	NO. 3+19.00	174414.196	98283.117
②	NO. 4+2.70	174416.658	98285.878
	NO. 4+5.35	174418.647	98287.658
	IP. 4-1	174431.904	98302.527
	NO. 6+3.63	174439.641	98319.270
	NO. 6+5.60	174440.196	98321.186

青色表示は、次期工事	
NO. 0~ NO. 17	(1/4)
工事名	用水路改修（小谷地区）工事
図面名	平面図
年月日	令和 8年 3月 19日
縮 尺	S=1:500
図面番号	1/40
設 計	有限会社 シーエスシー
事務所名	福島県南相馬市

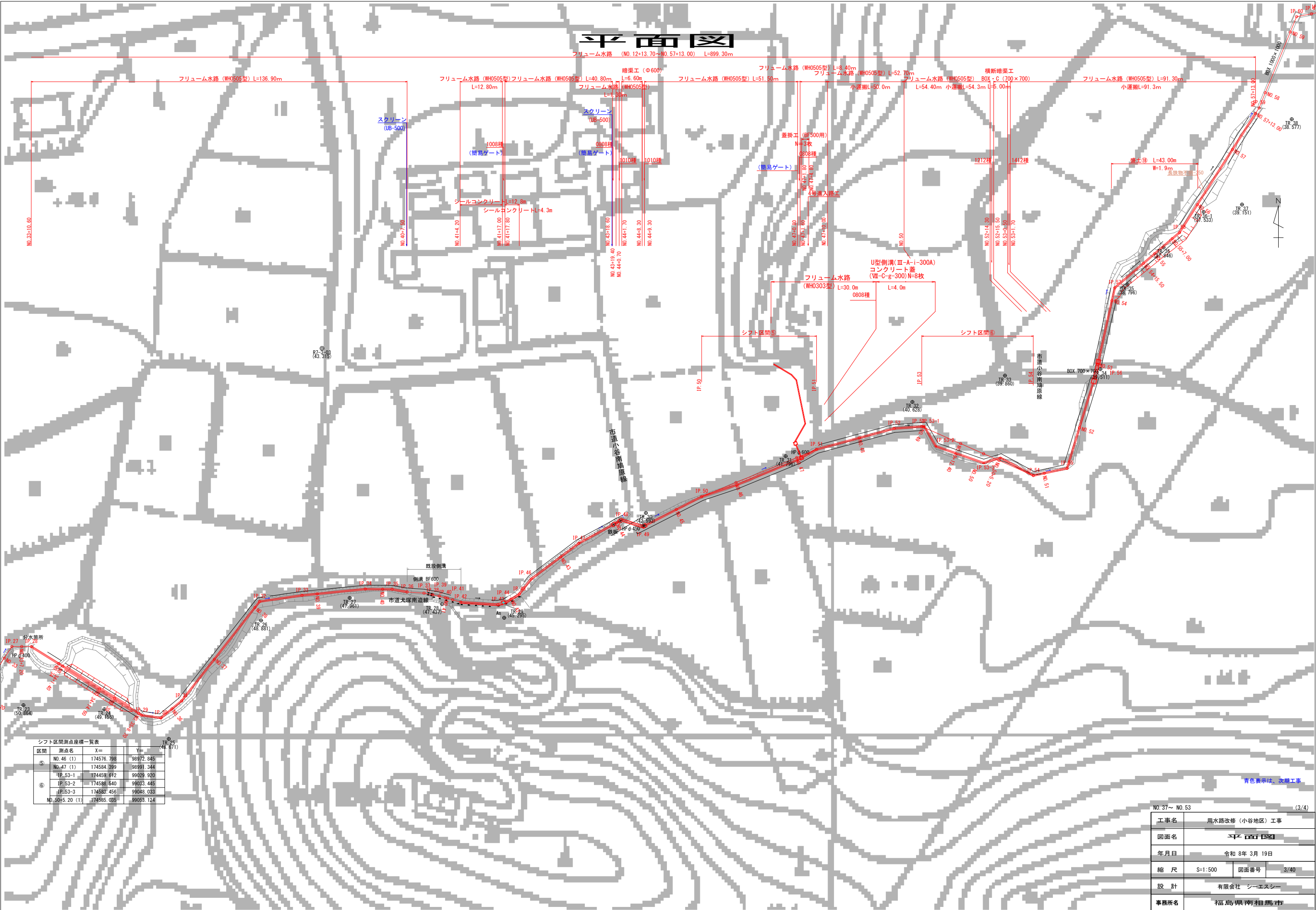


区間	測点名	X=	Y=
③	IP. 24-1	174498.794	98699.328
	IP. 24-2	174499.092	98713.094
④	IP. 26-1	174493.367	98728.042
	IP. 26-2	174493.943	98729.831

青色表示は、次期工事

NO. 17~ NO. 37 (2/4)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	2/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



シフト区間測点座標一覧表			
区間	測点名	X=	Y=
⑤	NO. 46 (1)	174576.798	98972.845
	NO. 47 (1)	174584.389	98991.344
	TP 53-1	174459.612	99029.920
⑥	TP 53-2	174588.540	99033.445
	TP 53-3	174583.456	99048.033
	NO. 50+5.20 (1)	174585.035	99053.124

NO. 37 ~ NO. 53		(3/4)	
工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	平面図		
年月日	令和 8 年 3 月 19 日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	3/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

平面図



フリューム水路 (NO.12+13.70~NO.67+13.00) L=899.30m

フリューム水路 (WH0505型) L=91.30m

盛土① 盛土②
L=6.00m L=4.00m

龍ヶ池

道

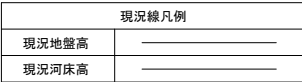
青色表示は、次期工事

NO.53～ NO.64+3.12 (EP) (4/4)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	4/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

(1/5)

V=1:100
H=1:500



青色表示は、次期工事

NO. 0 ~ NO. 13

(1/5)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	系統図Ⅰ		
年月日	令和 3年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	5/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

縦断図

(2/5)

V=1:100
H=1:500

フリーム水路 (NO. 12+13.70~NO. 57+13.00) L=899.30m

フリーム水路 (WH0505型) L=26.40m
落蓋式側溝 (500×500) L=9.50m
フリーム水路 (WH0505型) L=52.70m
フリーム水路 (WH0505型) L=157.70m

1010種
(グレーチング蓋掛工)
N=20枚
1010種
(簡易ゲート)
(グレーチング蓋掛工)

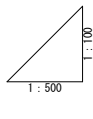
スクリーン
(UB-500)
0808種
(簡易ゲート)

蓋掛工 (BF500用)
N=3枚
NO. 14+3.60
側溝 IP 500
管口高 H=50.75m
蛇口高 H=50.67m

スクリーン
(UB-500)
0808種
(簡易ゲート)

R7-3-02
H=49.908m

現況線凡例	
現況地盤高	
現況河床高	



DL=35.000

計画水路勾配																				
現況水路勾配																				
盛土	0.089	0.108	0.110	0.097										0.089						
切土					0.033									0.014						
計画高	51.039	50.988	50.906 50.899	50.830	50.772	50.639	50.506	50.373	50.239	50.106	50.059	49.996 49.973	49.933	49.839	49.706	49.573	49.439			
現況水路高	50.950	50.880	50.796 50.751	50.733	50.805	50.633	50.497	50.315	50.253	50.052	49.951	49.864 49.851	49.909	49.830	49.731	49.568	49.350		49.279	
地盤高	51.100	50.848	51.627 51.230	50.894	50.805	51.142	50.497	50.315	51.388	50.052	49.951	51.656 51.550	49.909	50.219	50.027	50.476	50.066		50.282	
追加距離	260.000	267.600	280.000 281.461	291.314	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	406.988	416.500 420.000	425.925	440.000	460.000	480.000	500.000 503.500		520.000	
単距離	6.296	7.600	12.400 1.461	9.853	8.686	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	6.988	9.512 3.500	5.925	14.075	20.000	20.000	20.000		20.000	
測点	NO. 13 +7.60		NO. 14 IP. 11	IP. 12	NO. 15	NO. 16	NO. 17	NO. 18	NO. 19	NO. 20	IP. 18	+16.50 NO. 21	IP. 19	NO. 22	NO. 23	NO. 24	NO. 25 +3.50		NO. 26	

青色表示は、次期工事

NO. 13 ~ NO. 26

(2/5)

工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	縦断図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	6/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

縦断図

(3/5)

V=1:100
H=1:500

フリューム水路 (NO.12+13.70~NO.57+13.00) L=899.30m

フリューム水路 (WH0505型) L=80.80m

フリューム水路 (WH0505型) L=67.50m

フリューム水路 落蓋式側溝 (WH0505型) (500×500) L=9.80m

コンクリート蓋工 (500用) N=9枚

フリューム水路 (WH0506型) L=136.90m

スクリーン (UB-500)

スクリーン (UB-500)

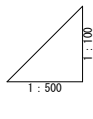
9808種 (簡易ゲート)

9808種 (簡易ゲート)

1010種 (簡易ゲート)

IP 27 (NO.254.227)
側溝 断面 400
右側溝 断面 150mm
左側溝 断面 150mm

現況線凡例	
現況地盤高	
現況河床高	



DL=35.000

計画水路勾配																				
現況水路勾配	49.279 i=1/164 L=20.000m	49.157 i=1/103 L=20.000m	48.962 i=1/149 L=20.000m	48.828 i=1/177 L=20.000m	48.715 i=1/127 L=20.000m	48.558 i=1/122 L=20.000m	48.394 i=1/102 L=20.000m	48.200 i=1/69 L=20.000m	47.911 i=1/63 L=20.000m	47.594 i=1/128 L=20.000m	47.438 i=1/267 L=20.000m	47.363 i=1/588 L=20.000m	47.329 i=1/89 L=20.000m	47.104						
盛土						0.034	0.130	0.172	0.179	0.237	0.483	0.103		0.406						
切土	0.969	0.426	1.771	0.041	1.618	1.952	2.085			0.586	0.345		0.342	1.682	1.807		0.612	0.616	0.430	0.060
計画高	49.313	49.188	49.063	48.957	48.938	48.854	48.813	48.758	48.687	48.631	48.578	48.563	48.518	48.437	48.412	48.393	48.375	48.251	48.256	48.044
現況水路高	49.279	49.157	48.962	48.893	48.828	48.731	48.715	48.587	48.558	48.460	48.368	48.394	48.339	48.200	48.183	48.100	47.892	47.911	47.625	47.438
地盤高	50.282	49.614	50.834	48.998	50.556	50.806	50.898	48.722	48.558	48.460	49.982	50.166	48.339	48.597	48.998	48.738	47.892	48.597	49.760	48.363
追加距離	520.000	540.000	560.000	577.000	580.000	593.500	600.000	608.909	620.000	629.000	637.600	640.000	647.200	660.000	664.227	667.200	670.000	680.000	694.600	700.000
単距離	20.000	20.000	20.000	17.000	3.000	13.500	6.500	8.909	11.091	9.000	8.600	2.400	7.200	12.800	4.227	2.973	2.925	9.975	13.200	5.400
測点	NO.26	NO.27	NO.28	+17.00 NO.29	+13.50	NO.30	IP.25	NO.31	+9.00	+17.60 NO.32	+7.20	NO.33	IP.27 +7.20 +10.00 IP.28	NO.34 +1.40	+14.60	NO.35	+8.70	NO.36	NO.37	NO.38

青色表示は、次期工事

NO.26 ~ NO.39 (3/5)

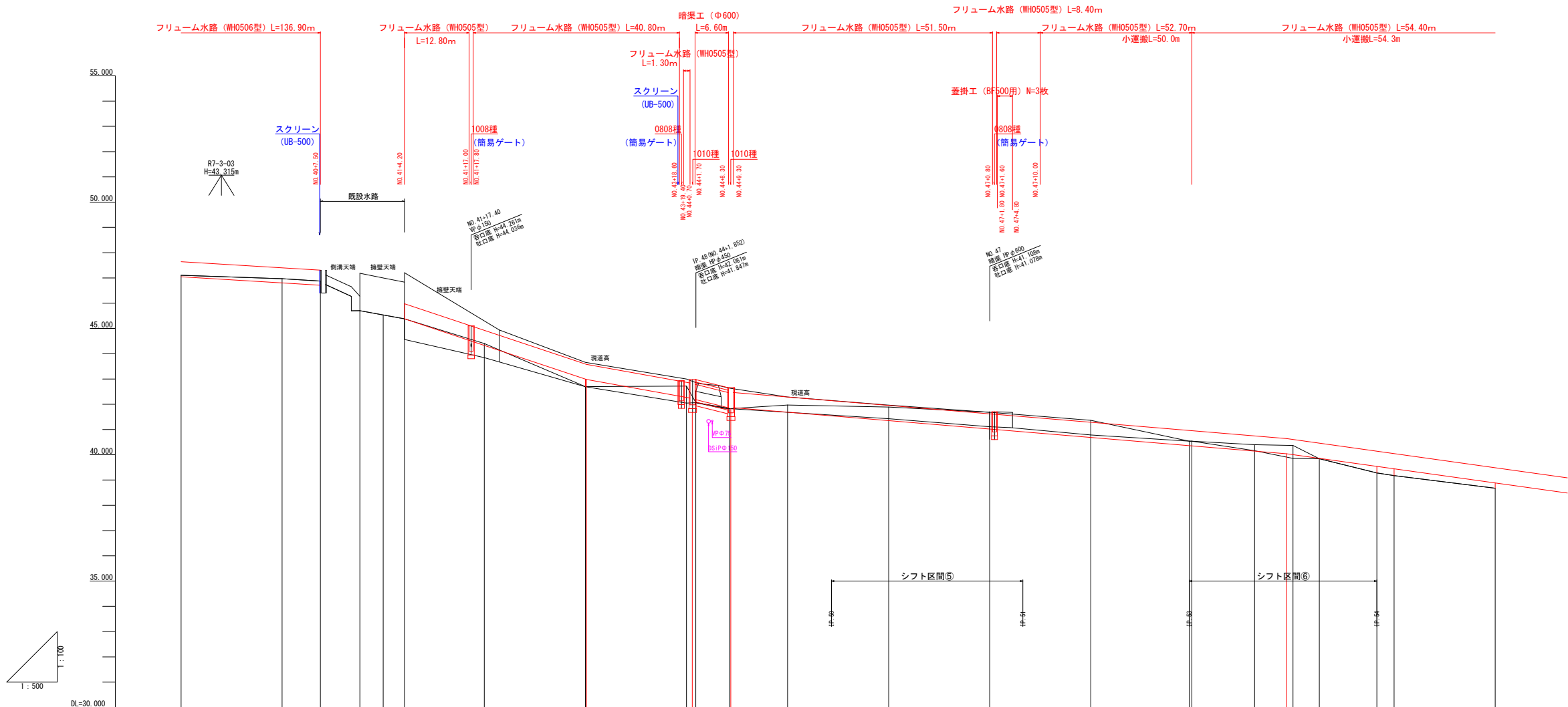
工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	縦断図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	7/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

縦断面図

(4/5)

V=1:100
H=1:500

フリーム水路 (NO.12+13.70~NO.57+13.00) L=899.30m



現況線凡例	
現況地盤高	_____
現況河床高	_____

計画水路勾配																											
現況水路勾配																											
盛土																											
切土																											
計画高																											
現況水路高																											
地盤高																											
追加距離																											
単距離																											
測点																											
NO. 39	20.000	780.000	47.104	47.044	0.060	47.104	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 40	20.000	800.000	46.968	46.802	0.166	46.968	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 36	7.562	807.562	46.878	46.710	0.168	46.878	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 38	7.825	815.387	45.705			45.705	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 41	4.613	820.000	45.536			45.536	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 42	4.212	824.212	45.380	45.380		45.380	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 42	15.788	840.000	44.404	44.327	0.077	44.404	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 43 +0.212	20.000	860.000 860.212	42.698	42.994	0.296	42.698	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 44 IP. 48 +1.152	20.000 1.852	880.000 881.852	42.717 42.066	42.281 42.197	0.449	42.717	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 49 +8.771	6.719	888.571 888.771	41.827	41.873	0.088	41.827	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 45	11.429	900.000	41.971	41.686	0.285	41.971	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 46	20.000	920.000	41.889	41.352	0.537	41.889	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 47	20.000	940.000	41.680	41.019	0.661	41.680	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 48	20.000	960.000	41.364	40.686	0.678	41.364	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 53 NO. 49	19.481 0.519	979.481 980.000	40.540 40.540	40.361 40.352	0.179 0.188	40.540	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
+12.40	12.400	992.400	40.399	40.146	0.253	40.399	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
+18.771	7.600	997.771	40.369	40.005	0.364	40.369	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 50	5.200	1000.000	39.844	39.860	0.016	39.844	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
+5.20	5.200	1005.200	39.844	39.860	0.016	39.844	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
IP. 54 NO. 51	11.388 3.412	1016.588 1020.000	39.283 39.176	39.541 39.445	0.258 0.269	39.283	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			
NO. 52	20.000	1040.000	38.676	38.885	0.209	38.676	42.692	42.994	0.296	42.692	42.047	42.281	0.136	42.047	41.681	41.427	41.108	40.782	40.540	39.859	40.040	39.176	38.676	0.290			

青色表示は、次期工事

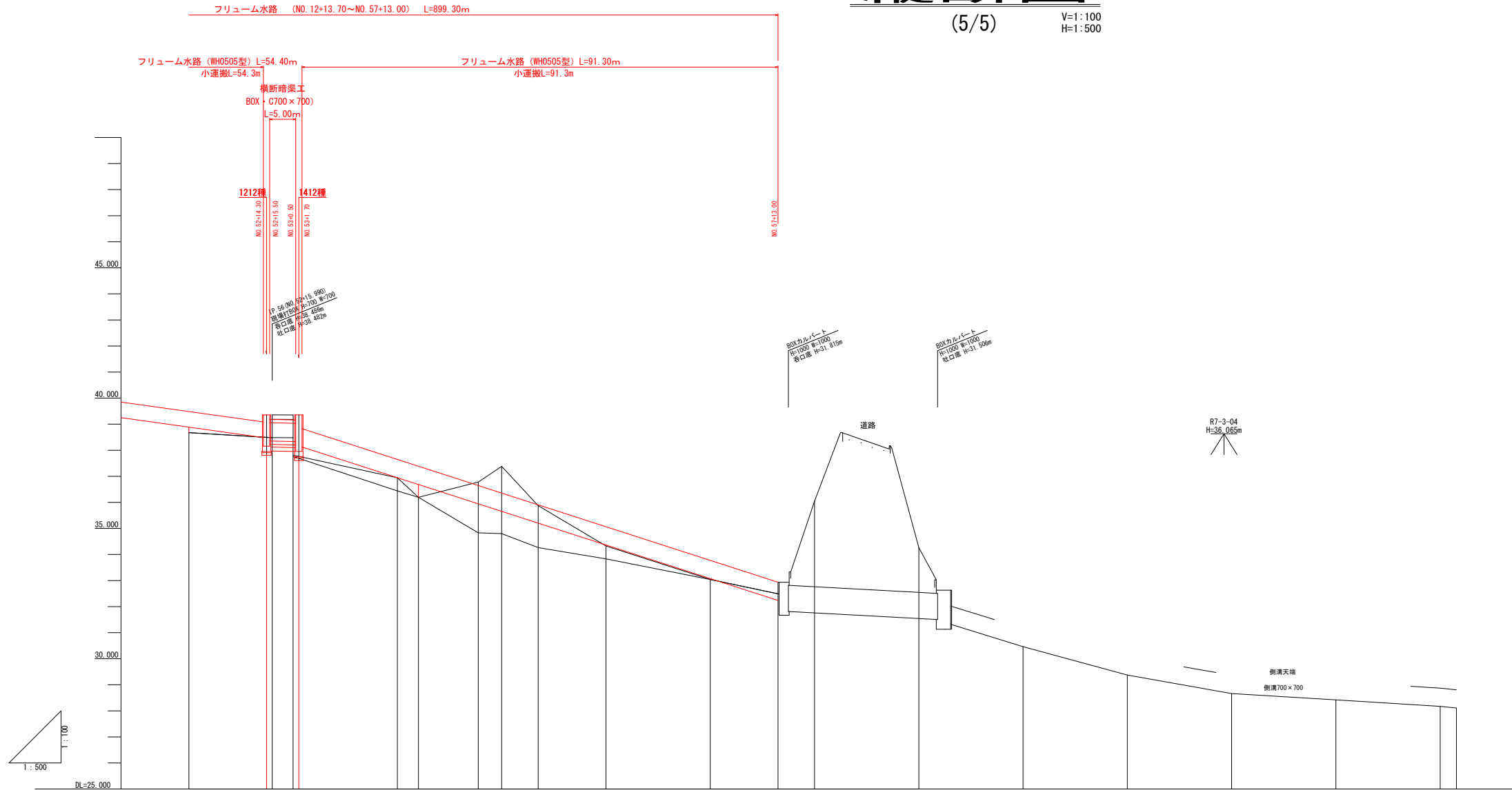
NO.39 ~ NO.52 (4/5)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	縦断面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	8/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

縦断図

(5/5)

V=1:100
H=1:500



現況線凡例	
現況地盤高	_____
現況河床高	_____

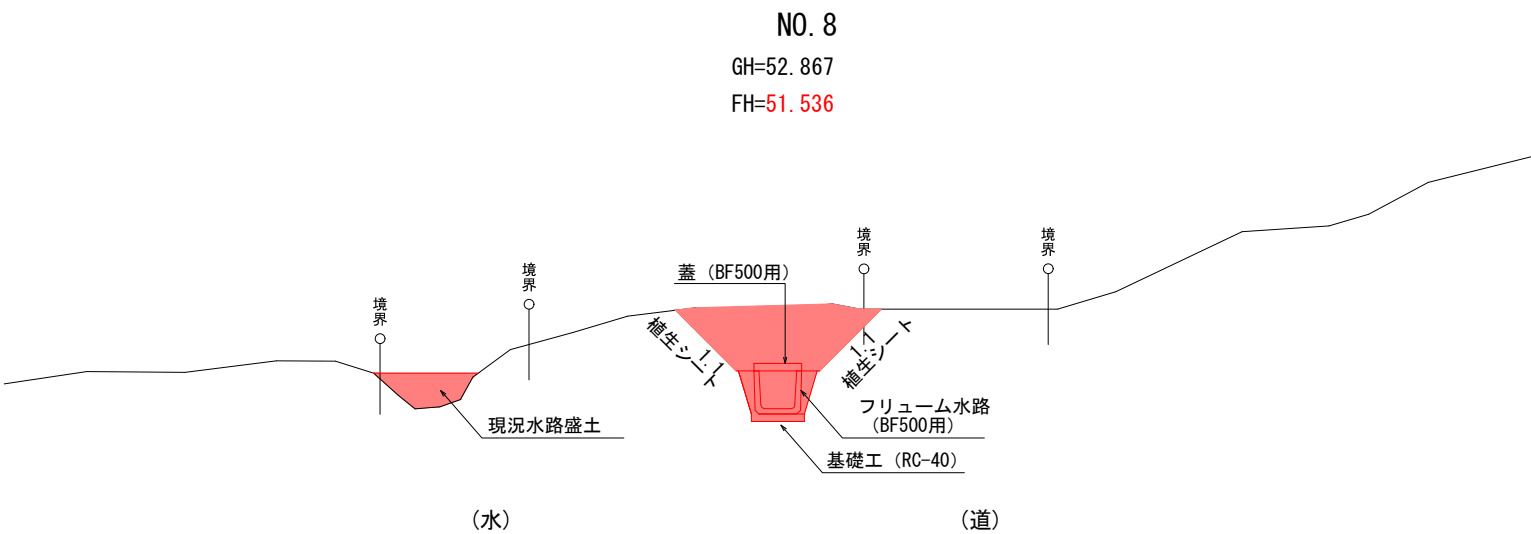
計画水路勾配																			
現況水路勾配																			
盛土	0.2090.0020.490.0380.0380.253																		
切土	0.1240.1490.8321.7260.668																		
計画高	38.88538.37838.35836.94536.68535.94535.65535.20434.36533.07532.48936.04734.26430.46329.37428.66328.42228.17128.108																		
現況水路高	38.67638.48638.48237.76036.44136.19434.83234.80134.26433.83133.03932.489																		
地盤高	38.67638.47737.81036.94336.19436.77737.38135.87234.32733.03932.48936.04734.26430.46329.37428.66328.42228.17128.108																		
追加距離	1040.0001054.9001055.9901080.0001084.0361095.5001100.0001107.0001120.0001140.0001153.0001160.0001180.0001200.0001220.0001240.0001260.0001280.0001283.119																		
単距離	20.00015.9904.01020.0004.03611.4644.5007.00013.00020.00013.0007.00020.00020.00020.00020.00020.0003.119																		
測点	NO. 52 +14.90 IP. 56 NO. 53 +1.10 NO. 54 IP. 57 +15.50 NO. 55 +7.00 NO. 56 NO. 57 +13.00 NO. 58 NO. 59 NO. 60 NO. 61 NO. 62 NO. 63 NO. 64 +3.12 (EP)																		

青色表示は、次期工事

NO. 52 ~ NO. 64+3.12 (EP)				(5/5)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事				
図面名	縦断図				
年月日	令和 8年 3月 19日				
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	9/40		
設 計	有限会社 シーエスシー				
事務所名	福島県南相馬市				

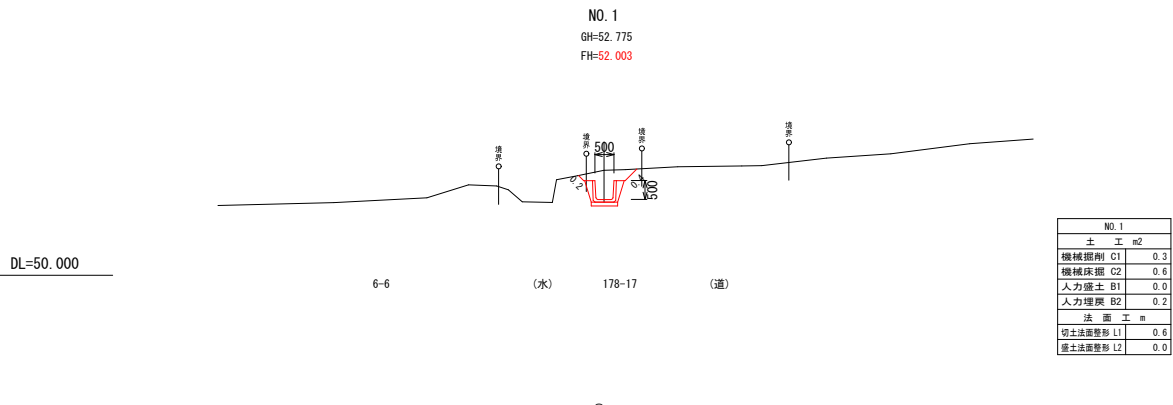
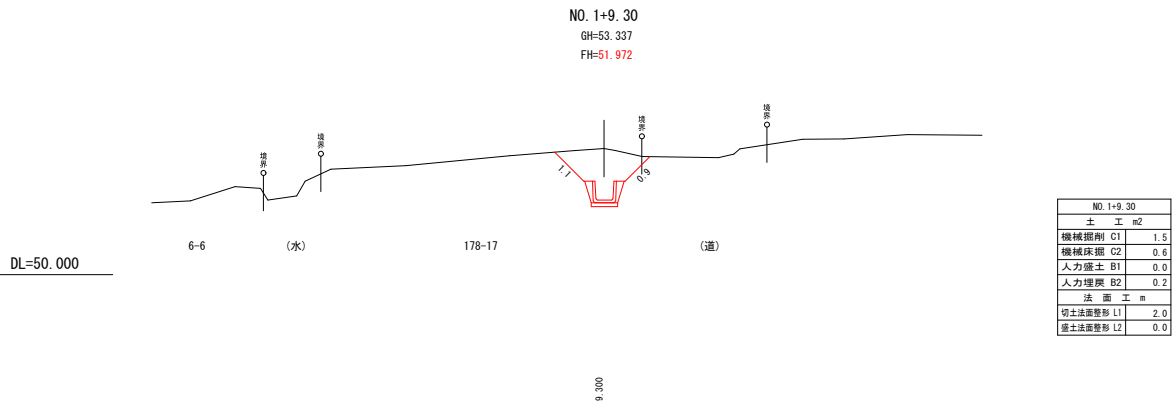
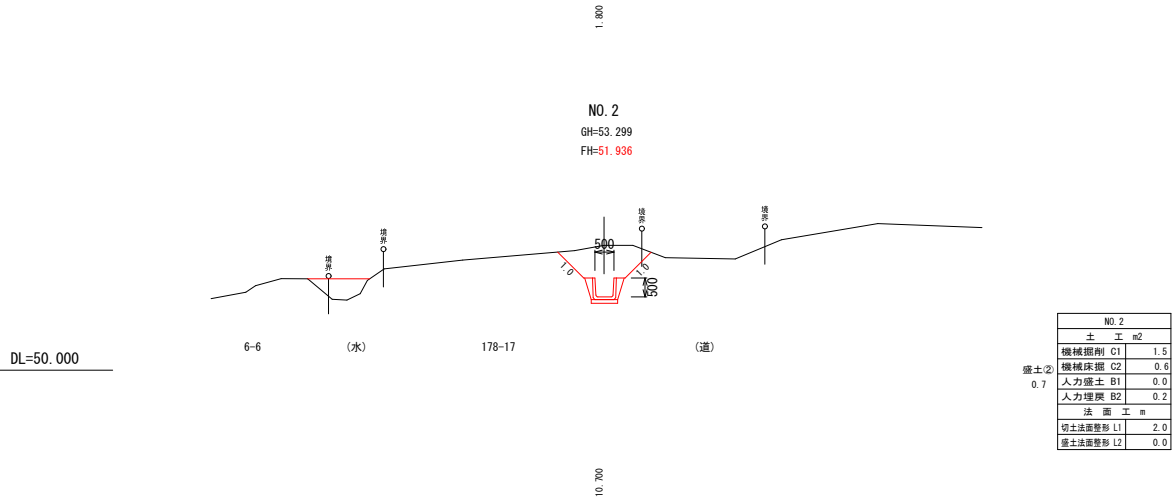
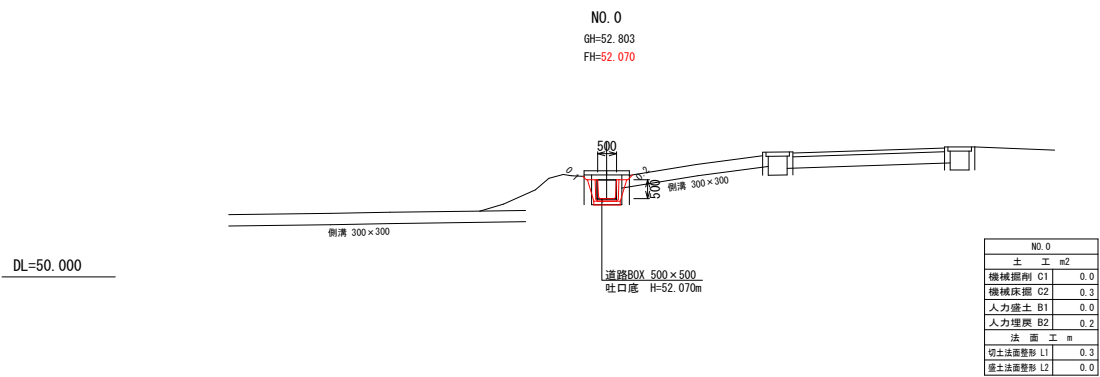
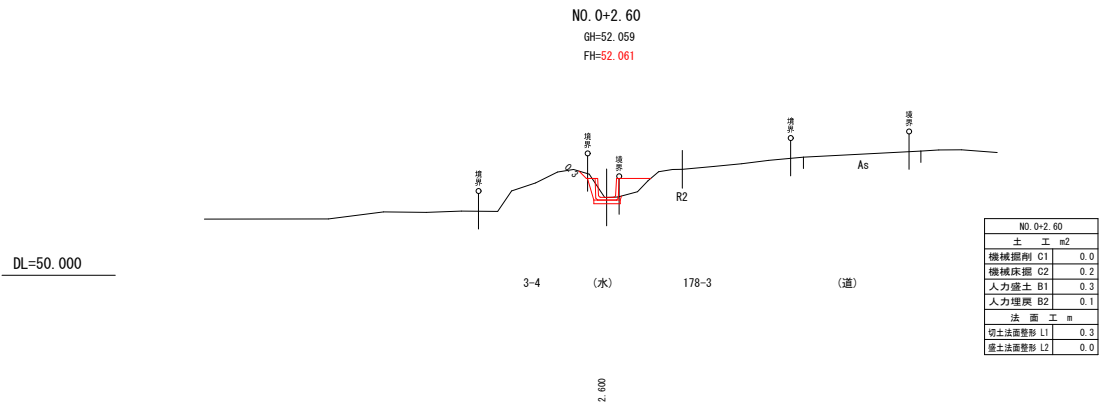
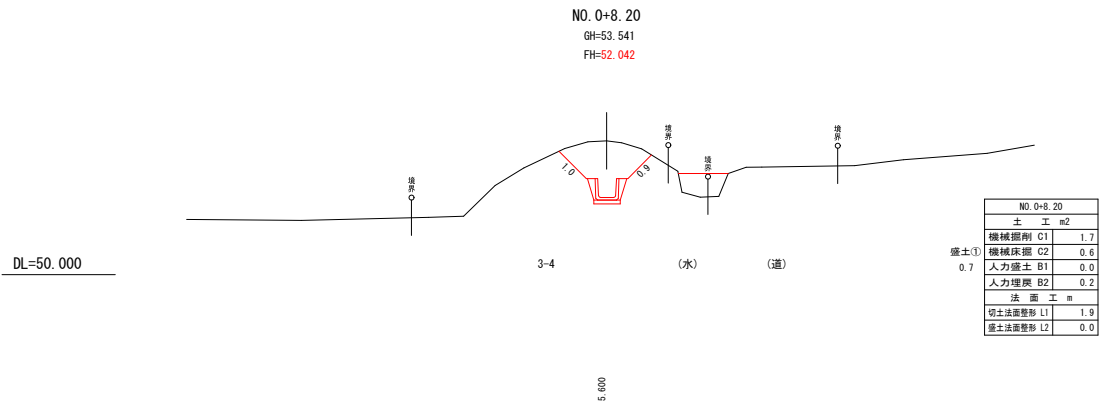
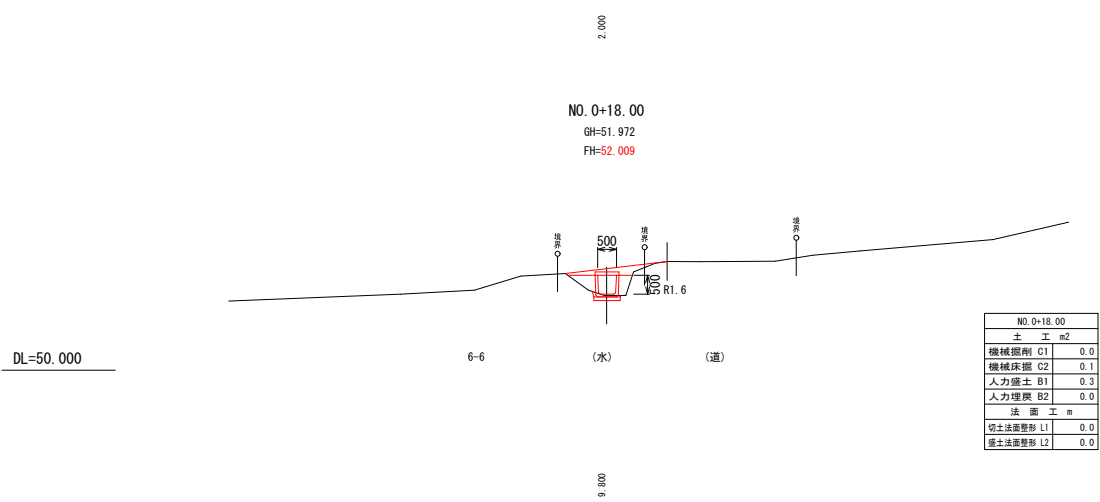
標準横断図

DL=50.000



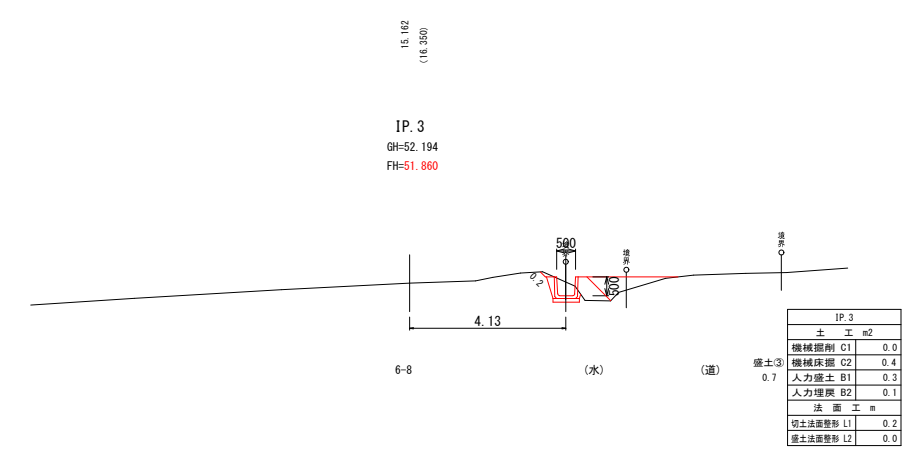
NO. 8		
土 工 m2		
機械掘削 C1		1.6
機械床掘 C2		0.6
人力盛土 B1		0.0
人力埋戻 B2		0.2
法 面 工 m		
切土法面整形 L1		2.2
盛土法面整形 L2		0.0

工 事 名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	標準横断図		
年 月 日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:50	図面番号	10/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

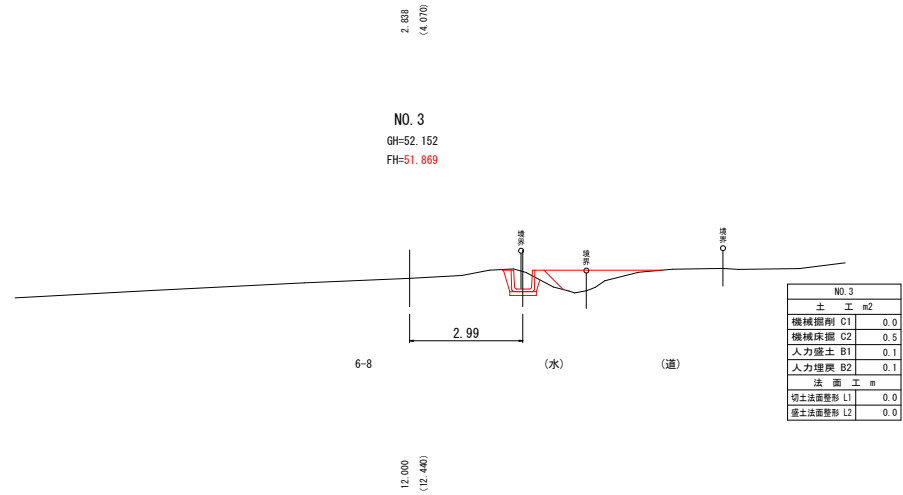


NO. 0 ~ NO. 2		(1/17)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	6/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

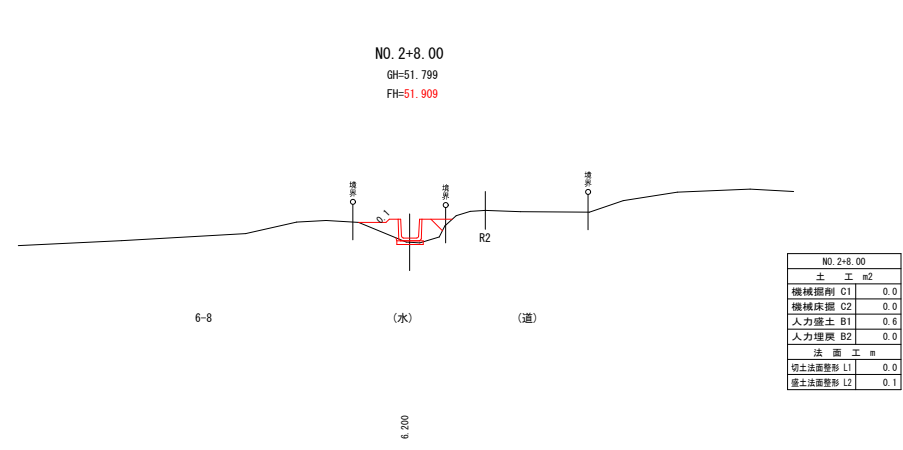
DL=50.000



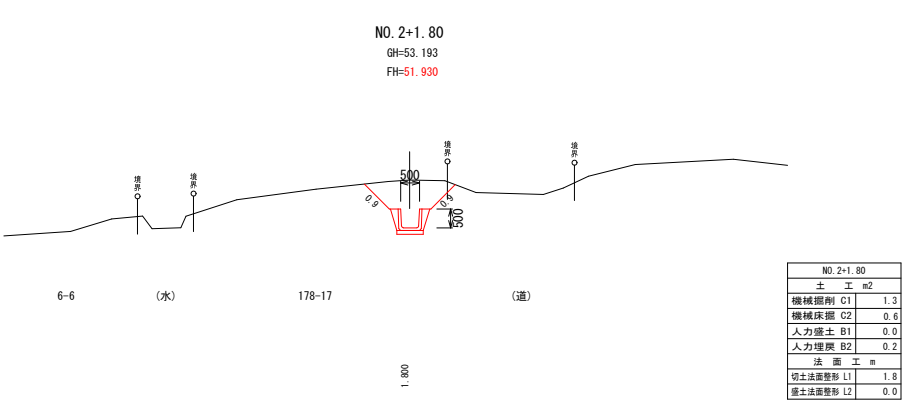
DL=50.000



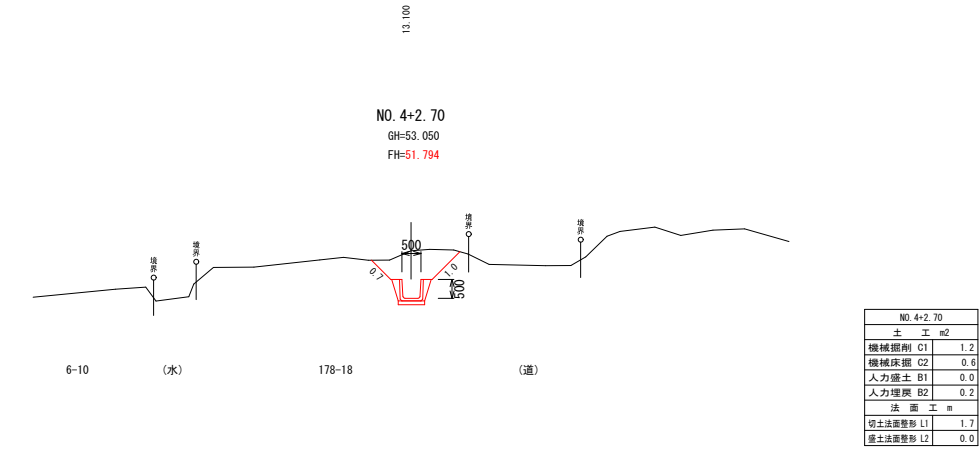
DL=50.000



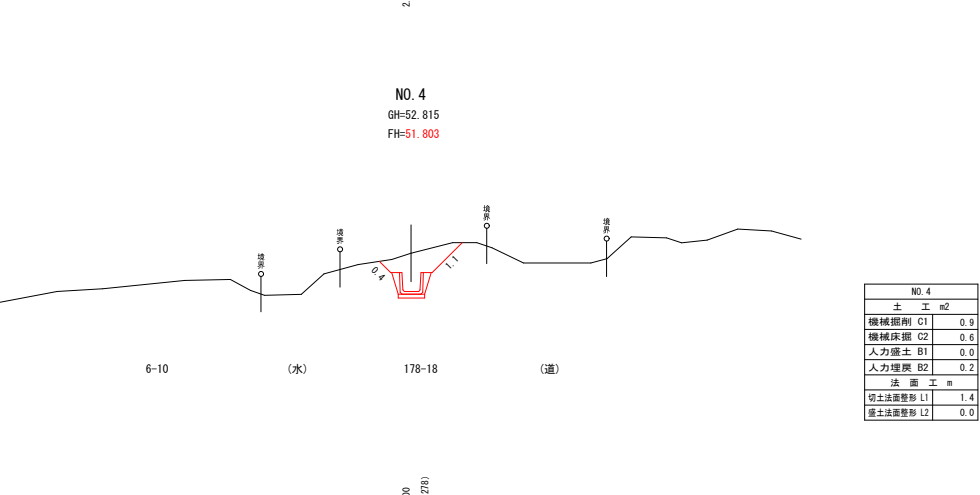
DL=50.000



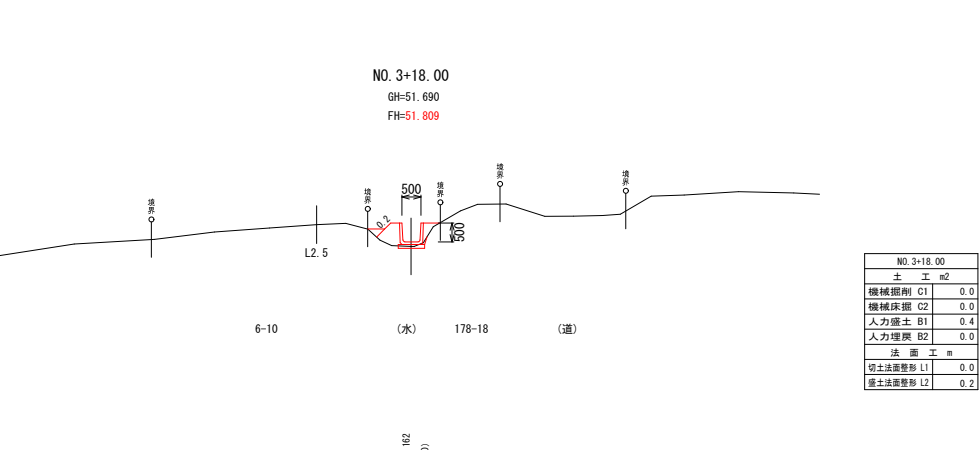
DL=50.000



DL=50.000



DL=50.000

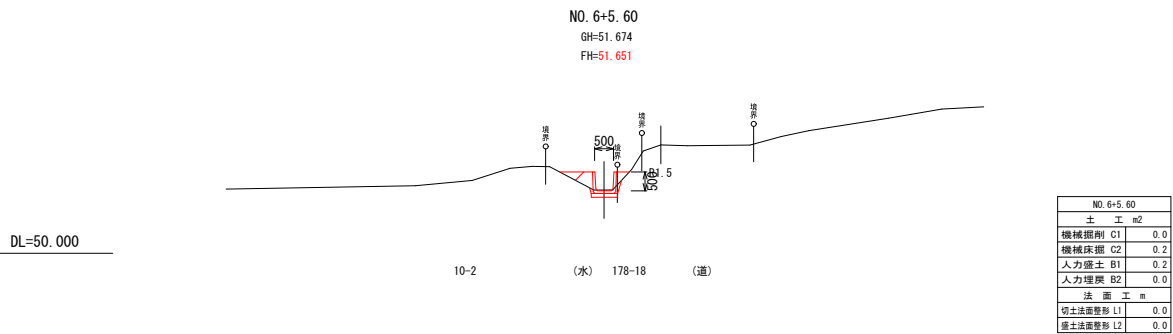
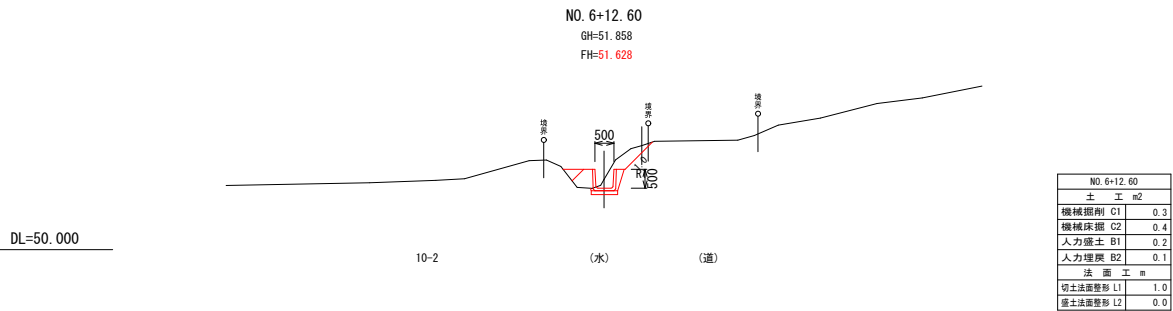
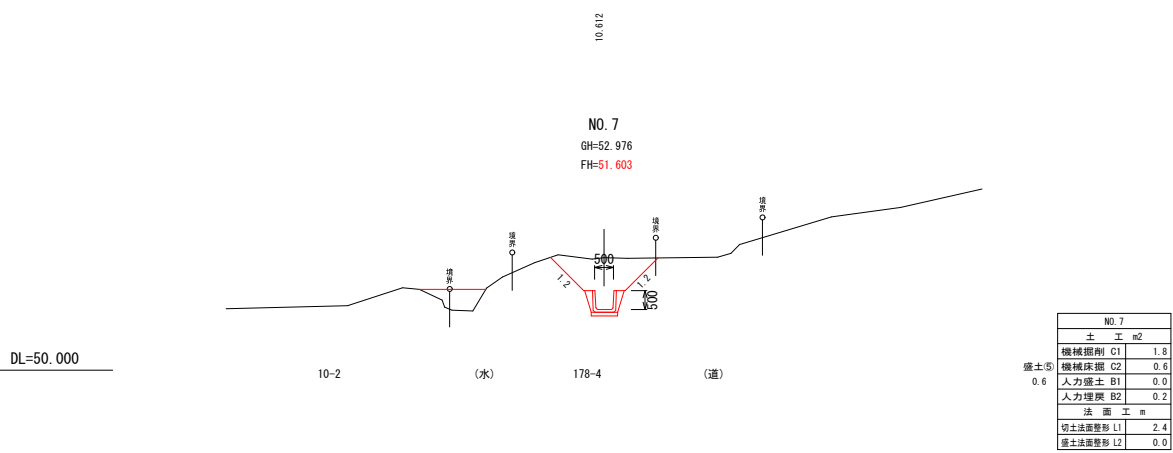
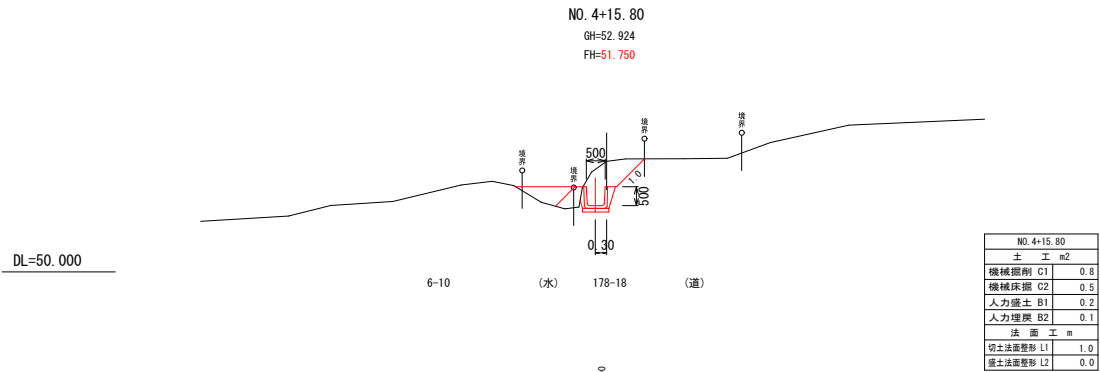
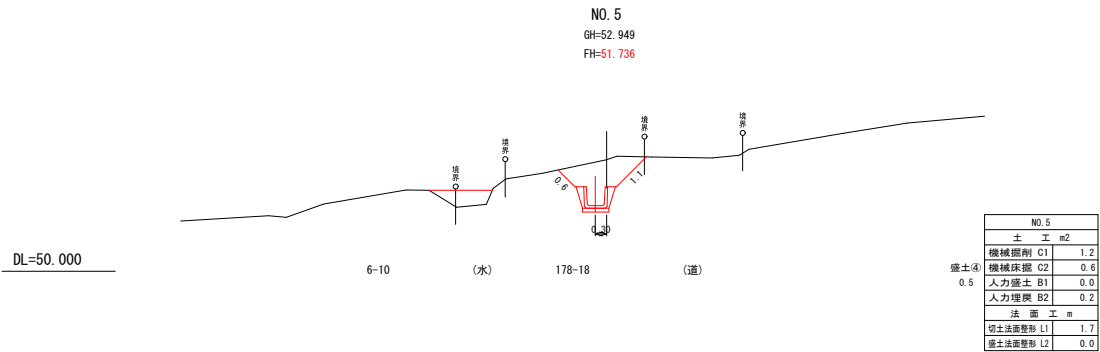
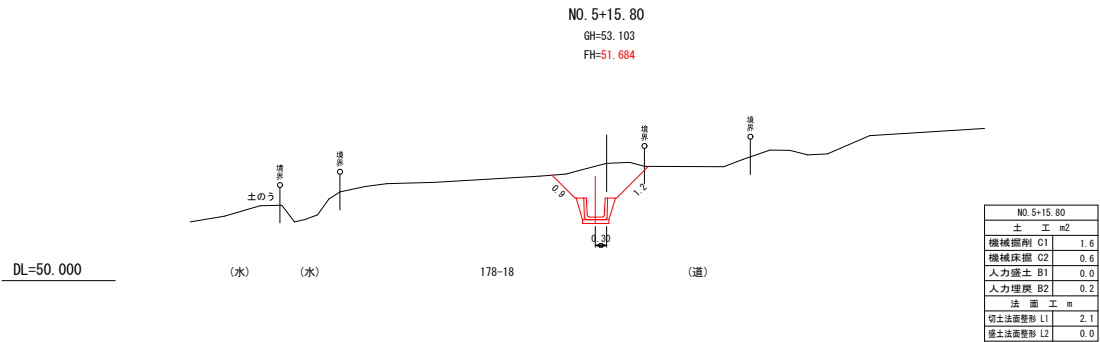
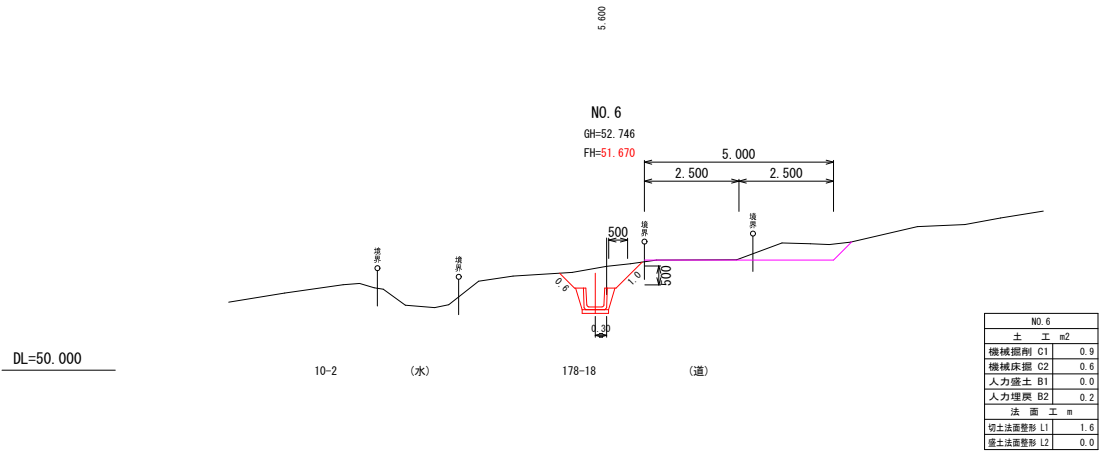


設計

6/40

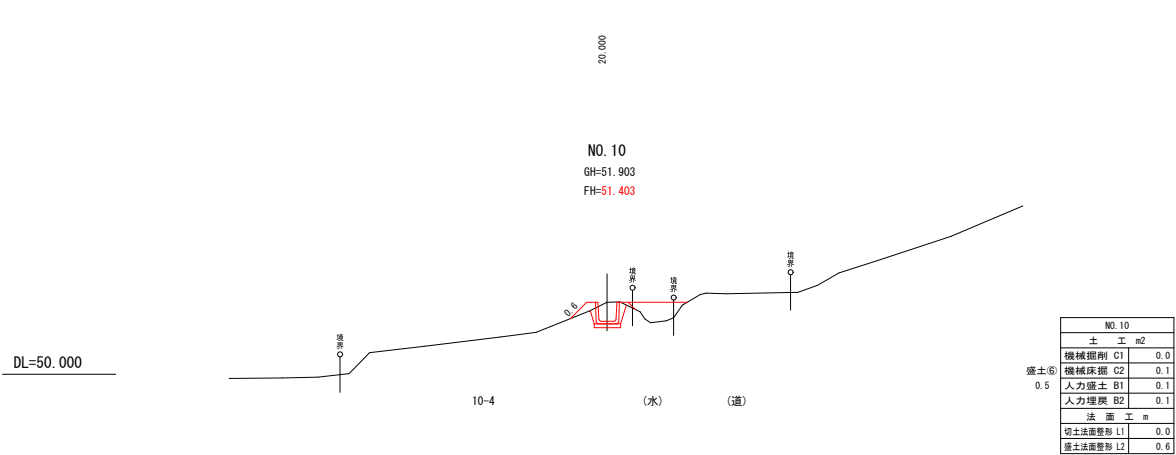
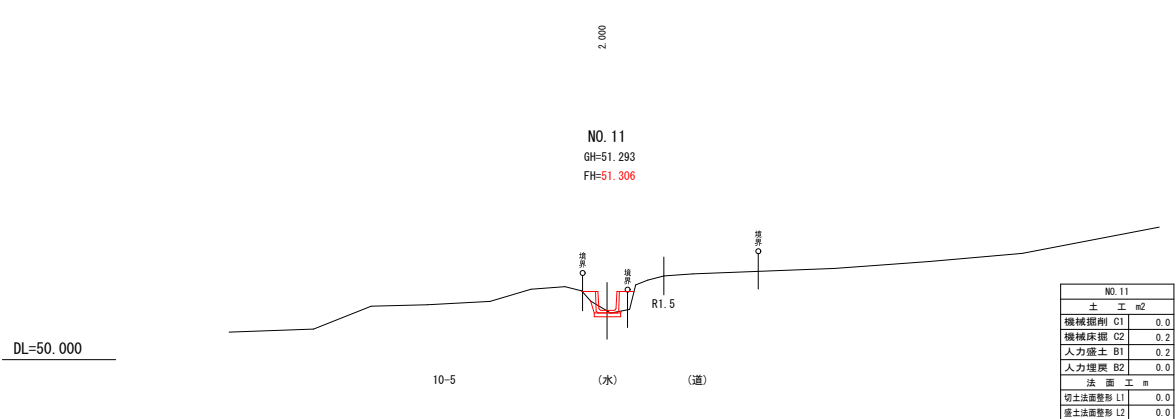
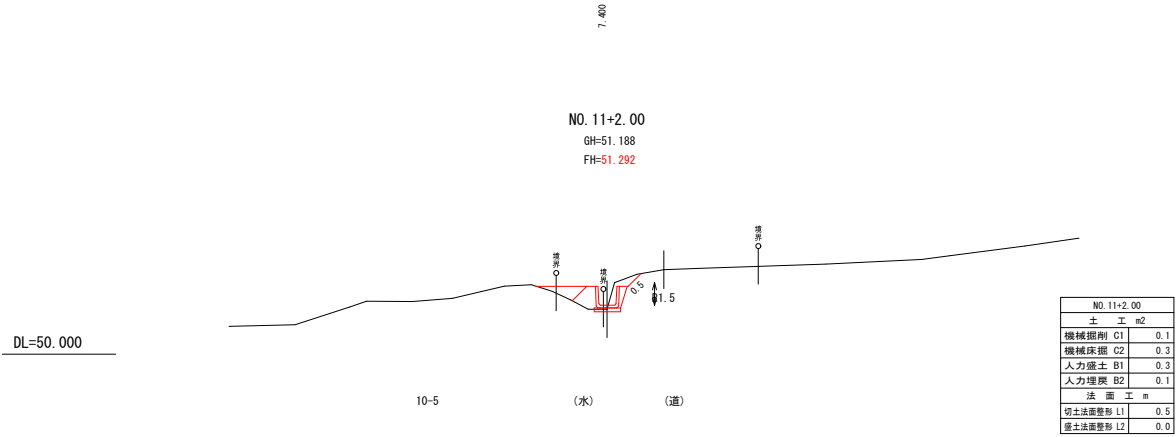
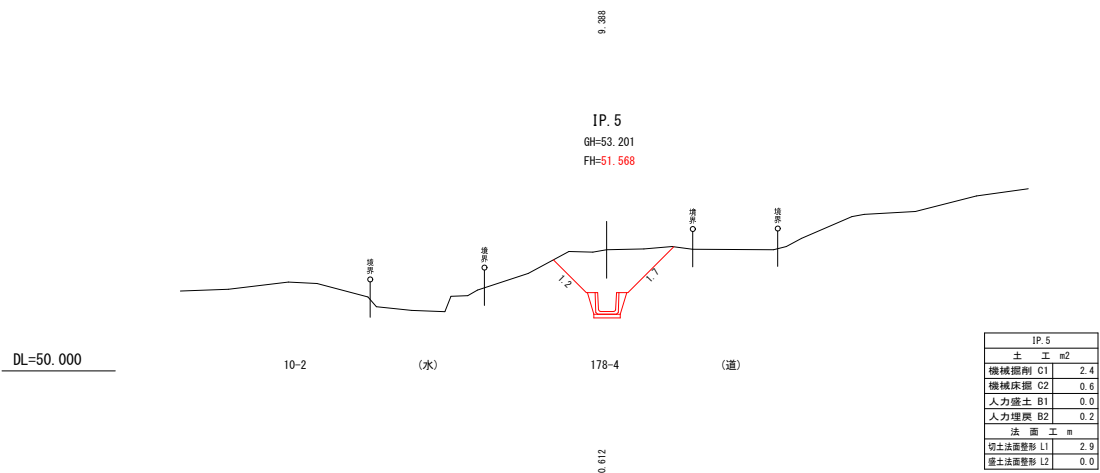
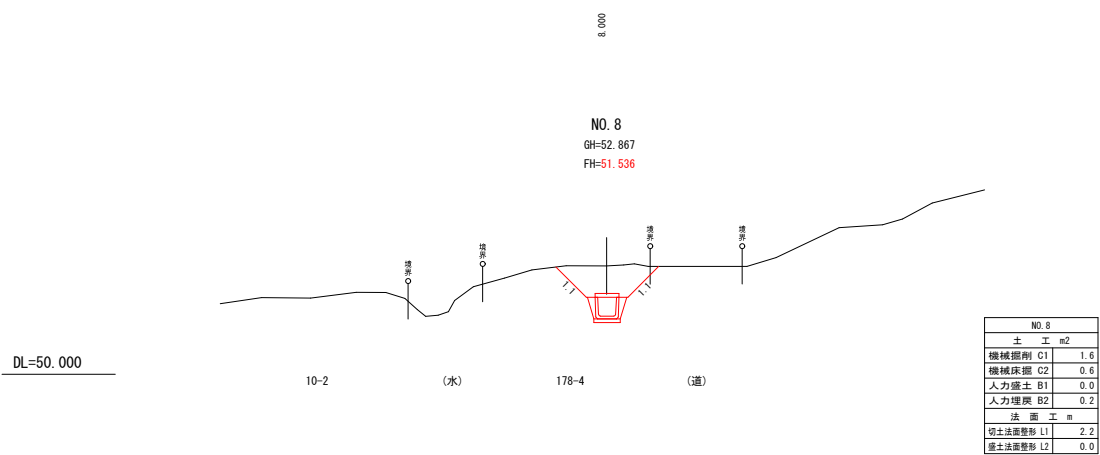
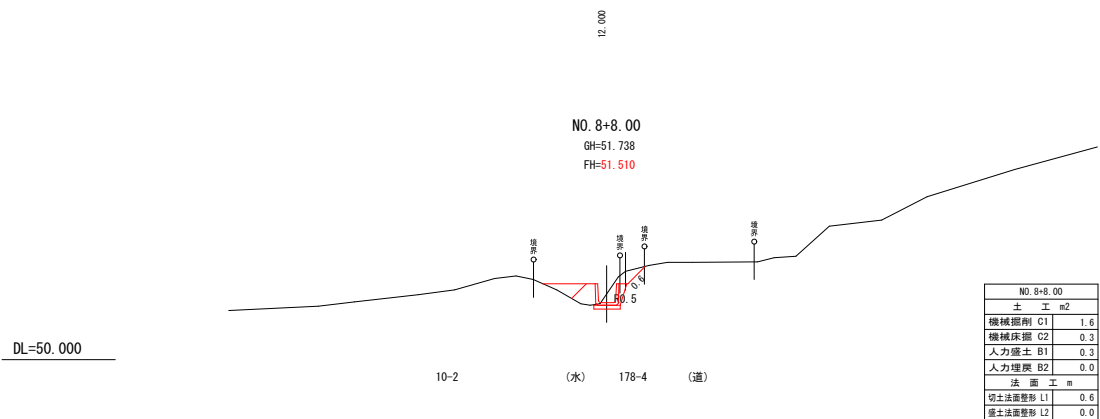
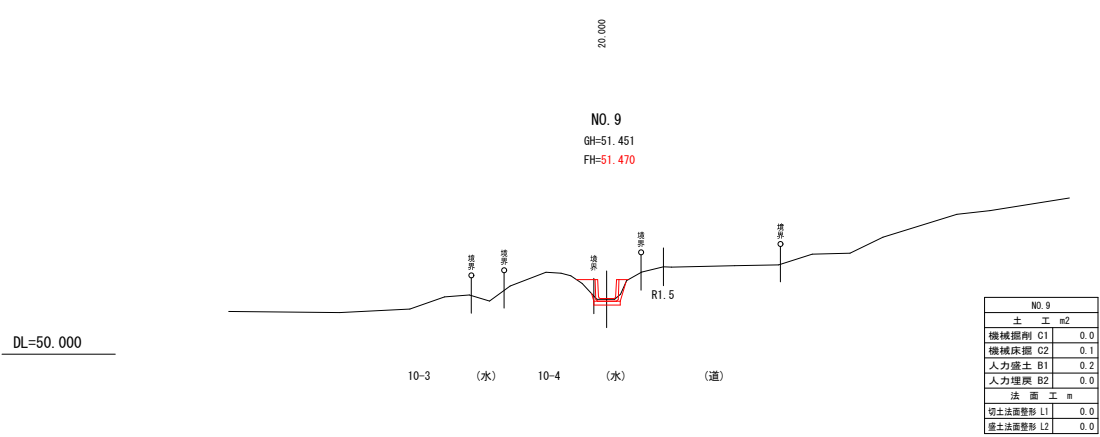
NO. 2+1.80 ~ NO. 4+2.70 (2/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	12/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



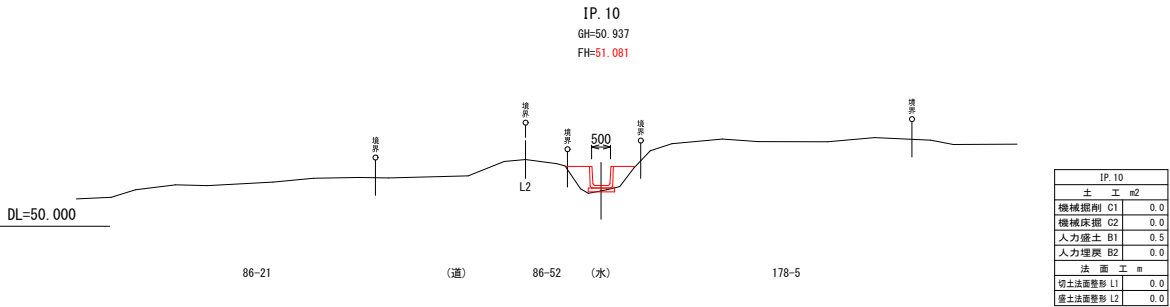
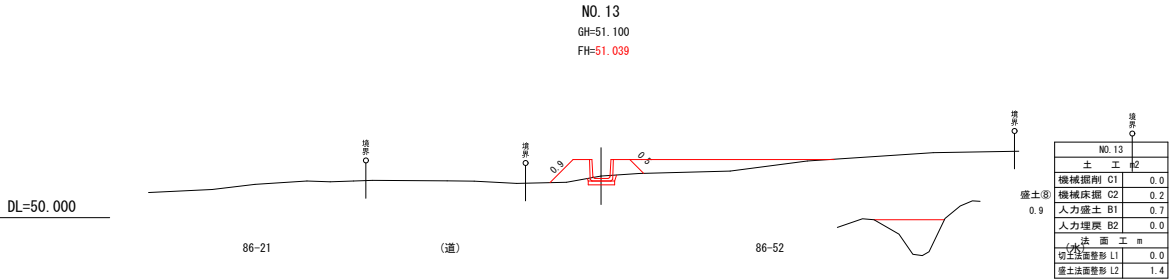
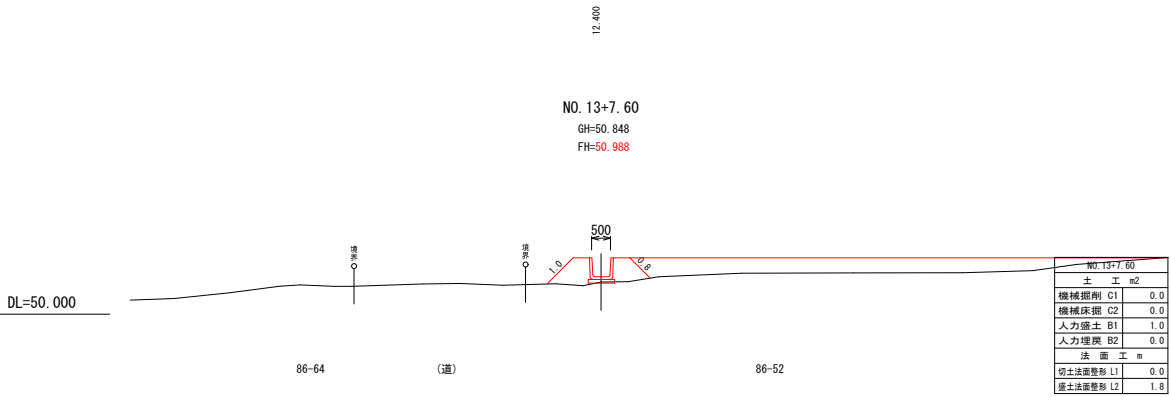
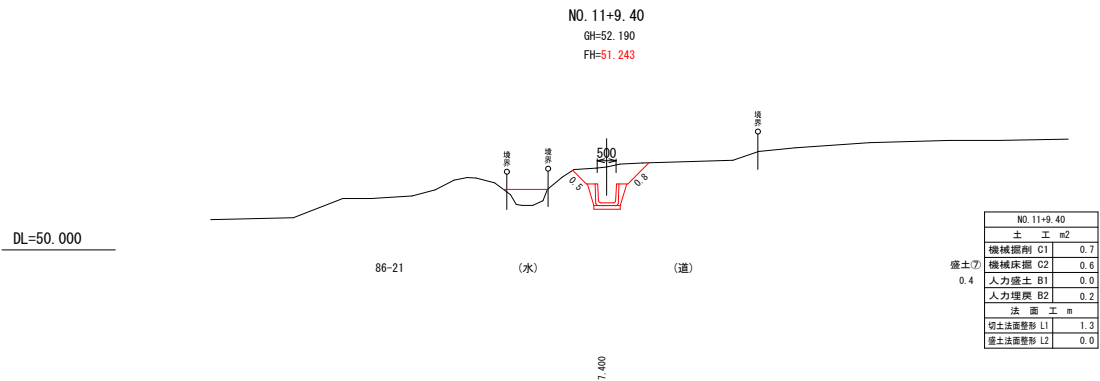
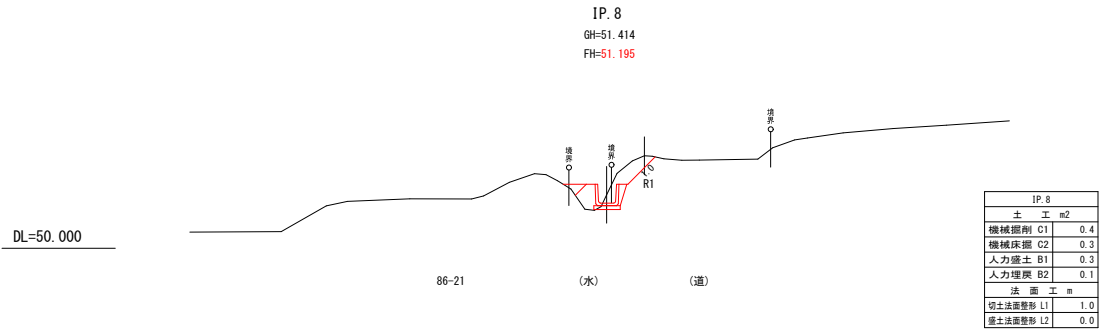
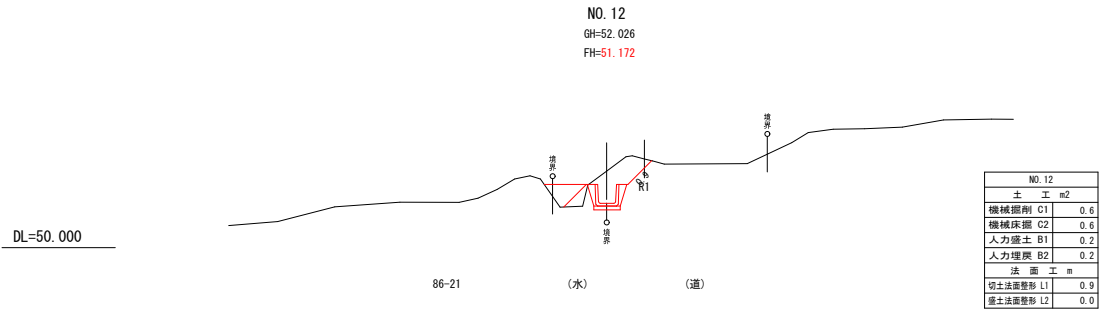
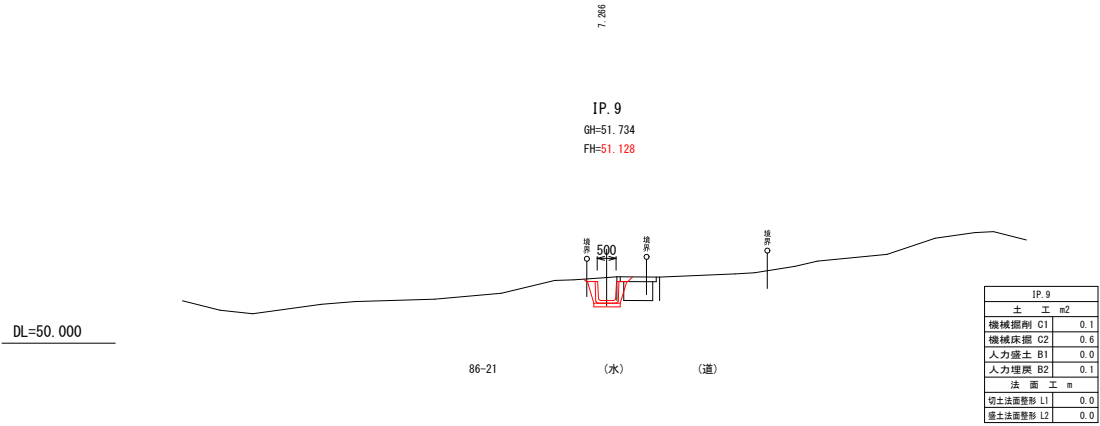
NO. 4+15.80 ~ NO. 7 (3/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	6/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



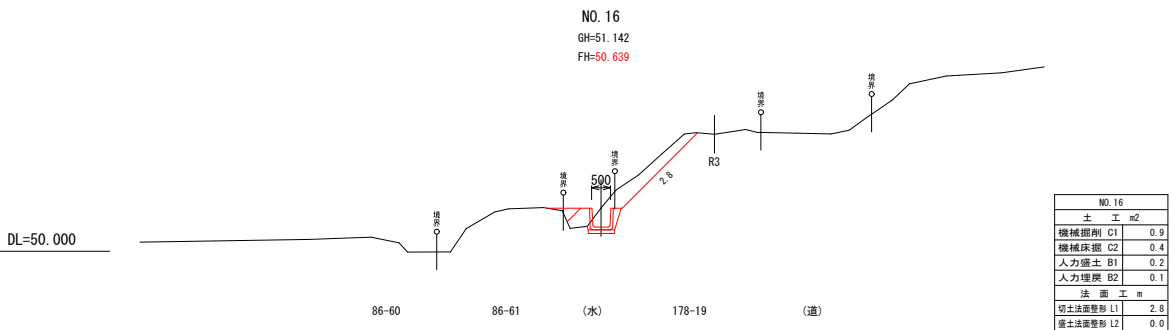
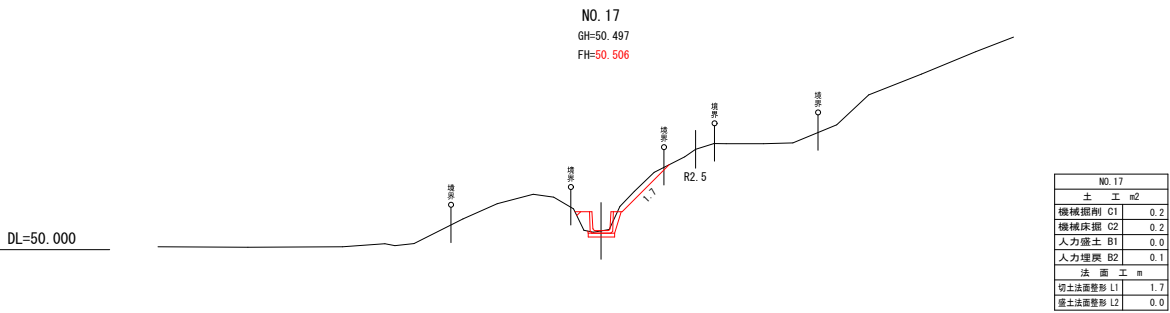
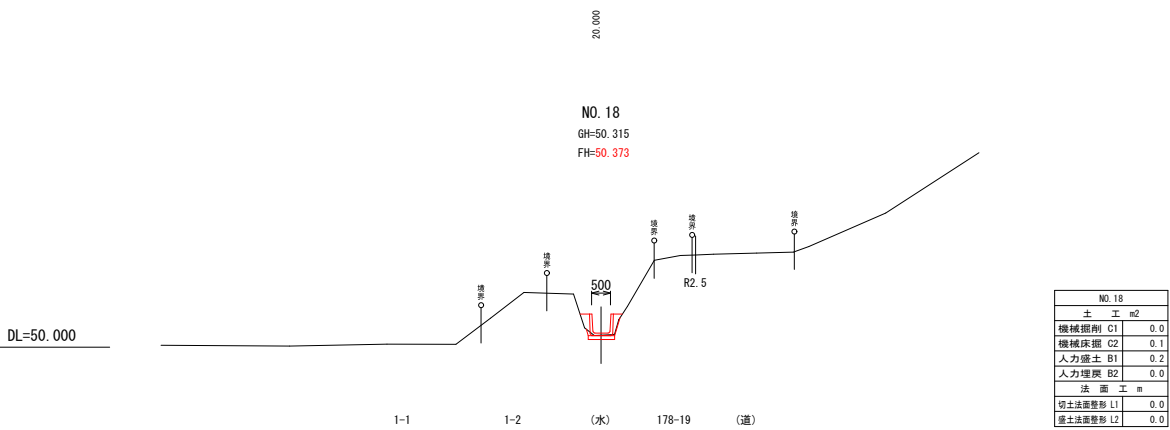
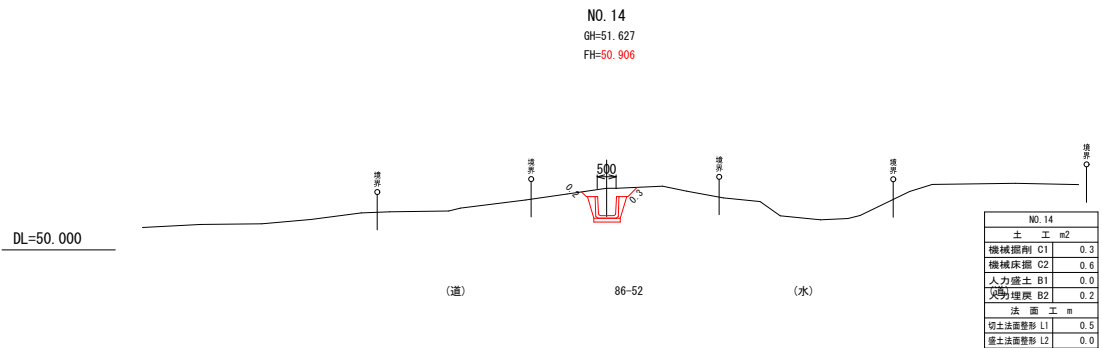
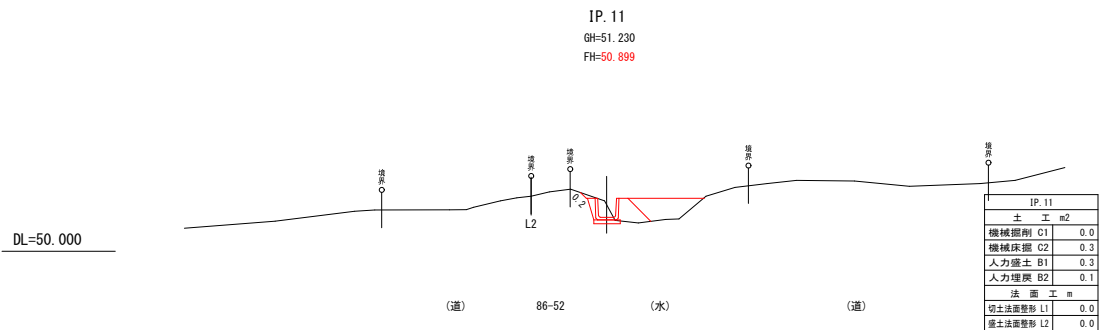
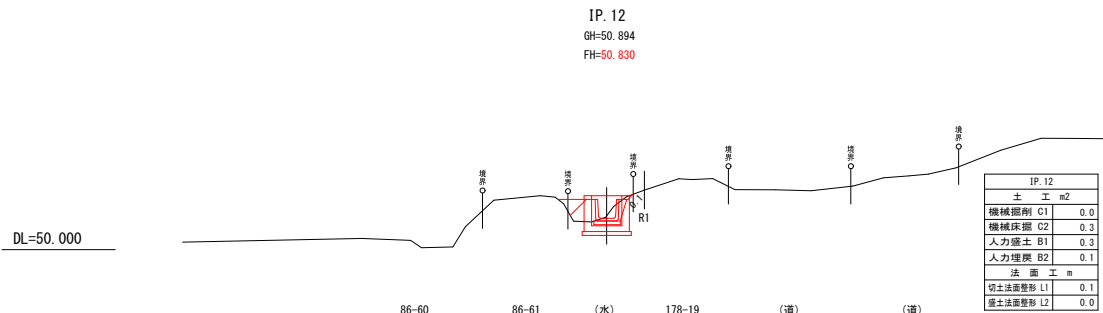
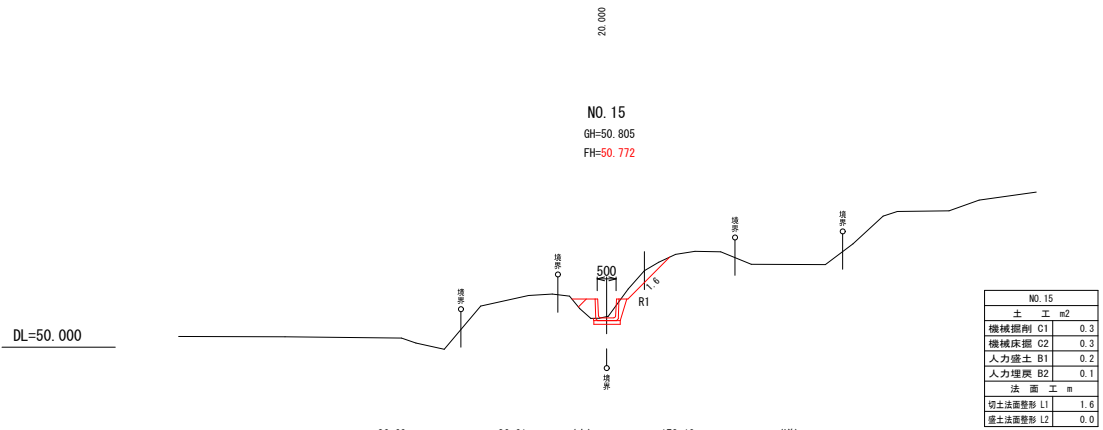
IP. 5 (NO. 7+10.612) ~ NO. 11+2.00 (4/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	14/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



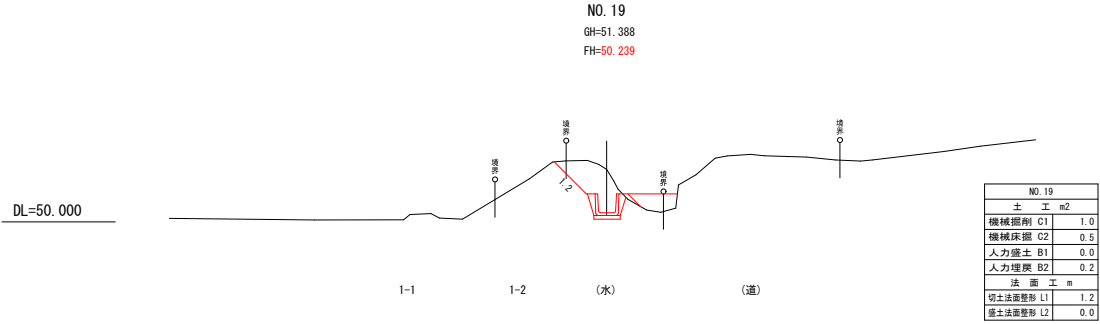
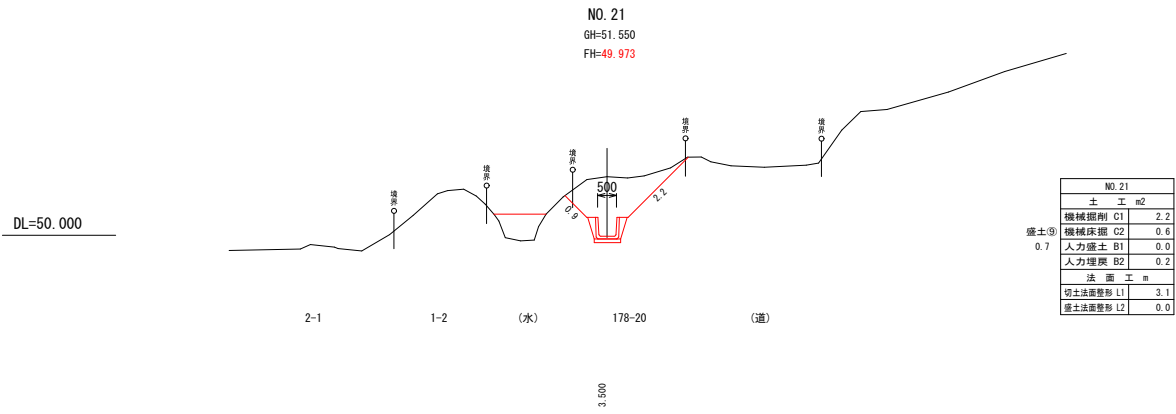
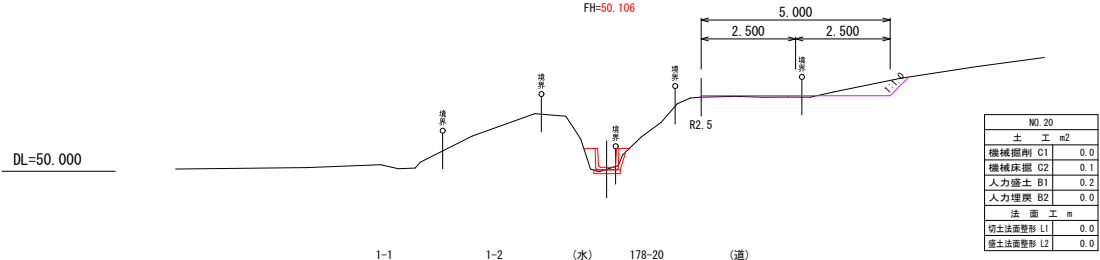
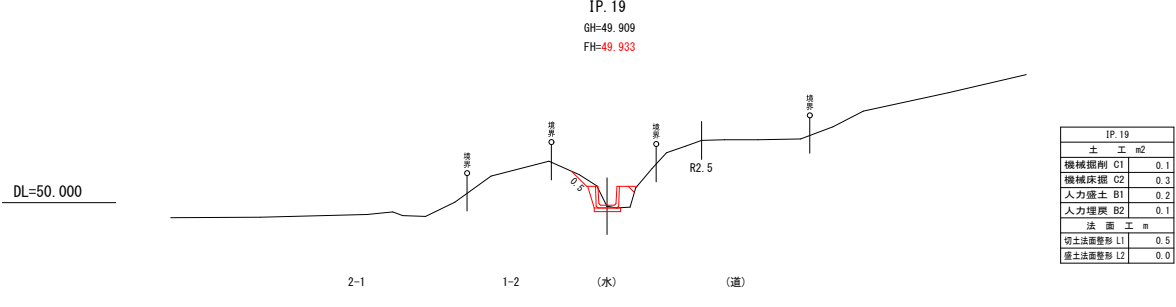
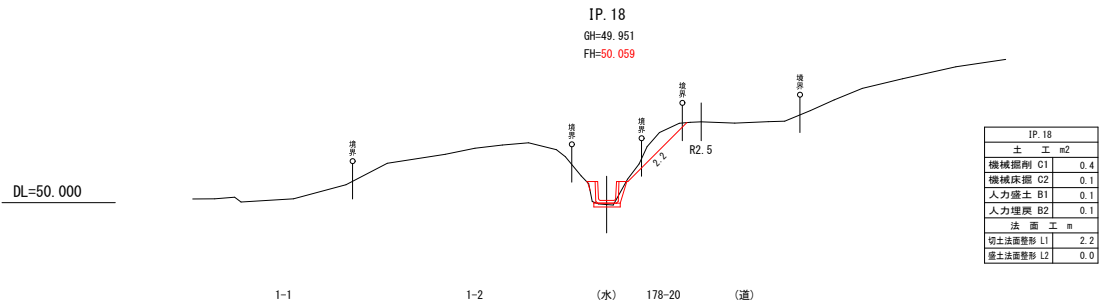
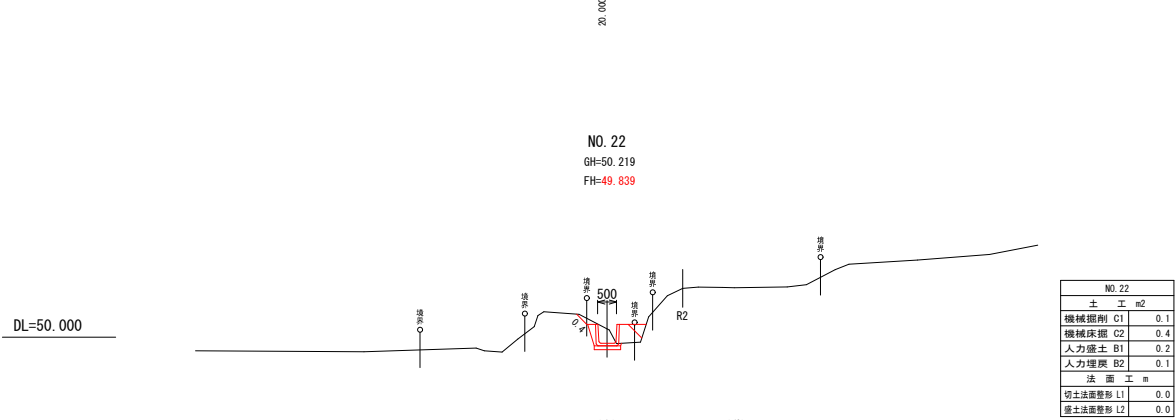
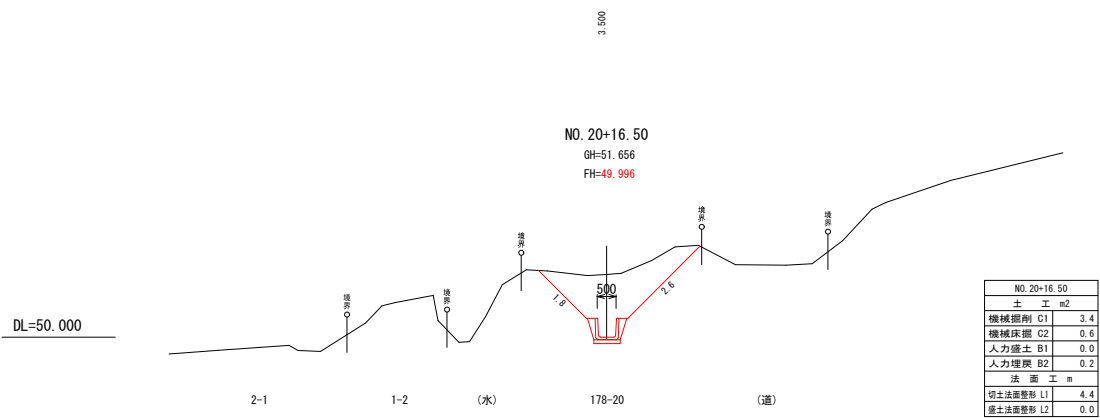
NO. 11+9.40 ~ NO. 13+7.60 (5/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	15/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

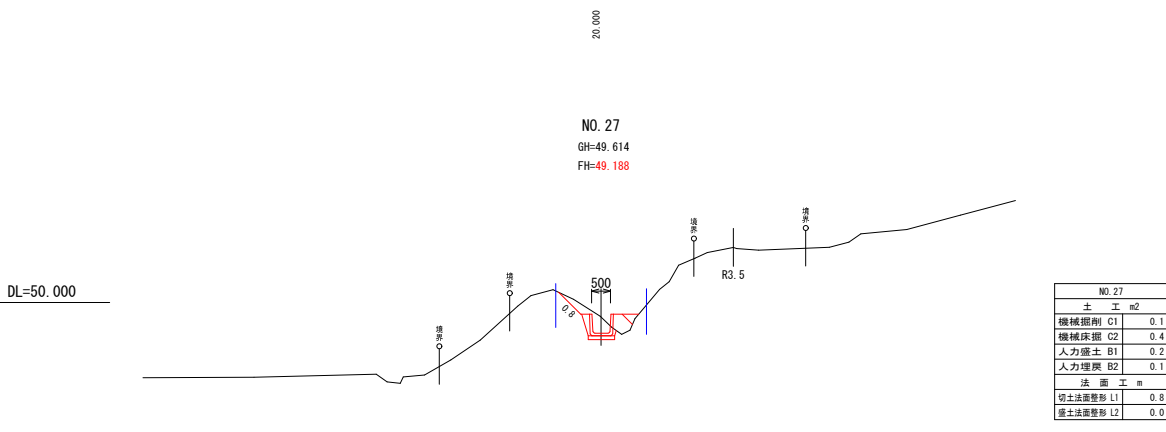
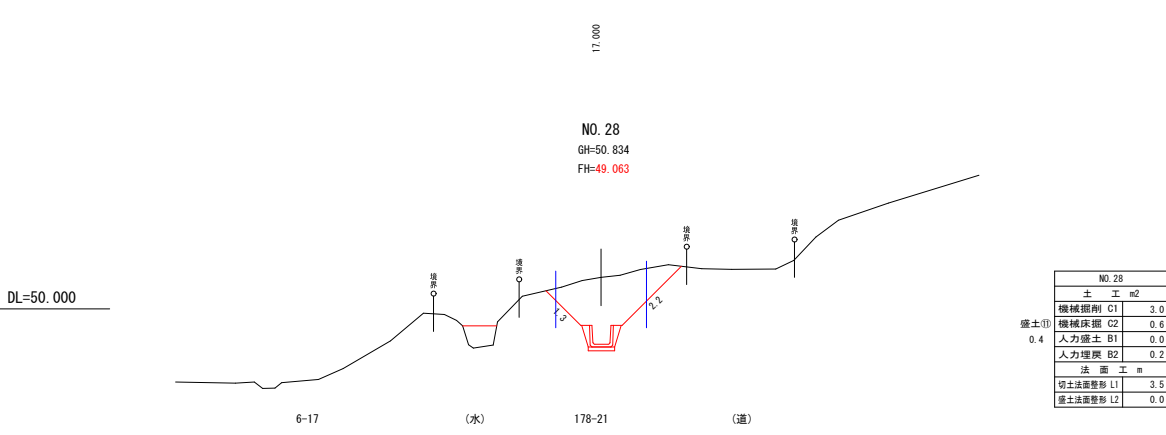
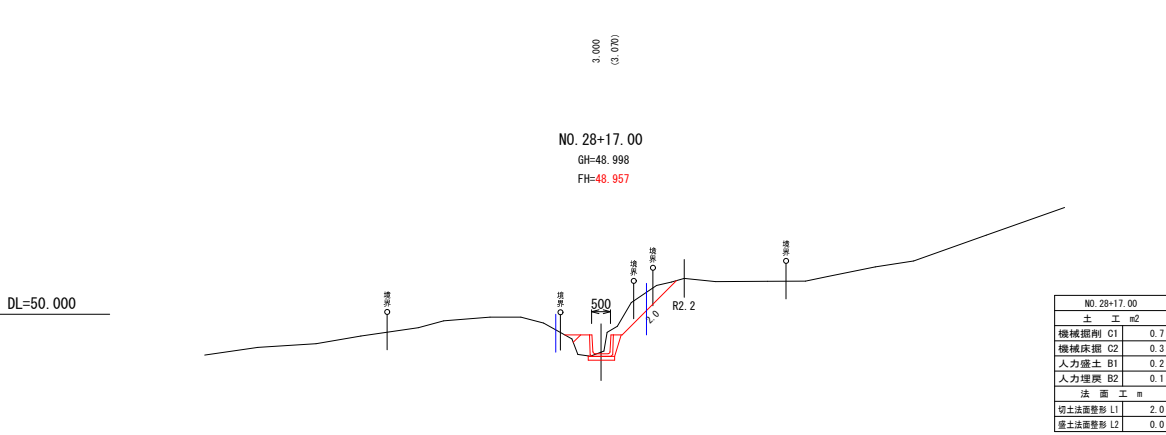
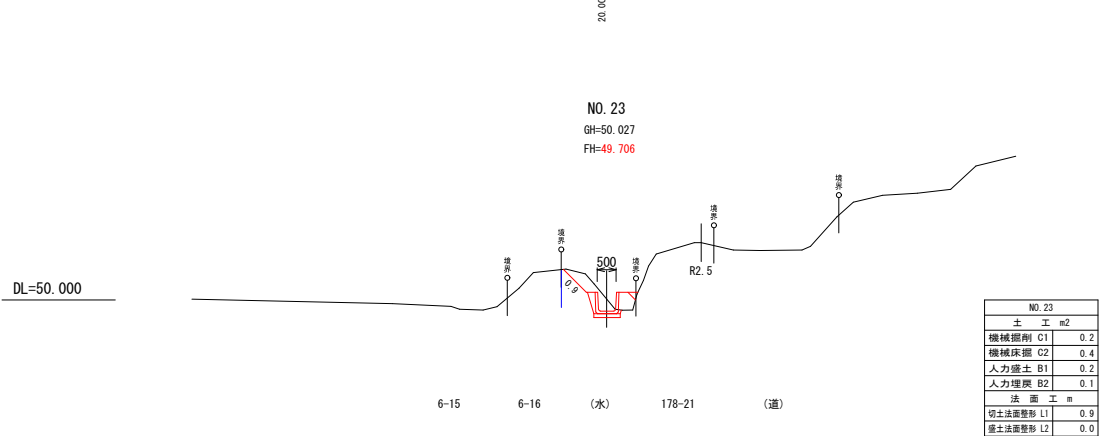
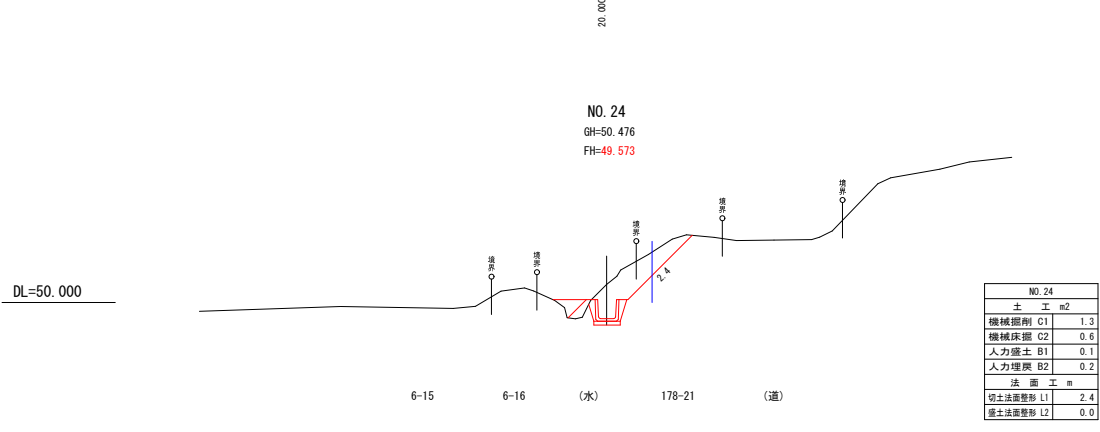
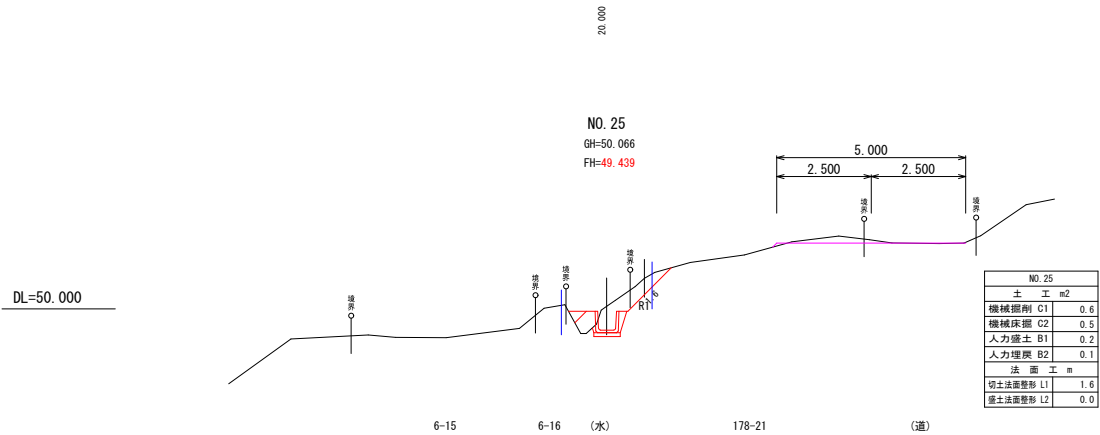
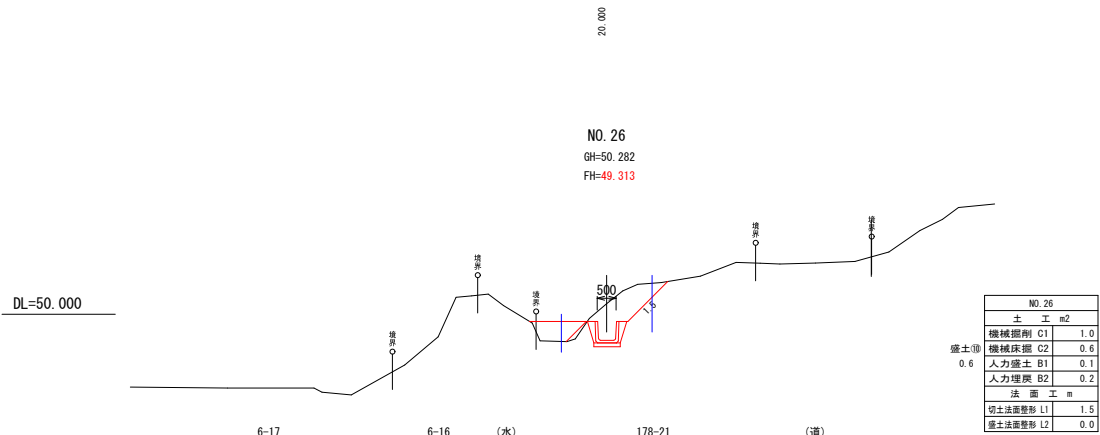


NO. 14 ~ NO. 18 (6/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	16/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

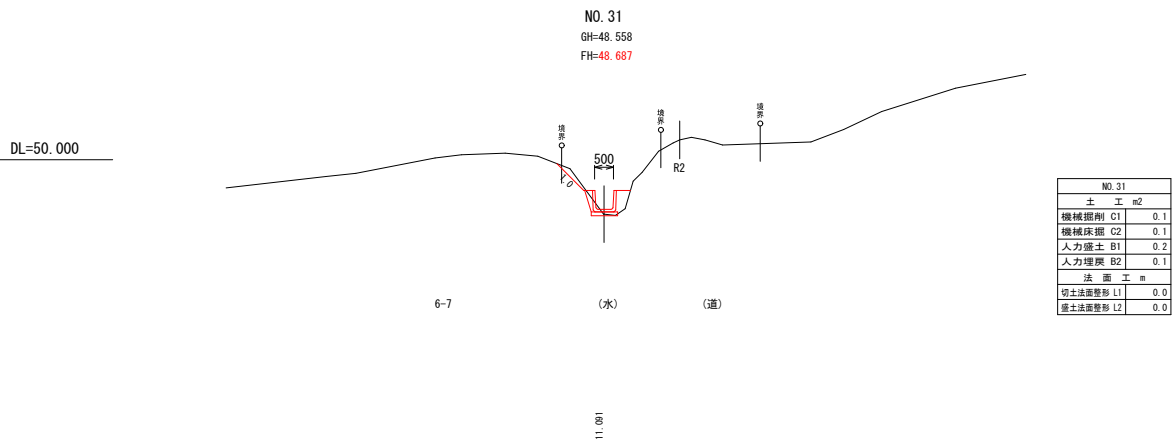
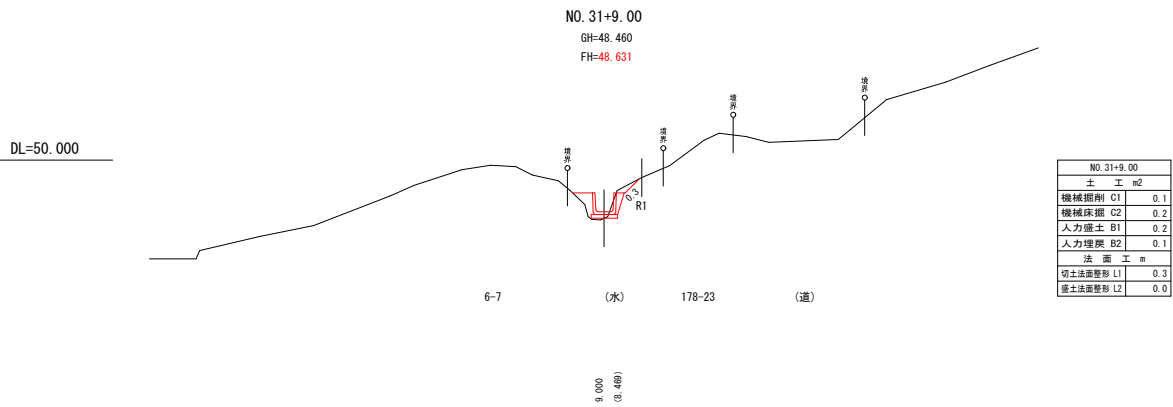
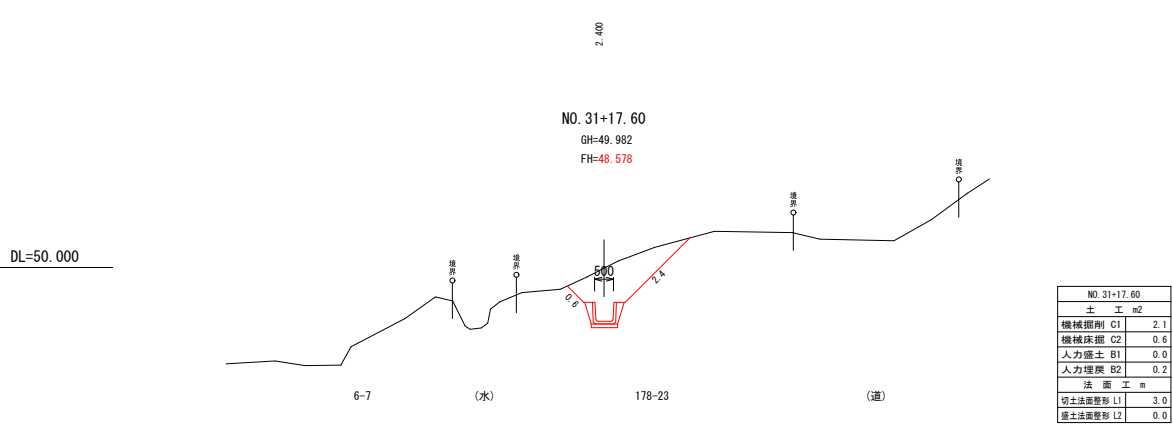
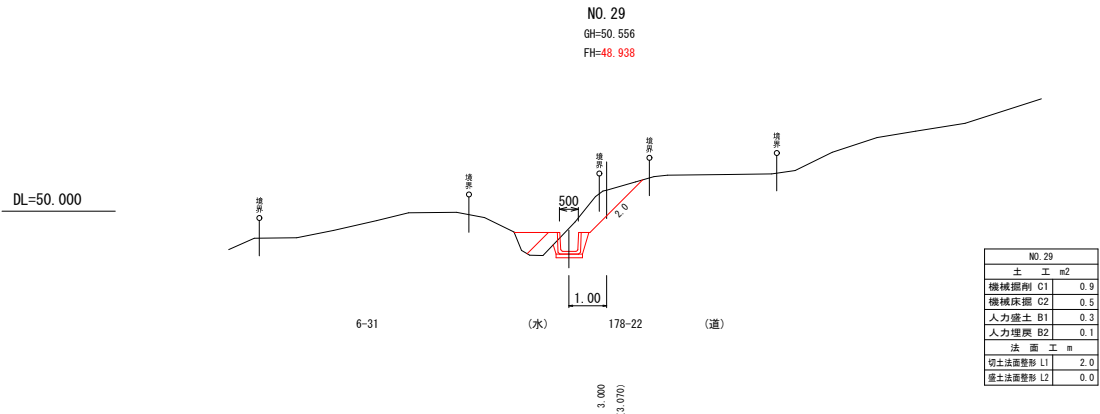
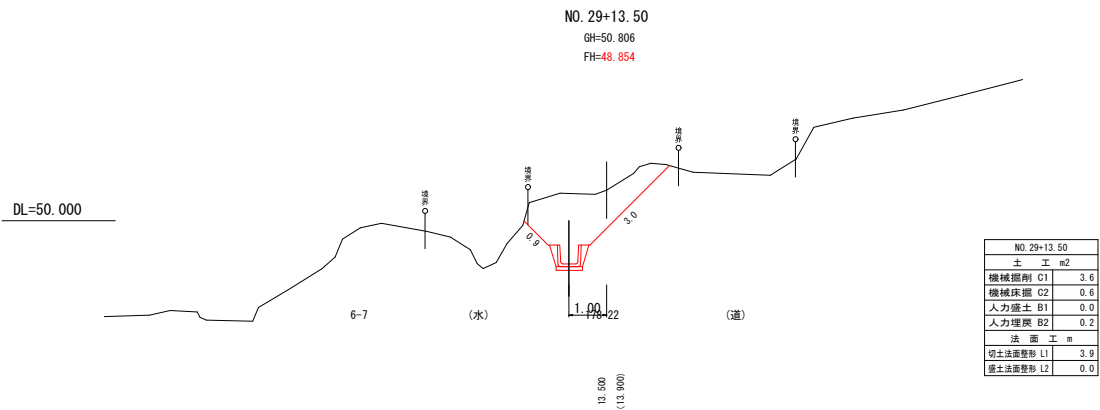
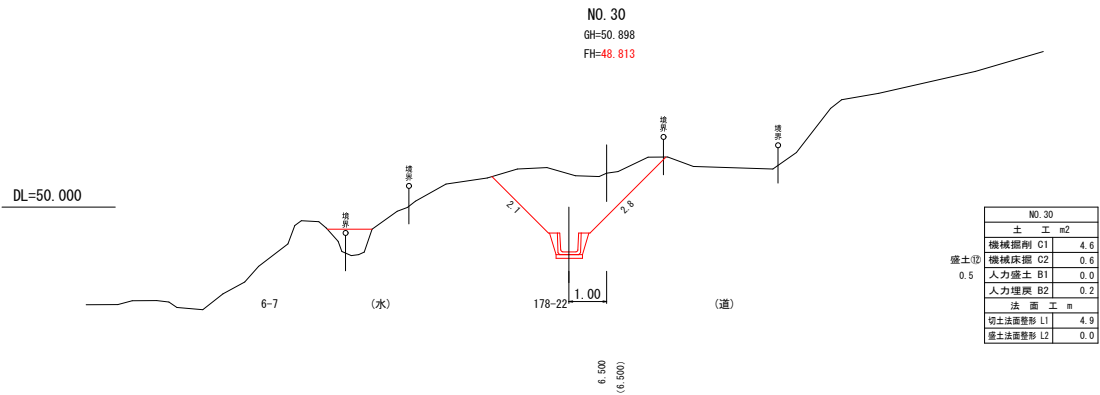
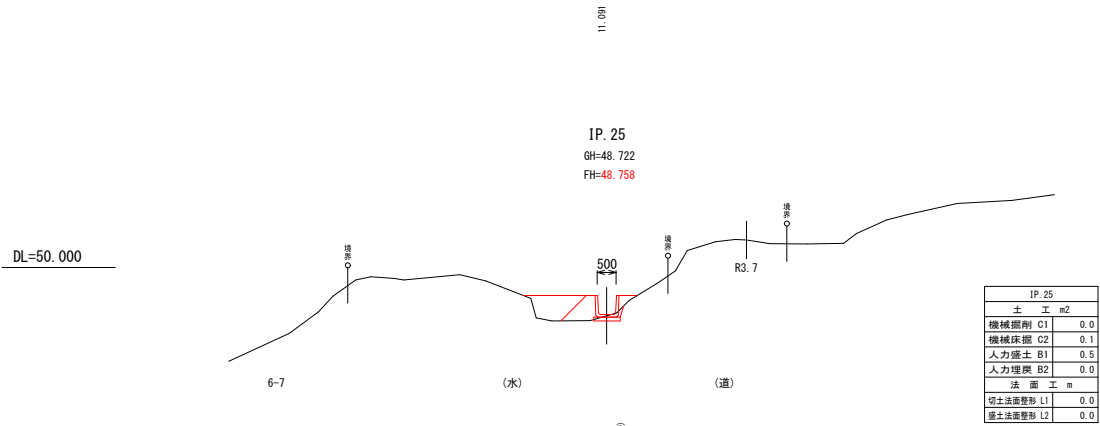


NO. 19 ~ NO. 22 (7/17)			
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	17/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



NO. 23 ~ NO. 28+17.00 (8/17)

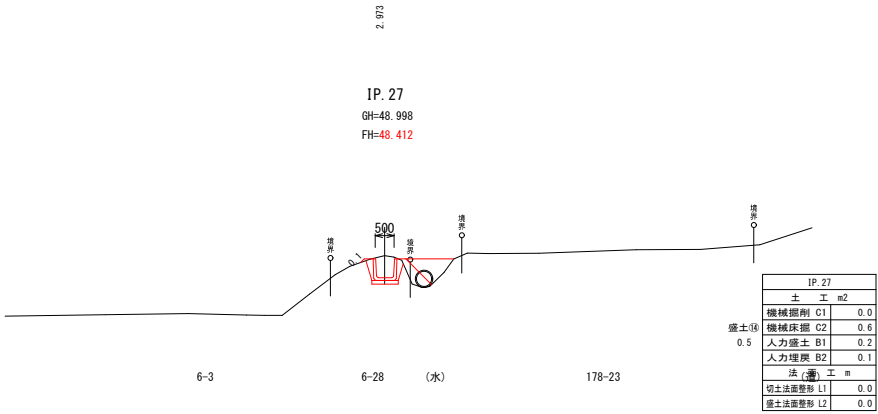
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	18/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



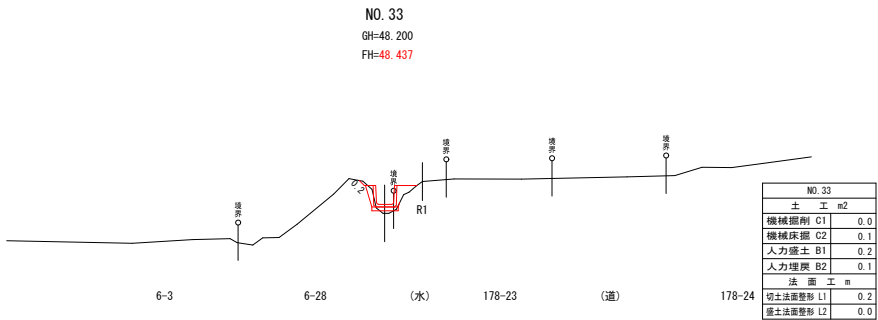
NO.29 ~ NO.31+17.60 (9/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	19/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

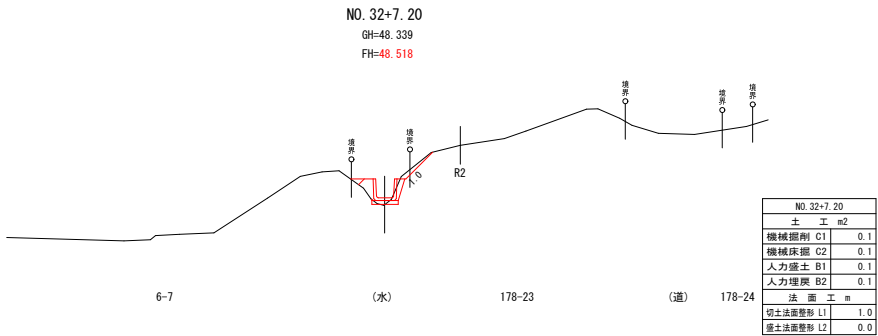
DL=45.000



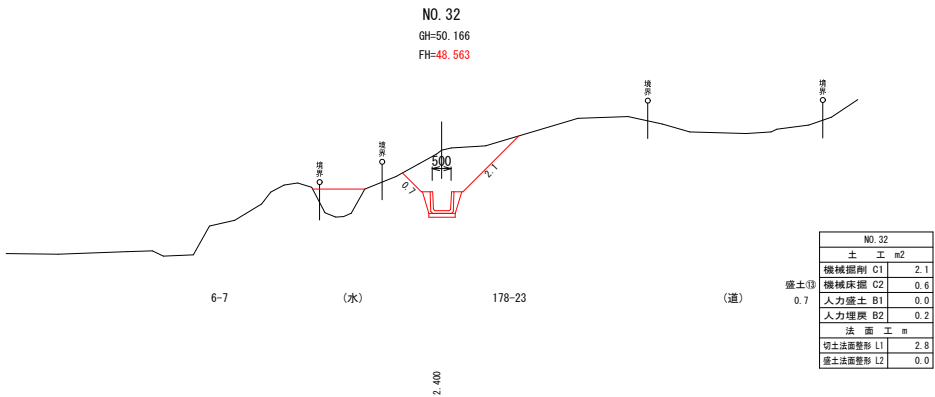
DL=45.000



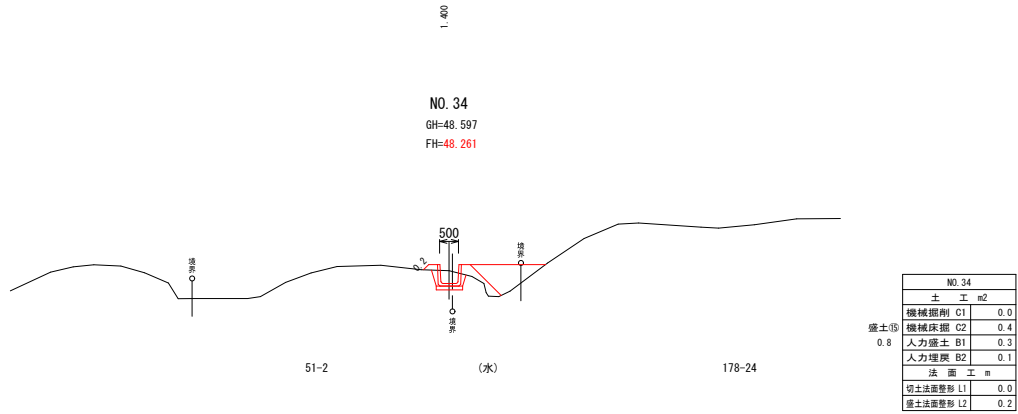
DL=45.000



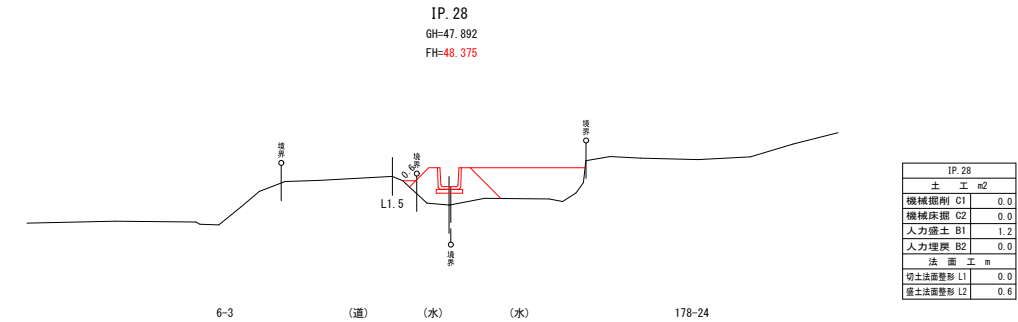
DL=45.000



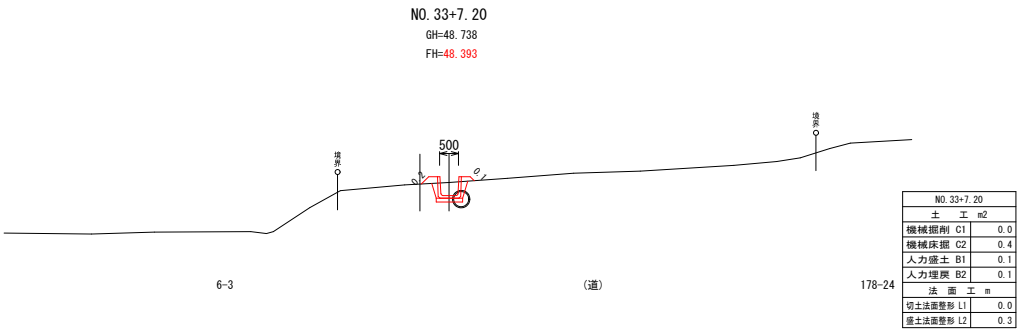
DL=45.000



DL=45.000

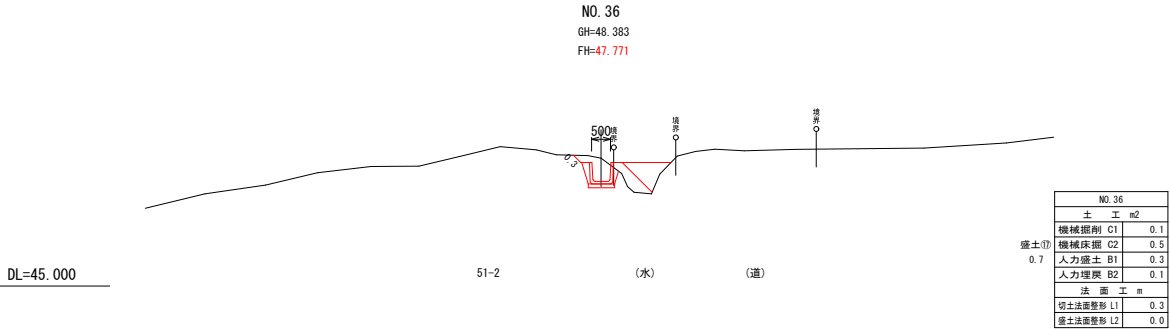
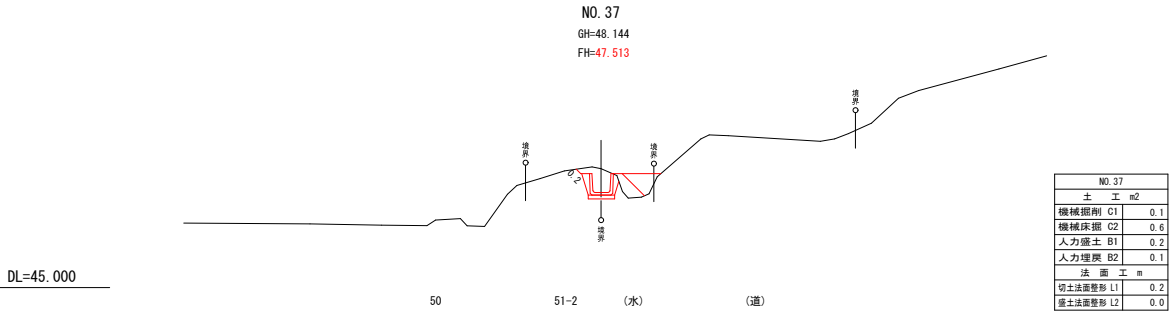
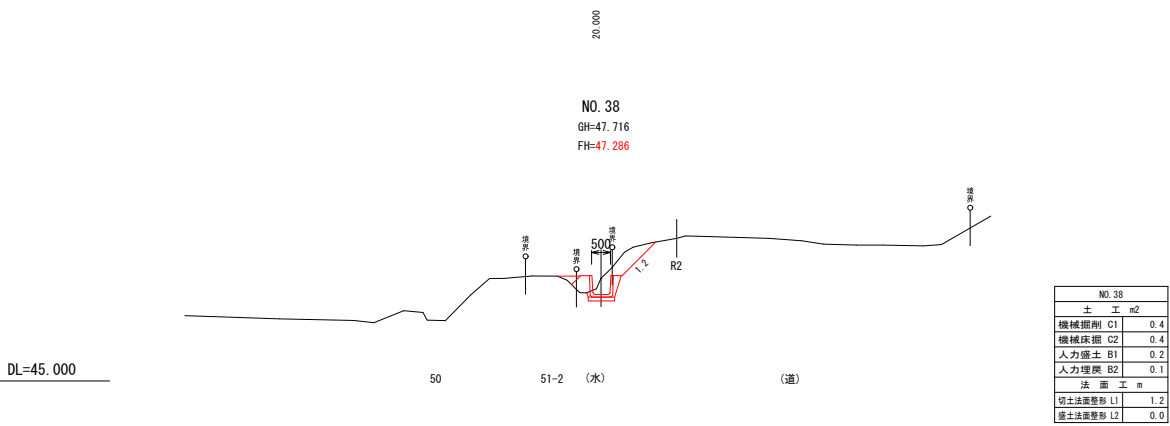
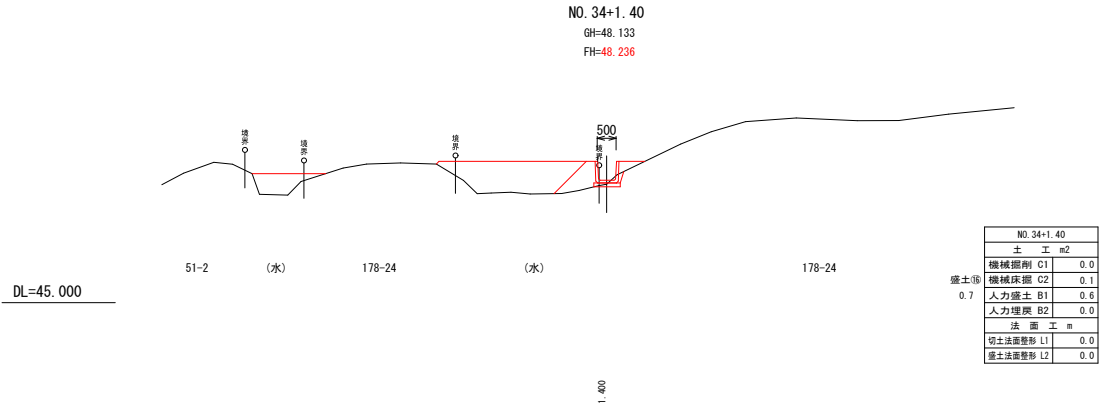
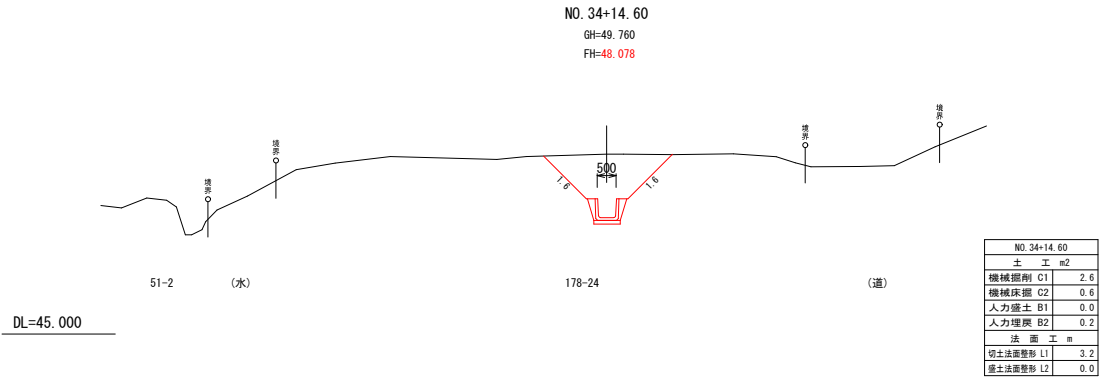
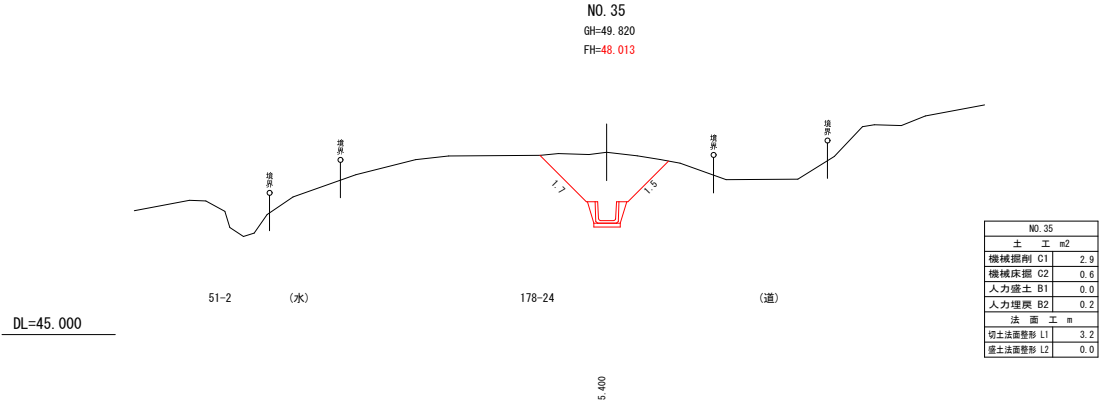
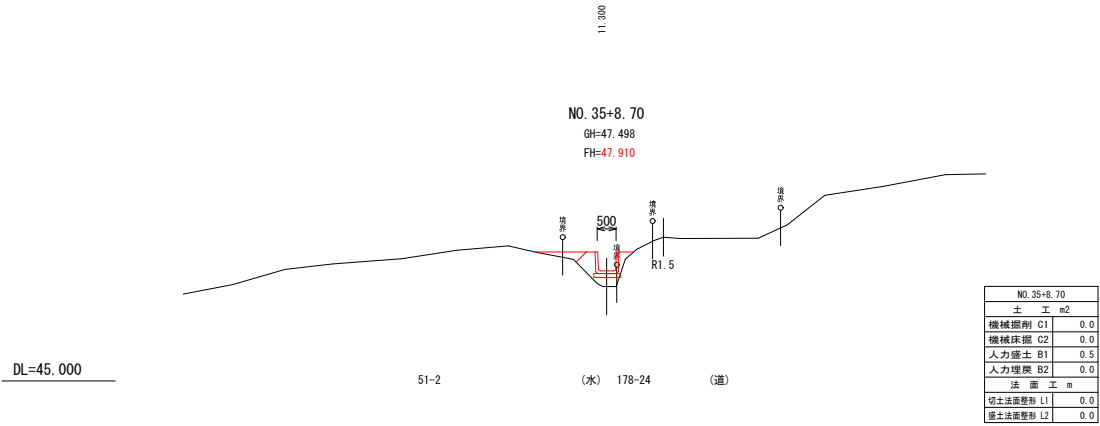


DL=45.000



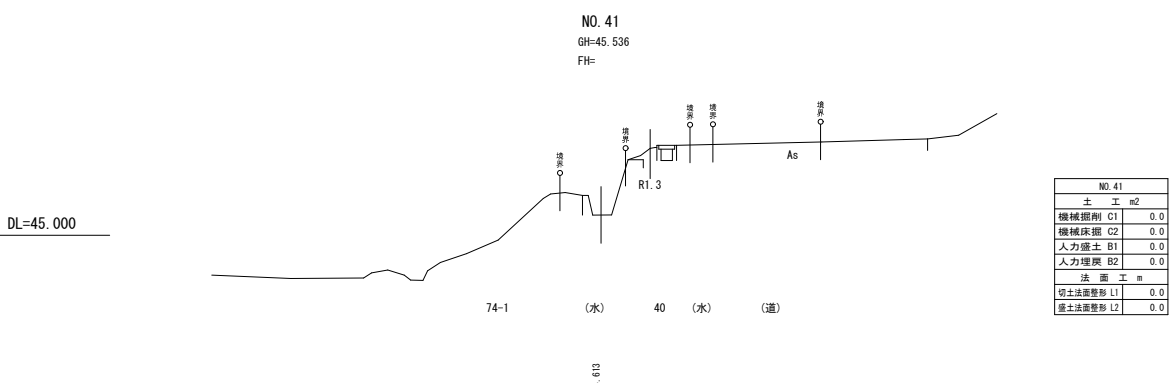
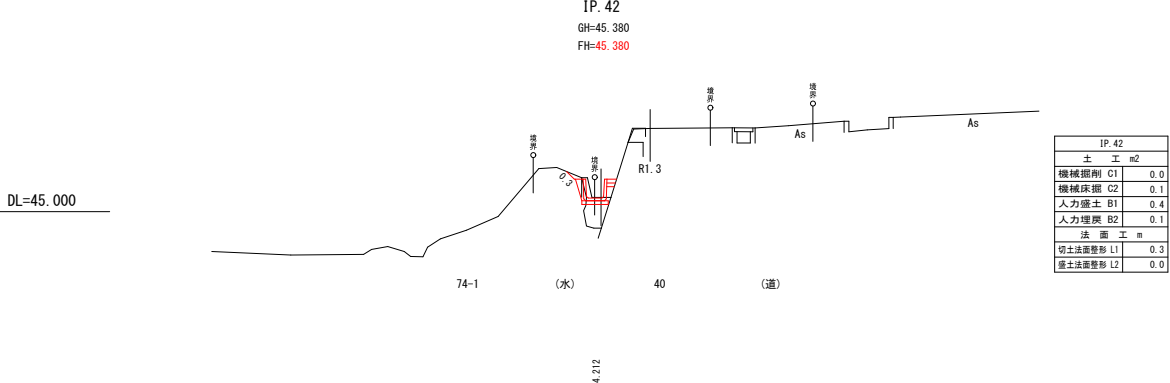
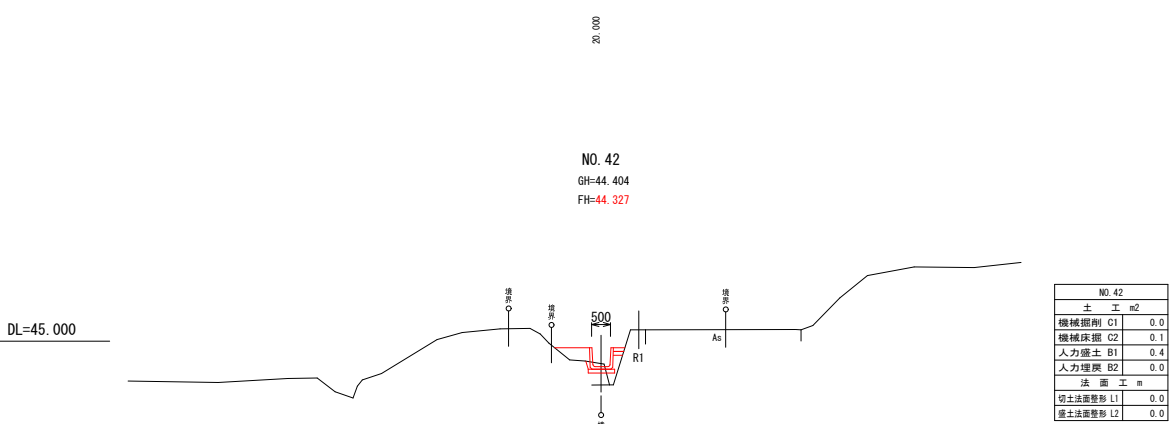
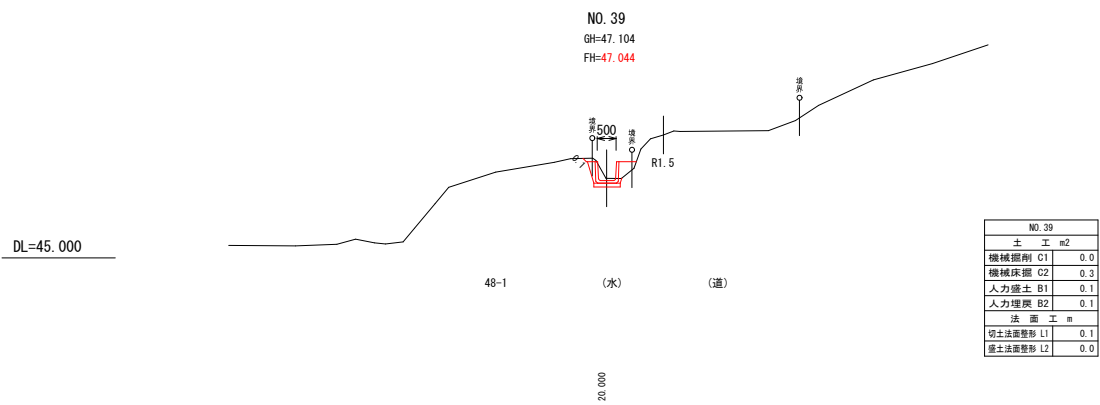
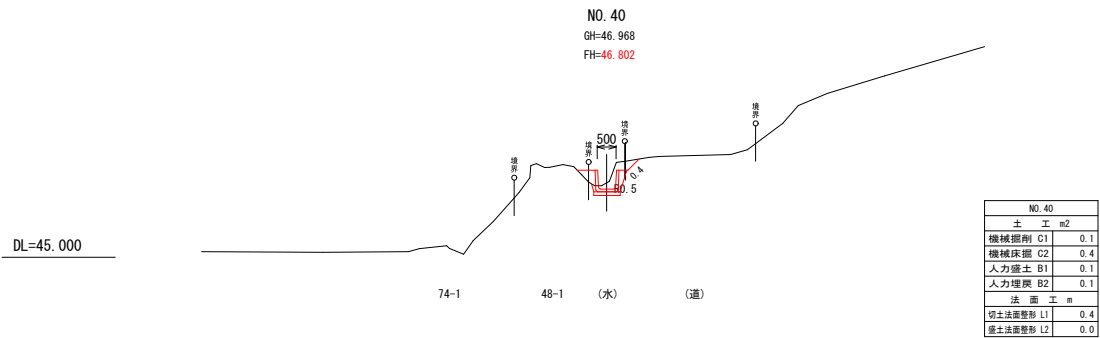
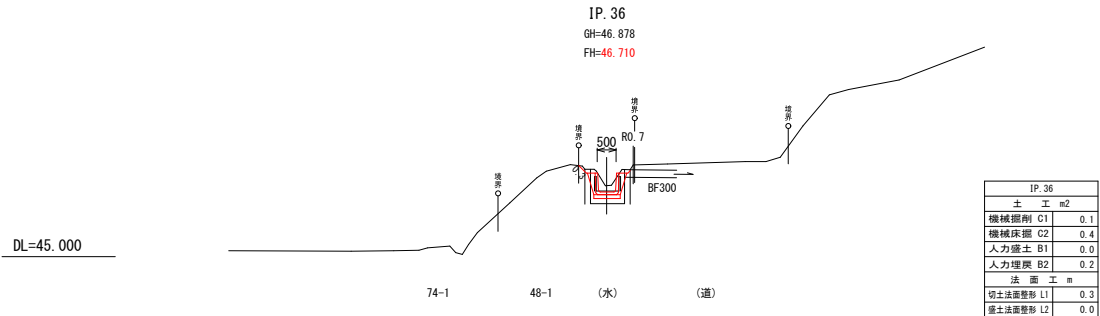
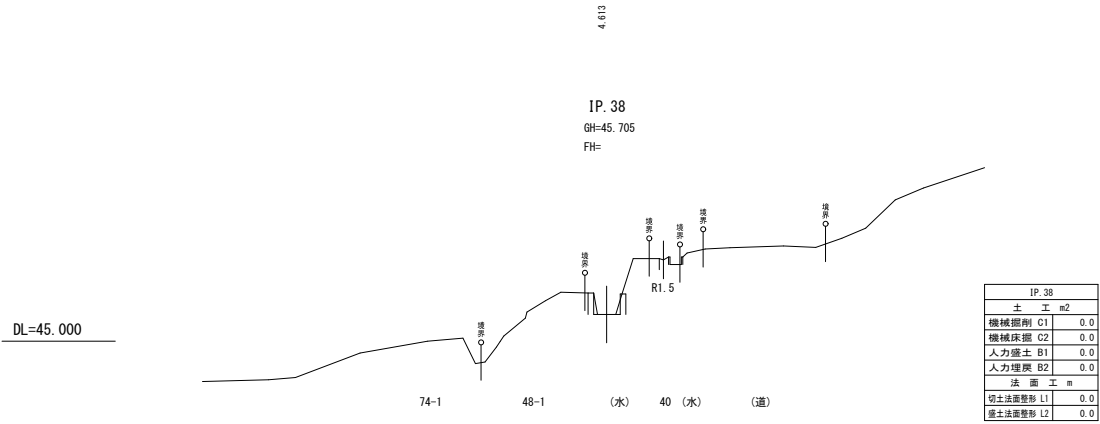
NO. 32 ~ NO. 34 (10/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	20/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



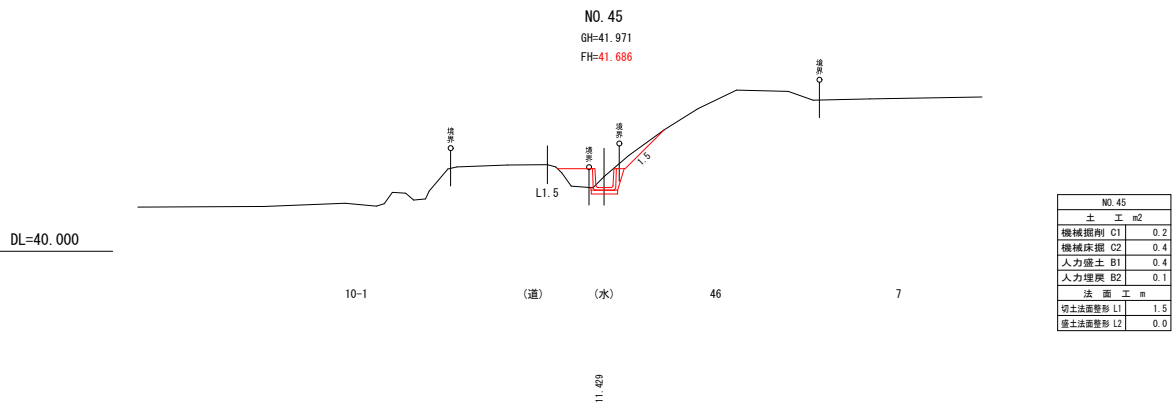
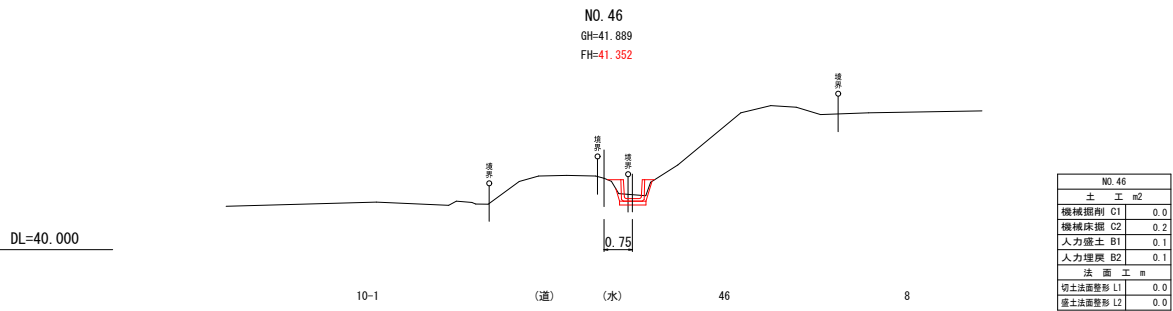
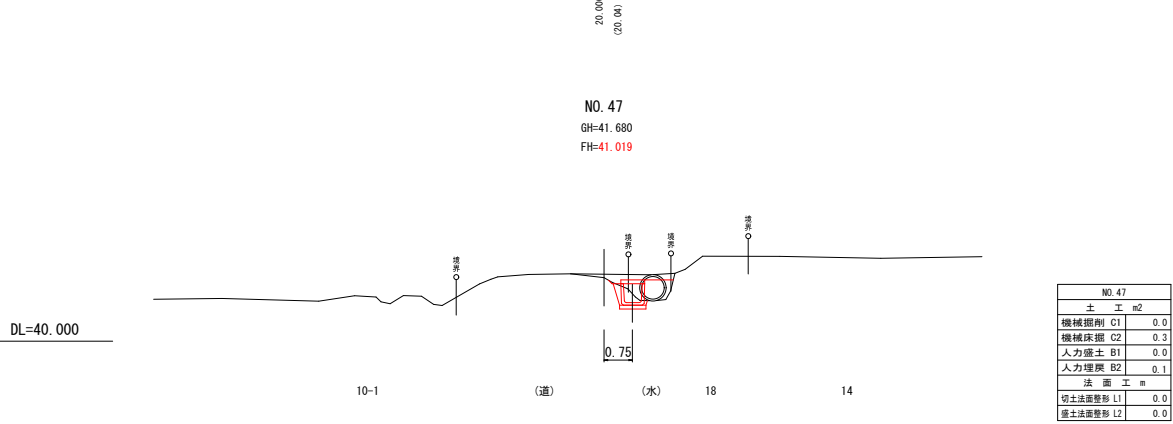
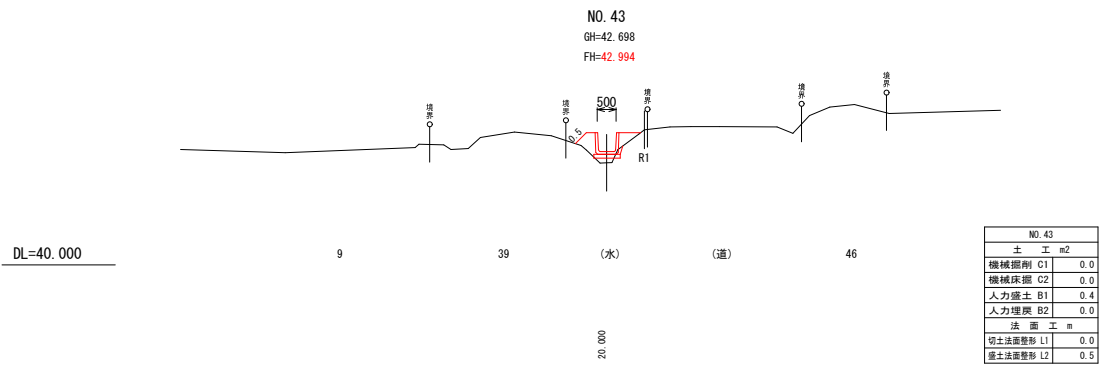
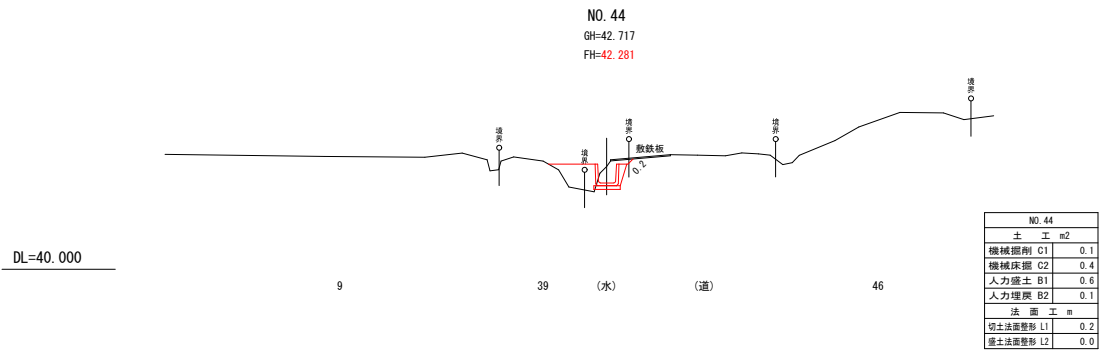
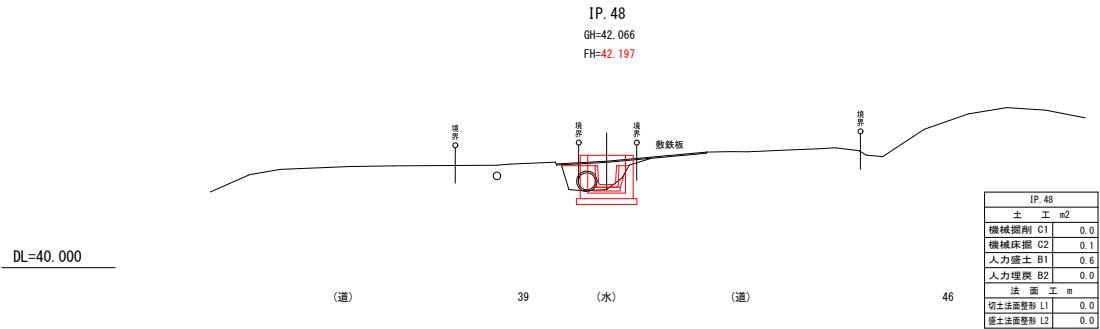
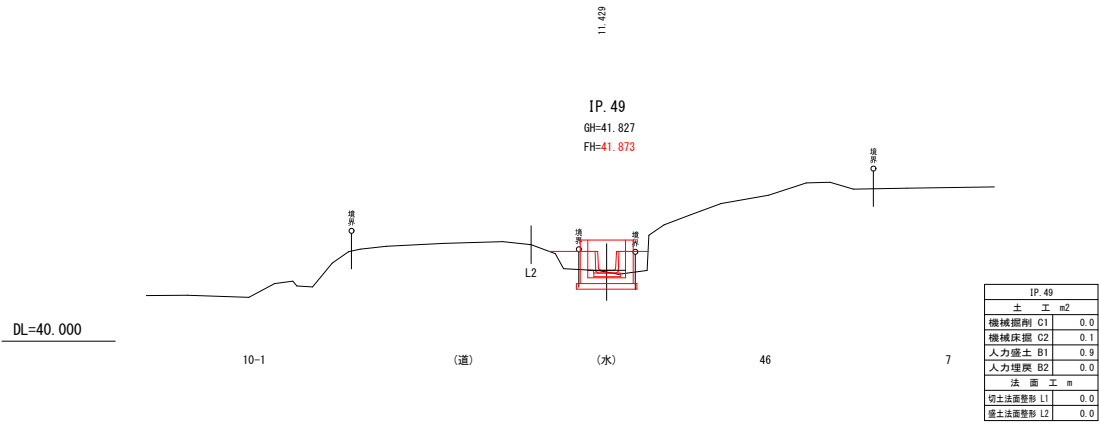
NO. 34+1.40 ~ NO. 38 (11/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	21/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



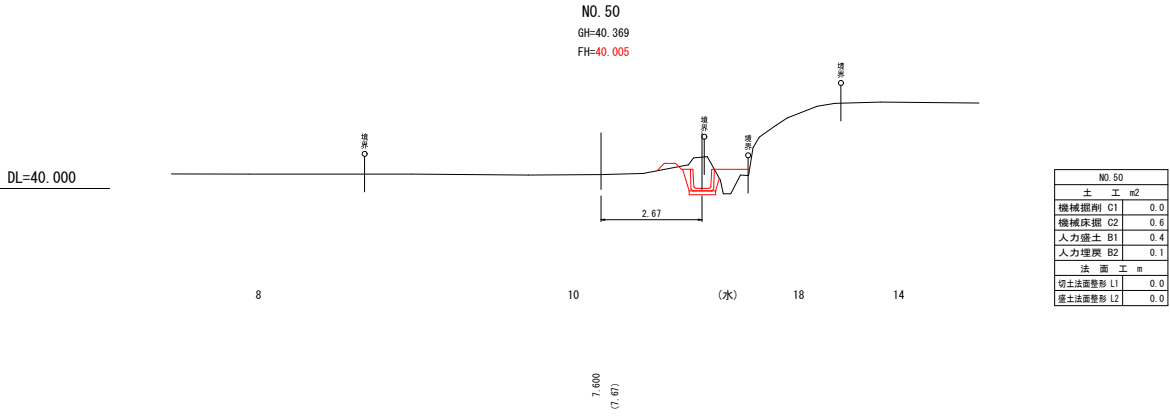
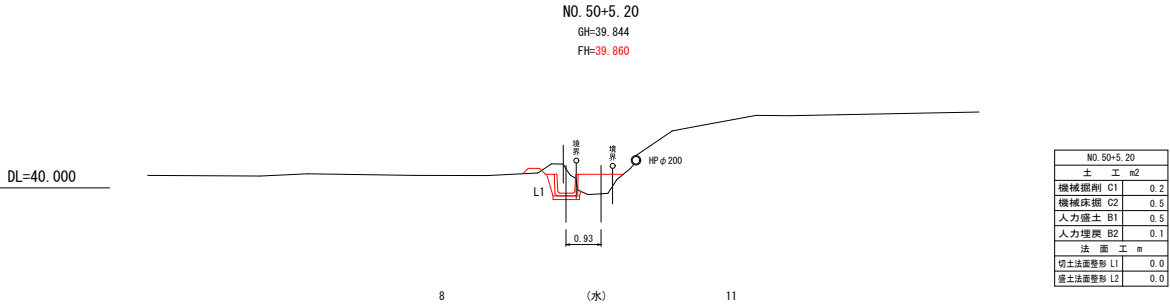
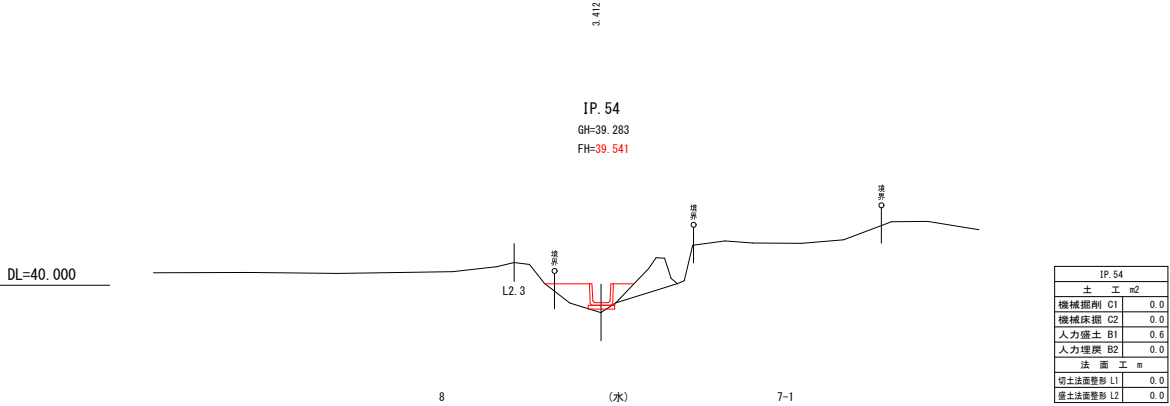
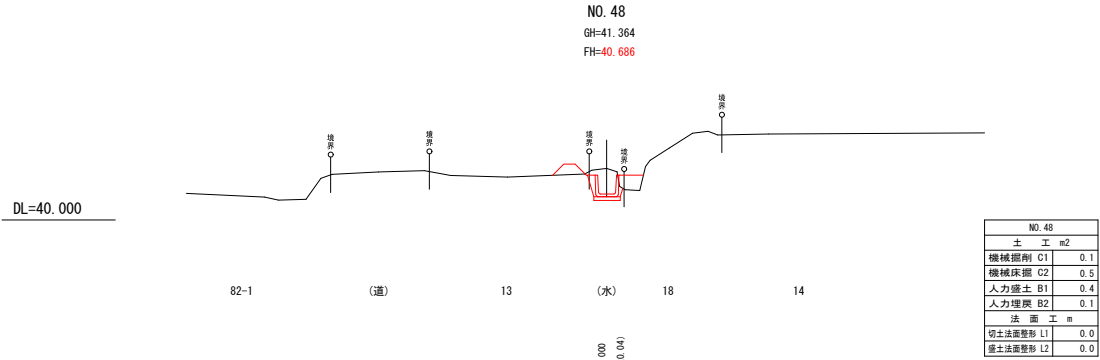
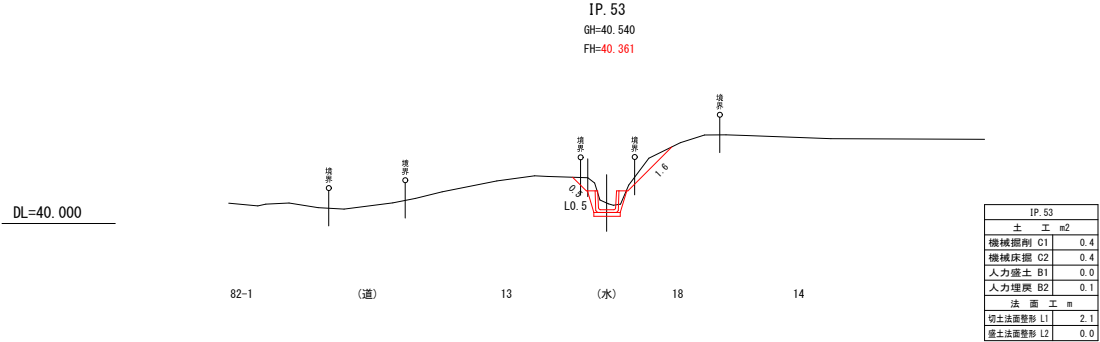
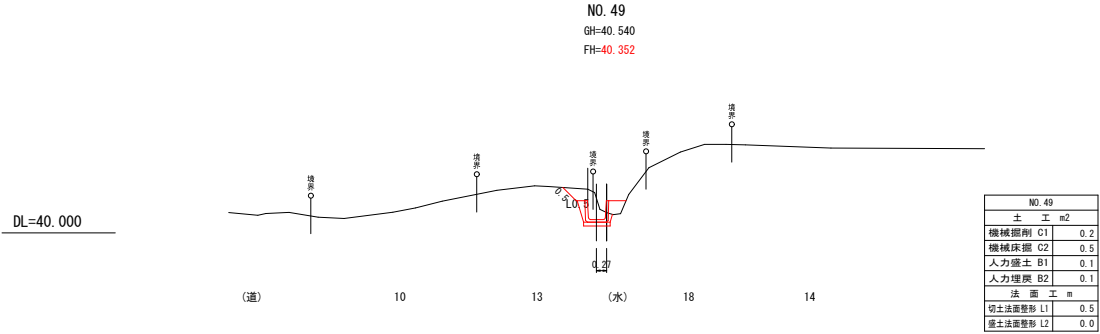
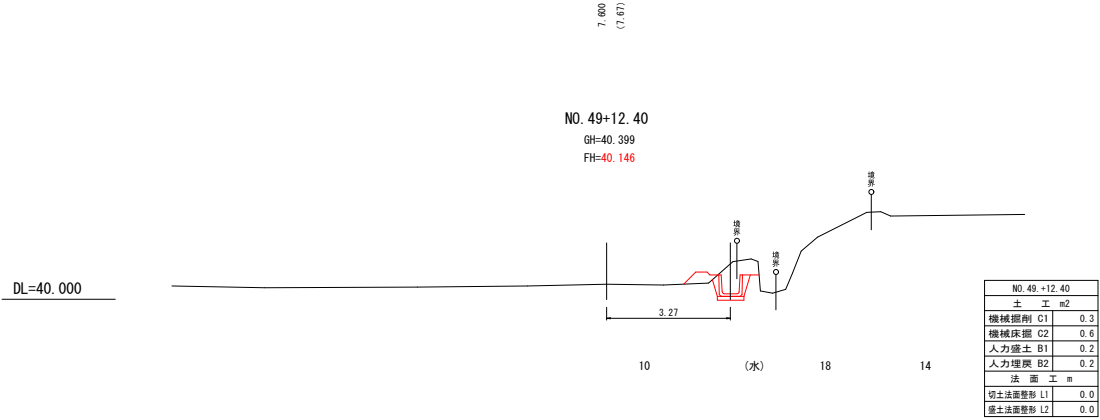
NO. 39 ~ NO. 42 (12/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	22/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



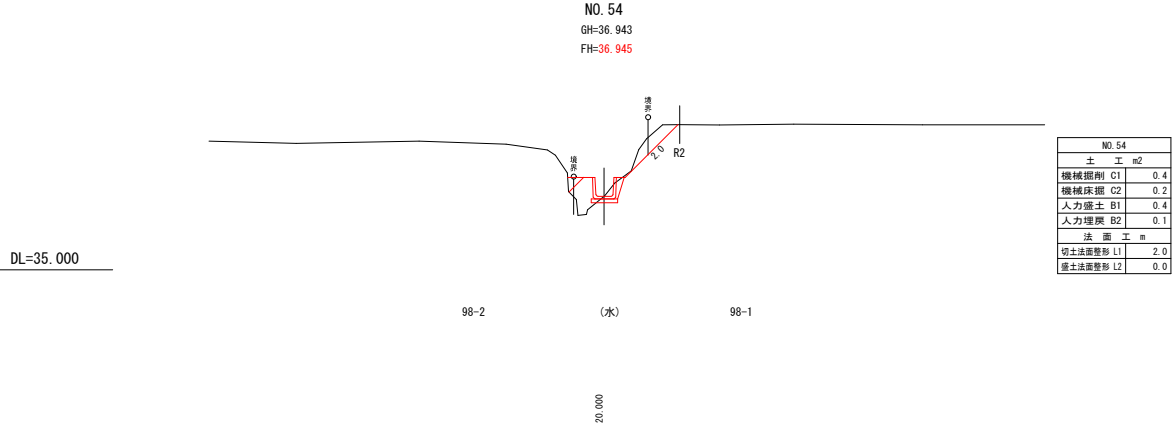
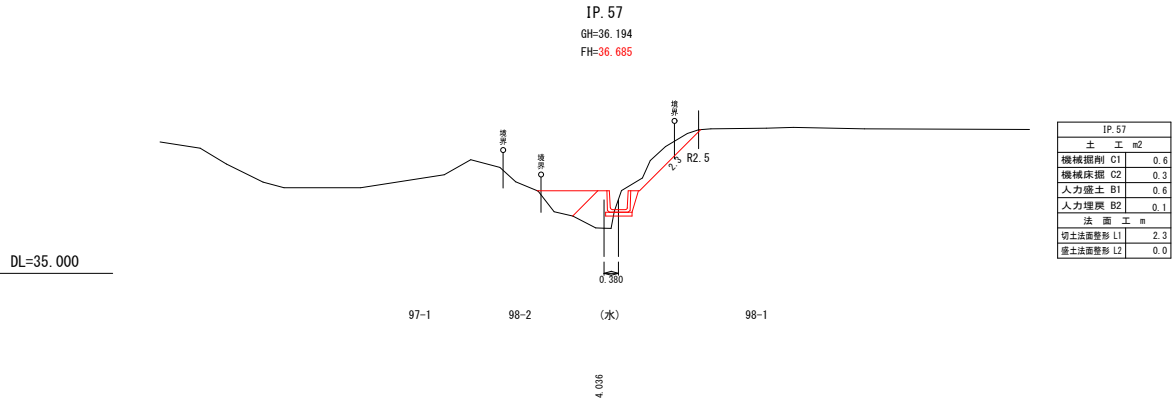
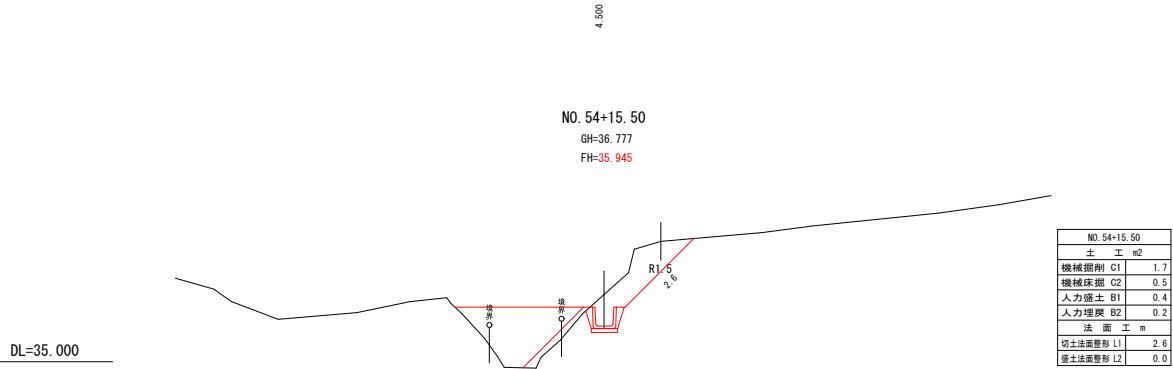
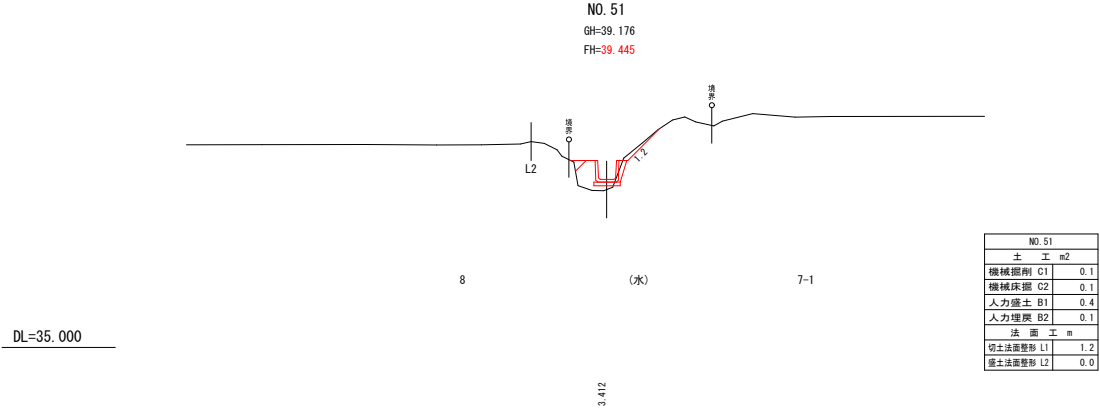
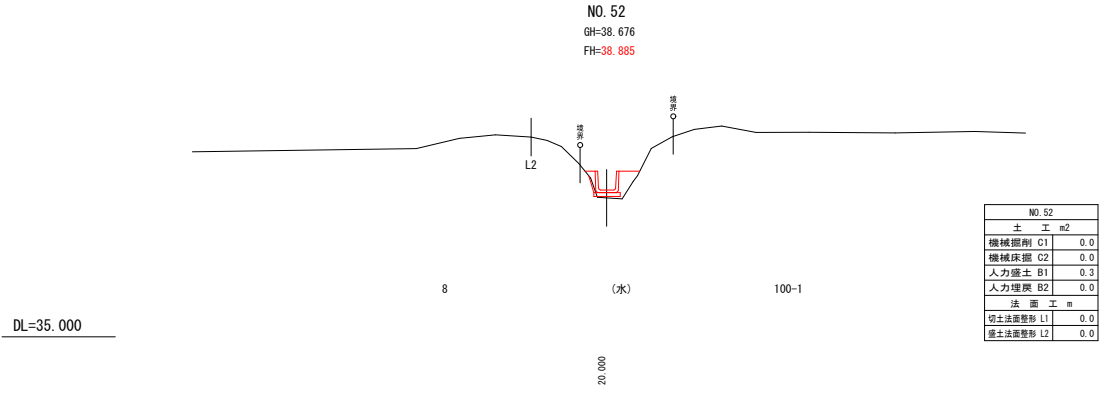
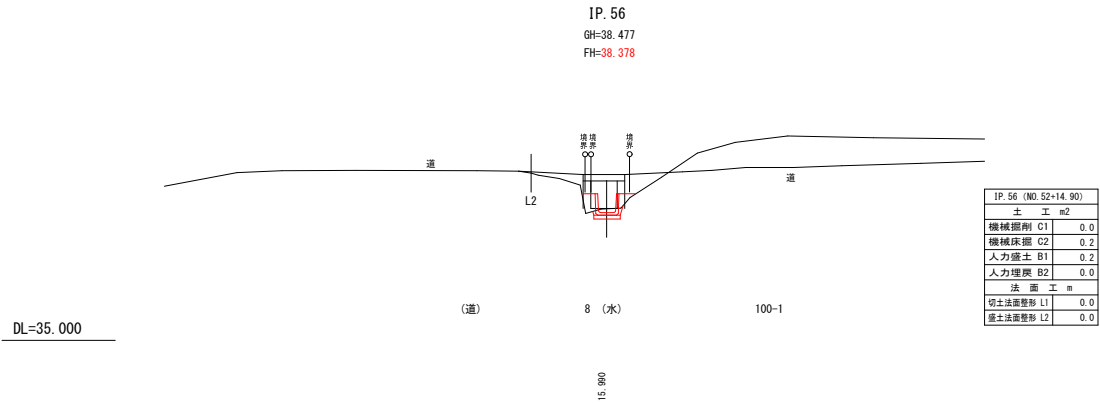
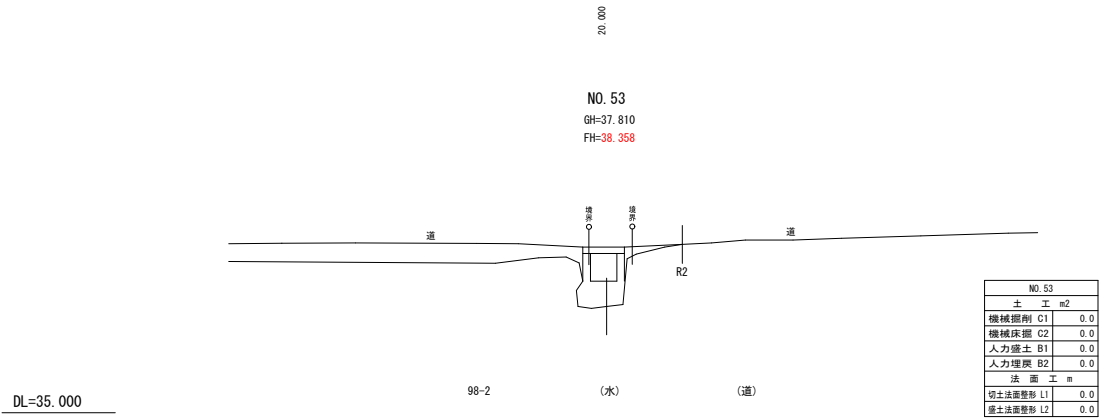
NO.43 ~ NO.47 (13/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	23/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



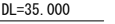
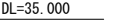
NO. 48 ~ IP. 54 (NO. 50+16.588) (14/17)

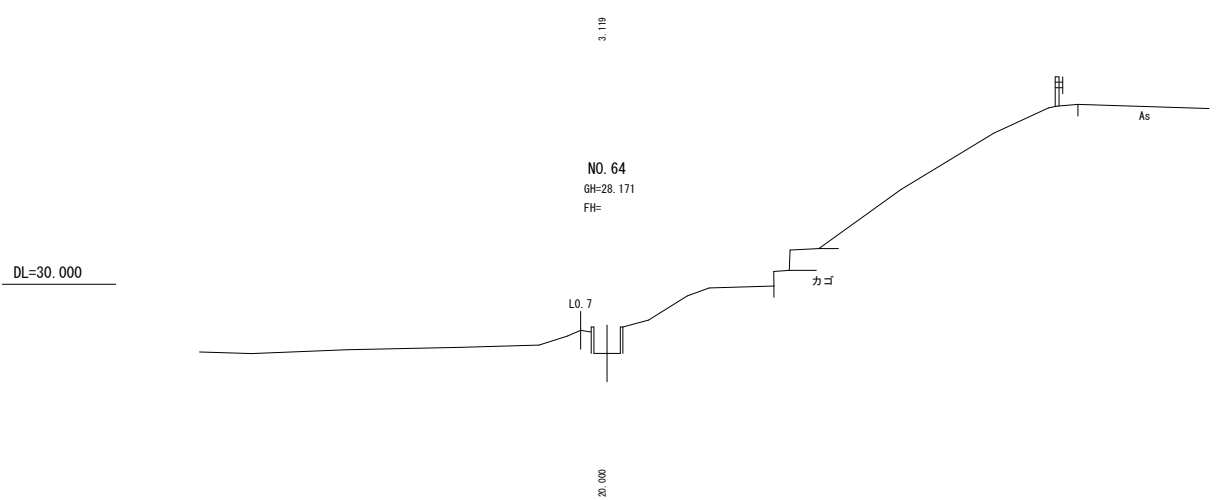
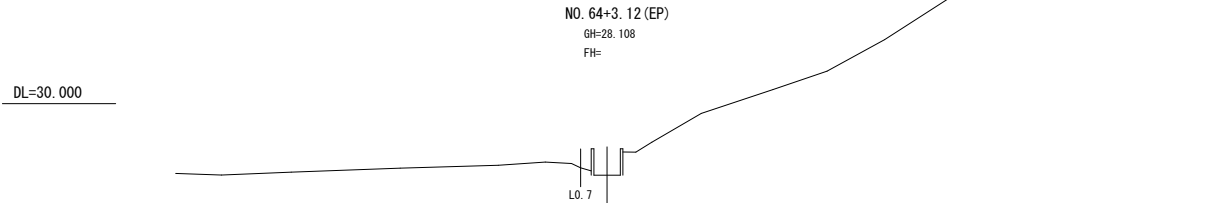
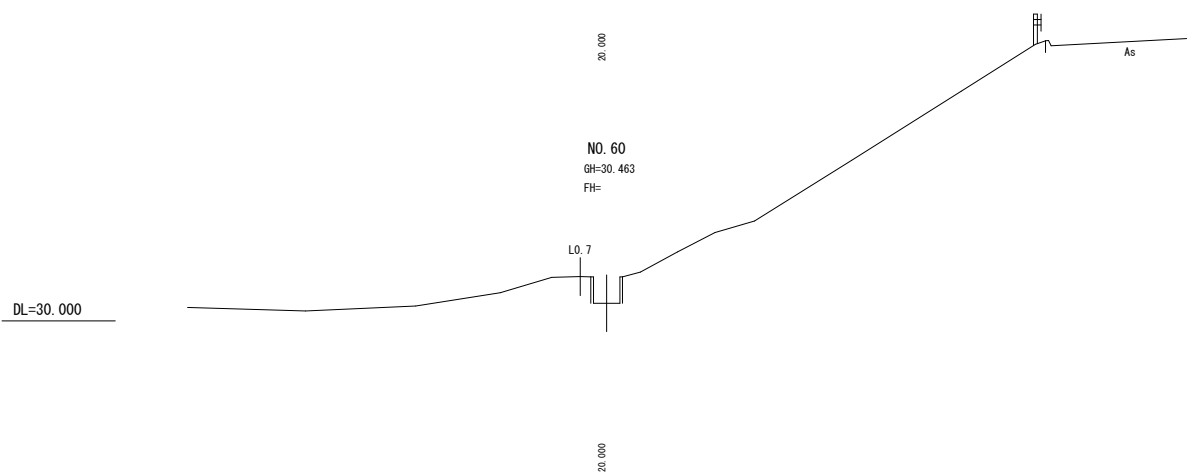
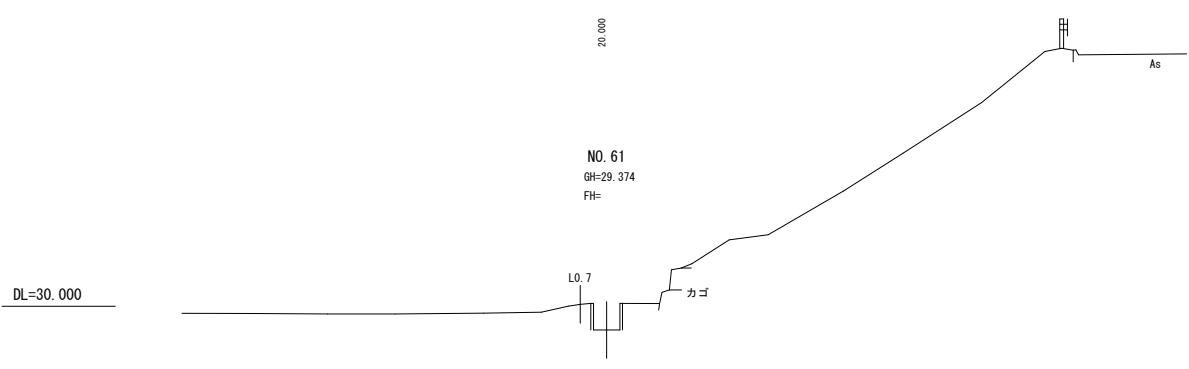
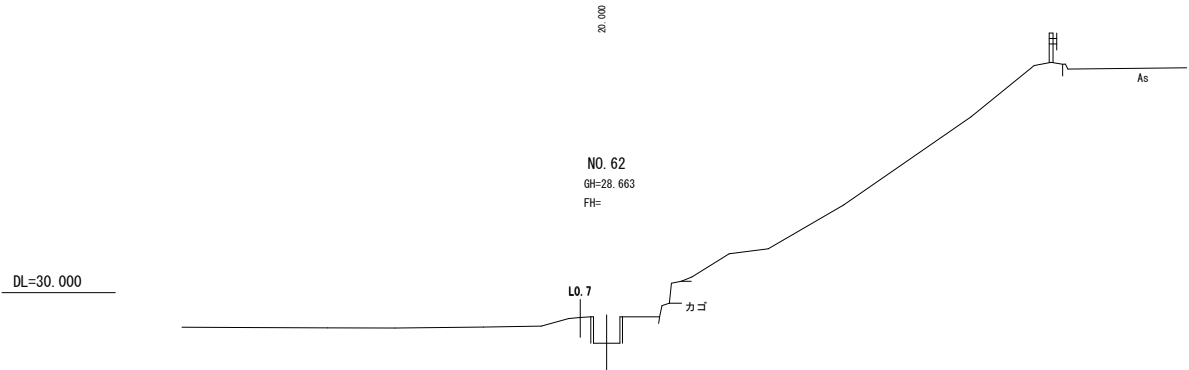
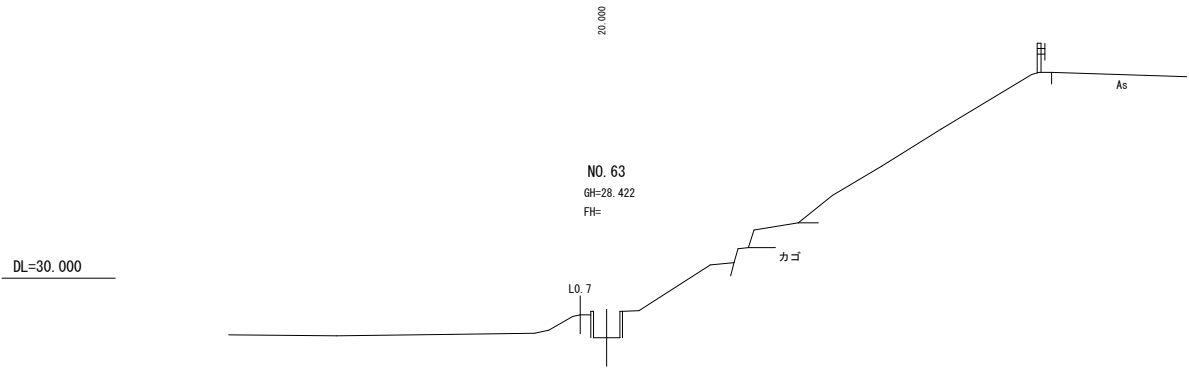
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	24/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



NO. 51 ~ NO. 54+15.50 (15/17)

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	25/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



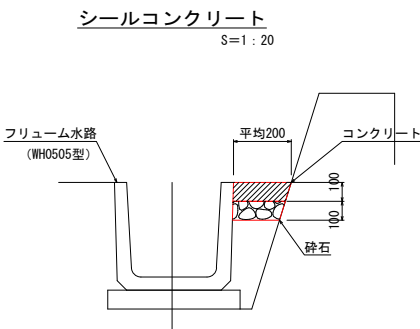
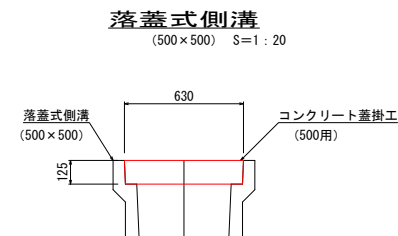
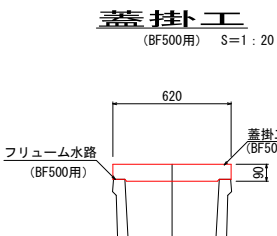
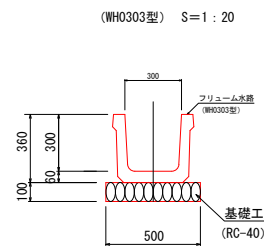
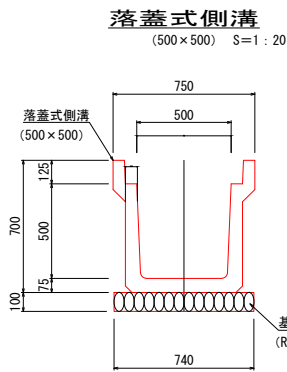
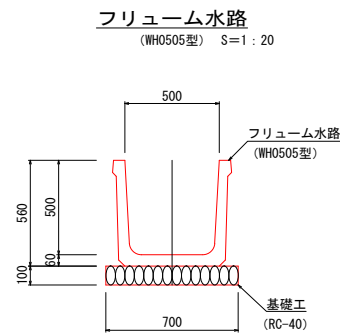


NO. 60 ~ NO. 64+3. 12 (EP)		(17/17)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	本設計図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:100	図面番号	27/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

水路構造図

簡易ゲート（参考図） S=1/5

水路工図

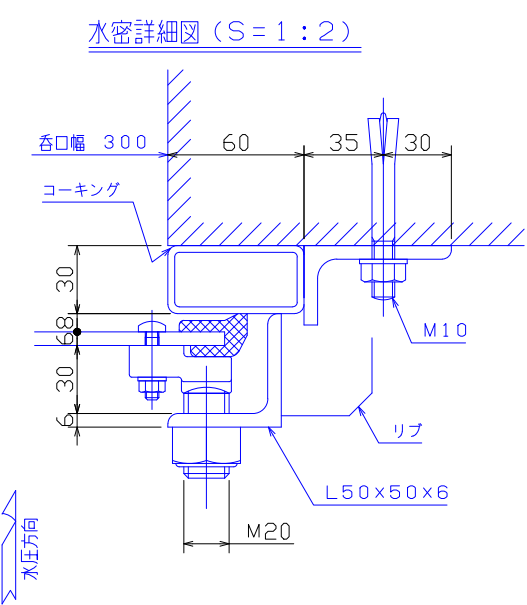
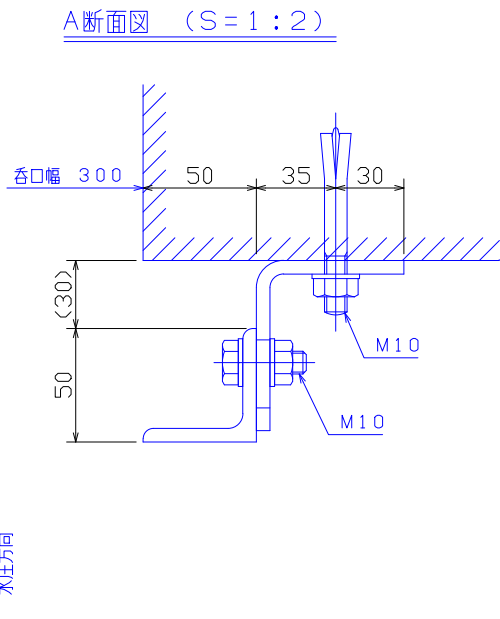
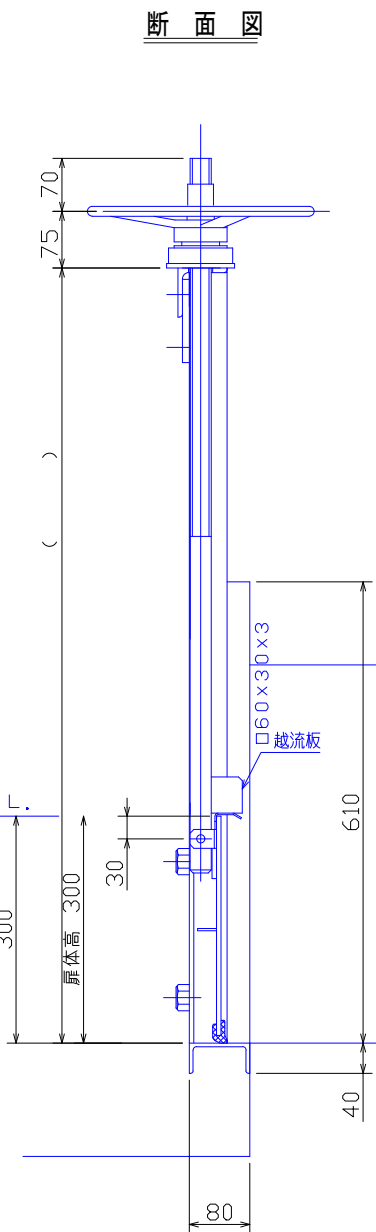
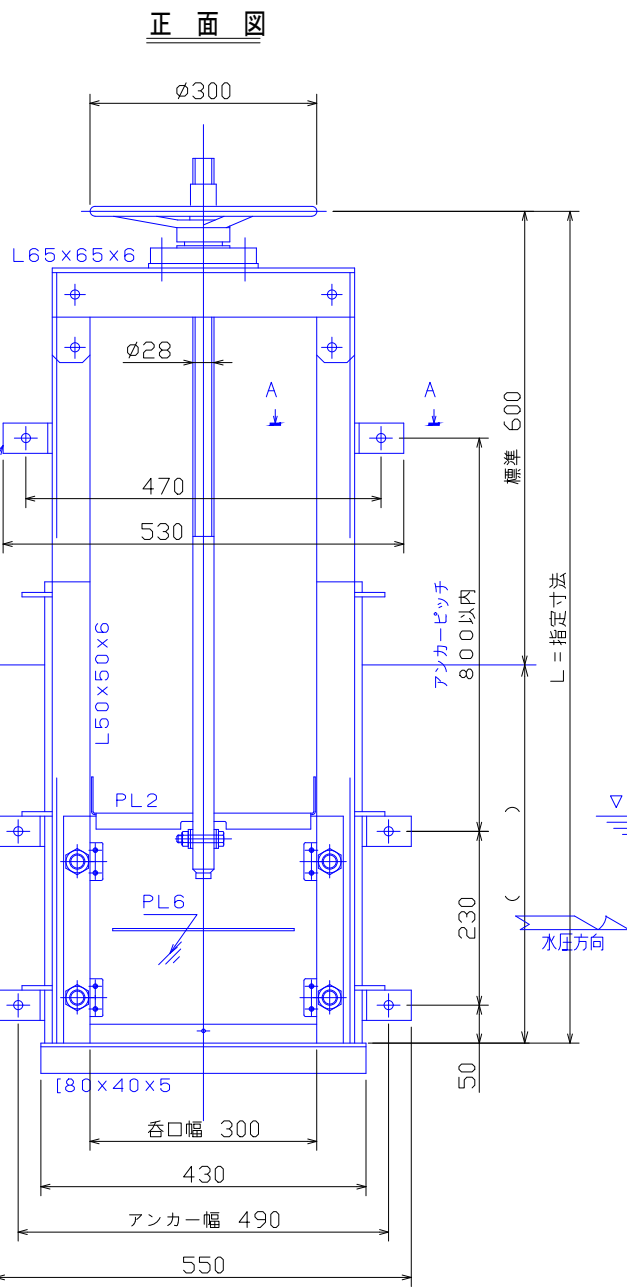
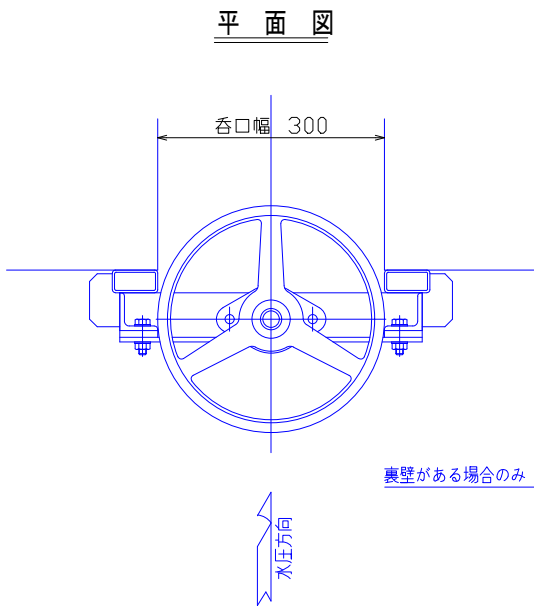


シールコンクリート L=12.8+4.3 = 17.1m

シールコンクリート 1.0m当り

コンクリート (18-8-40BB) 0.20×0.10×1.00=0.02m3
t=10cm

砕石 (RC-40) 0.20×0.10×1.00=0.02m3
t=10cm



青色表示は、次期工事

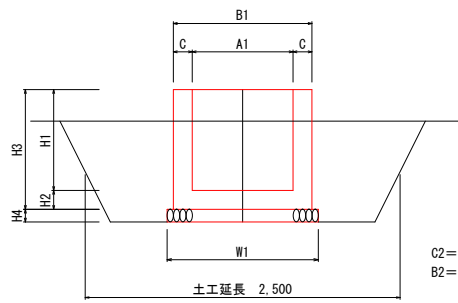
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	水路構造図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	図 示	図面番号	28/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

各種分土工構造図

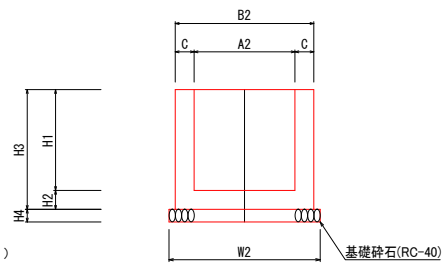
08-08、10-08分土工図

S=1 : 30

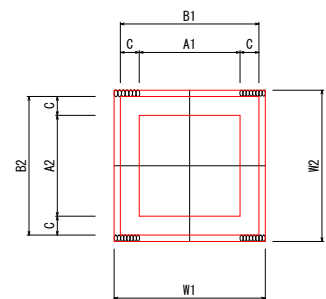
断面図



側面図



平面図



次期工事

給鋼板蓋掛工 N = 10箇所 08-08 10-08	給鋼板蓋掛工 N = 4箇所 10-10
1.0枚当り 給鋼板 = 29.97kg (t=4.5mm)	1.0枚当り 給鋼板 = 44.39kg (t=4.5mm)
等辺山形鋼 = 9.79kg (4×50×50mm)	等辺山形鋼 = 12.24kg (4×50×50mm)
丸鋼 = 1.14kg (Φ13mm)	丸鋼 = 1.14kg (Φ13mm)
総重量 = 40.90kg	総重量 = 57.77kg

08-08種

平面模式図 (流入・流出)	
樹天端高 各測点標高 底高+0.20m	②
①→	③
分水エタイプ 08-08種	
①	HF50×50 B=60
②	HF30×30 B=37
③	HF50×50 B=60

控除前
控除部
コンクリート : 0.60 × (0.80-0.20) × 0.15 × 2ヶ所 = 0.11m3
コンクリート : 0.37 × (0.80-0.20) × 0.15 × 2ヶ所 = 0.14m3
計 = 0.14m3
型枠 : 0.60 × (0.80-0.20) × 4ヶ所 - (0.60+0.60×2) × 0.15 × 2 = 0.90
: 0.37 × (0.80-0.20) × 2ヶ所 - (0.37+0.60×2) × 0.15 = 0.21
計 = 1.1m2

10-08種

平面模式図 (流入・流出)	
樹天端高 各測点標高 底高+0.20m	②
①→	③
分水エタイプ 08-08種	
①	HF50×50 B=60
③	HF50×50 B=60

控除前
控除部
コンクリート 1.09m3 型枠 8.96m2
コンクリート : 0.60 × (1.00-0.20) × 0.20 × 2ヶ所 = 0.19m3
型枠 : 0.60 × (1.00-0.20) × 4ヶ所 - (0.60+0.60×2) × 0.20 × 2 = 1.20m2

10-10種

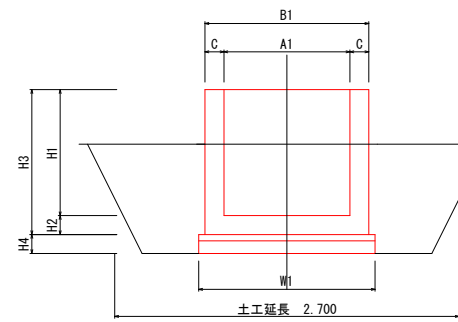
平面模式図 (流入・流出)	
樹天端高 各測点標高 底高+0.20m	②
①→	③
分水エタイプ 10-10種	
①	HF50×50 B=60
②	HF30×30 B=37
③	HF50×50 B=60

控除前
控除部
コンクリート 0.94m3 型枠 9.98m2
コンクリート : 0.60 × (1.00-0.20) × 0.15 = 0.07m3
コンクリート : 0.37 × (0.80-0.20) × 0.15 = 0.03m3
コンクリート : 0.60 × (1.00-0.20) × 0.15 = 0.07m3
計 = 0.14m3
型枠 : 0.60 × (1.00-0.20) × 4ヶ所 - (0.60+0.60×2) × 0.15 × 2 = 1.38m2
型枠 : 0.37 × (0.80-0.20) × 2ヶ所 - (0.37+0.60×2) × 0.15 = 0.21
計 = 1.59m2

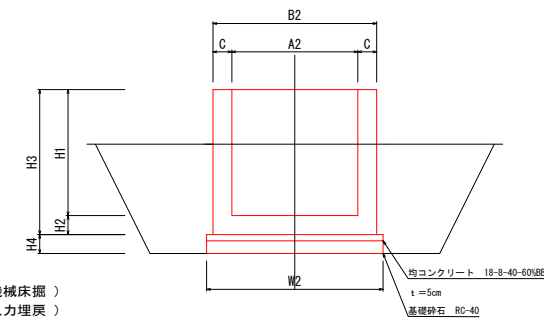
10-10分土工図

S=1 : 30

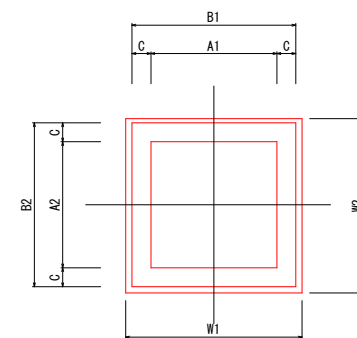
断面図



側面図



平面図



次期工事

分土工蓋掛工 総重量 = 191.8kg/箇所
10-10 (グレーチング蓋 1000×1000, T-25) N = 4.0箇所

分土工材料表

分土工種類	箇所数	コンクリート		V= (m3)	型 枠	A= (m2)	均コンクリート 18-8-40, 60%BB	V= (m3)	均型枠	A= (m2)	鉄 筋	W= (kg)	基礎碎石 RC-40	A= (m2)	基面整正	A= (m2)
		18-8-40, 60%BB 1.0箇所当り	21-12-25 (20), 55%BB 1.0箇所当り													
08-08種	10	0.50		5.00	5.5	55.0	---	---	---	---	---	---	1.4	11.2	1.4	11.2
10-08種	1	0.90		0.90	7.8	7.8	---	---	---	---	---	---	1.7	1.7	1.7	1.7
10-10種	6		0.80		4.80	8.6	0.10	0.60	0.2	1.2	60.0	360.0	2.0	12.0	2.0	12.0
10-10種	2		0.77		1.54	8.4	0.10	0.20	0.2	0.4	60.0	120.0	2.0	4.0	2.0	4.0
合 計	17			5.90	6.34			0.80		1.6		480.0		28.9		28.9

分土工測点一覧

08-08種 10箇所	10-08種 1箇所	10-10種 6箇所	12-12種	14-12種
NO. 5+14.40 NO. 8+15.40 NO. 10+10.40 NO. 17+4.60 NO. 25+3.10 NO. 29+4.70 NO. 32+13.00 NO. 43+18.60 NO. 44+9.30 NO. 47+0.80	NO. 41+17.00	NO. 12+6.50 NO. 12+13.70 NO. 14+0.80 NO. 33+3.60 NO. 44+0.70 NO. 44+8.30 2箇所 (側面開口) NO. 14+11.00 NO. 33+9.60	NO. 52+14.30	NO. 53+0.50

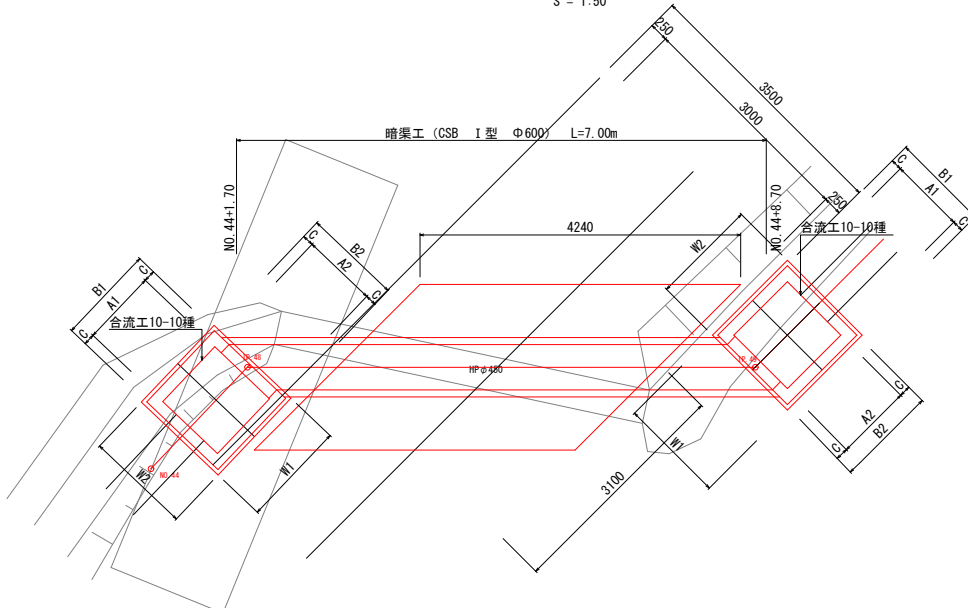
青色表示は、次期工事

工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	各種分土工構造図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	V=1:30	図面番号	29/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

暗渠工構造図

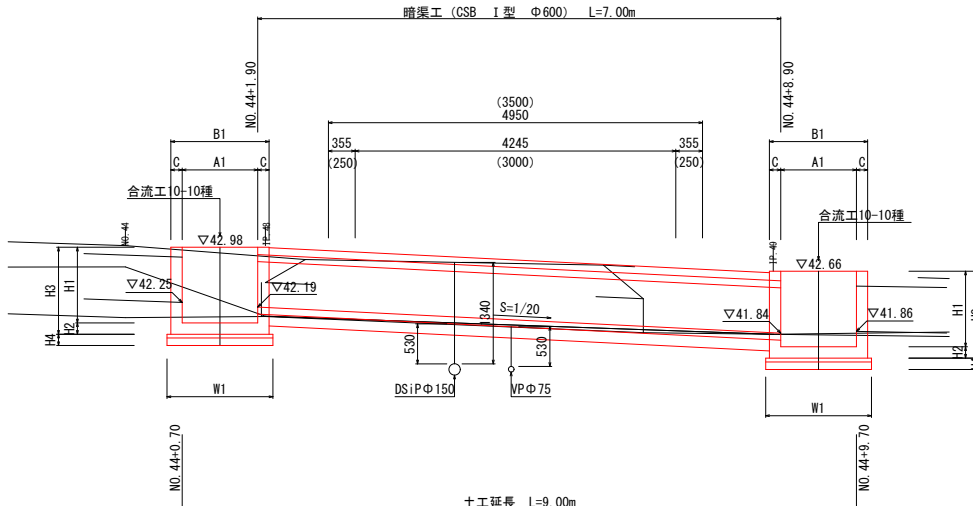
平面图

$S = 1:50$



側面図

(A-A)

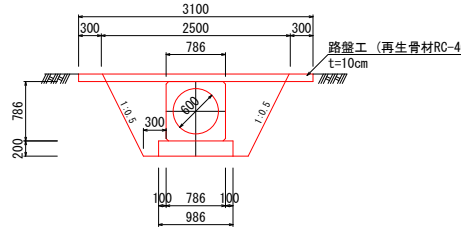


*分水工は、29図各種分水工構造図参照

DL=40.00

断面図

(B-B)



機械床掘1 C2 = 2.2 (平均施工幅2m以上)

人力埋戻 B2 = 0.3 (振動コンパクタ)

機械埋戻 $B3 = 0.7$ (振動ローラ)

10.0m当たり数

遠心ボックスカルバート(Ⅰ型Φ600)1960kg/本	5.0本
敷モルタル(1:3)	2.36m3
基礎砕石(RC-40)	9.86m2

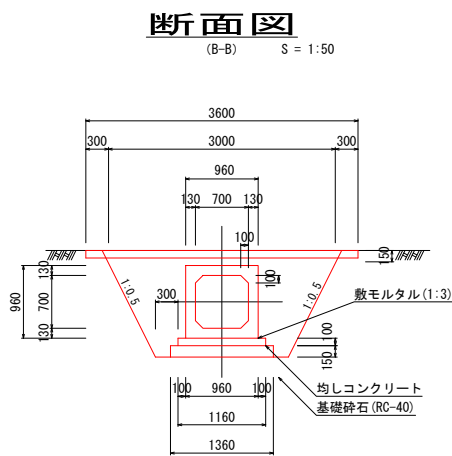
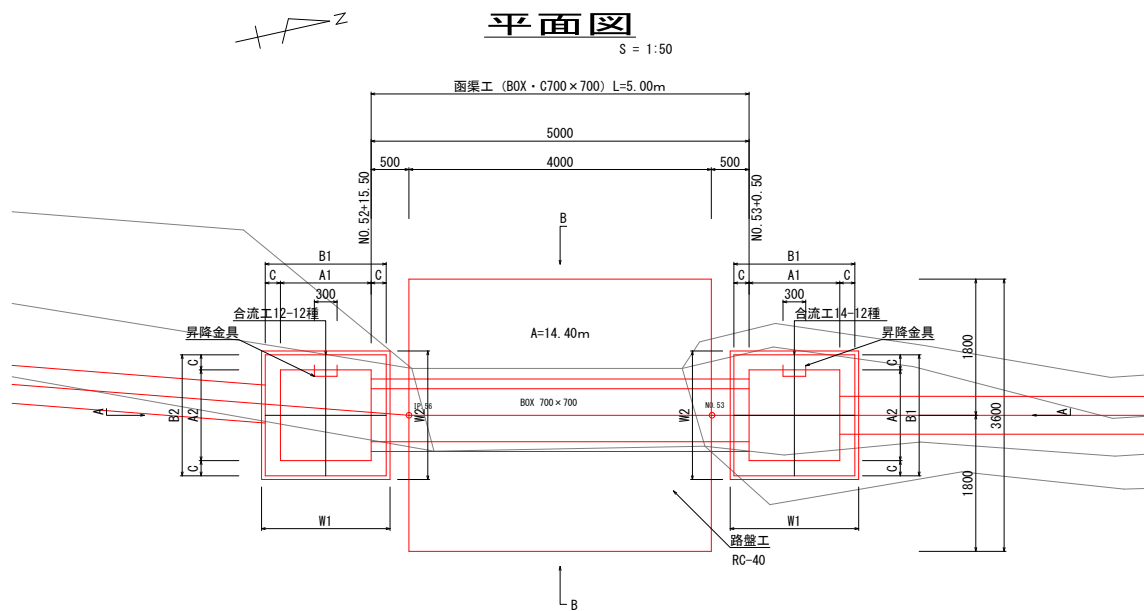
暗渠工 数量计算

連心ボックスカルバート I型 φ600	7.00 m
機械床掘1 平均施工幅2m以上	$9.00 \times 2.2 = 19.8\text{m}^3$
人力埋戻 タンバ	$9.00 \times 0.3 = 2.7\text{m}^3$
人力埋戻 振動ローラ	$9.00 \times 0.7 = 6.3\text{m}^3$
残土場内処分	$19.8 - (2.7 + 6.3) / 0.9 = 9.8\text{m}^3$
次期工事	
分水土着掛工 10-10 (グレーチング)	総重量 = 191.8kg/箇所 N = 2.0箇所
路盤工 RC-40 土10cm	CAD求積 = 9.30m^2

青色表示は、次期工事

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	暗渠構造図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	図 示	図面番号	30/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

函渠工構造図



機械床掘1 C2 = 3.6 (平均施工幅2m以上)

機械埋戻 B2 = 0.2 (最大施工幅1m未満、振動コンパクタ)

機械埋戻 B3 = 1.8 (施工幅1m以上4m未満、振動ローラ)

10.0m当たり数量	
ボックスカルバート(700×700)2260kg/本	5.0本
敷モルタル(1:3)	9.60m ²
均しコンクリート(高炉18-8-40N)	11.60m ²
基礎砕石(RC-40)	13.60m ²

路盤工 数量計算

BOX・カルバート 5.00 m

700×700

機械床掘1 7.40×3.5 = 25.9m³

平均施工幅2m以上

基面整正 1.36×4.6 = 6.3m²

人力埋戻 7.40×0.2 = 1.5 m³

タンバ

人力埋戻 7.40×1.8 = 13.3 m³

振動ローラ

残土場内処分 25.9 - (1.5+13.3) / 0.9 = 9.5 m³

施工幅1m以上4m未満

次期工事

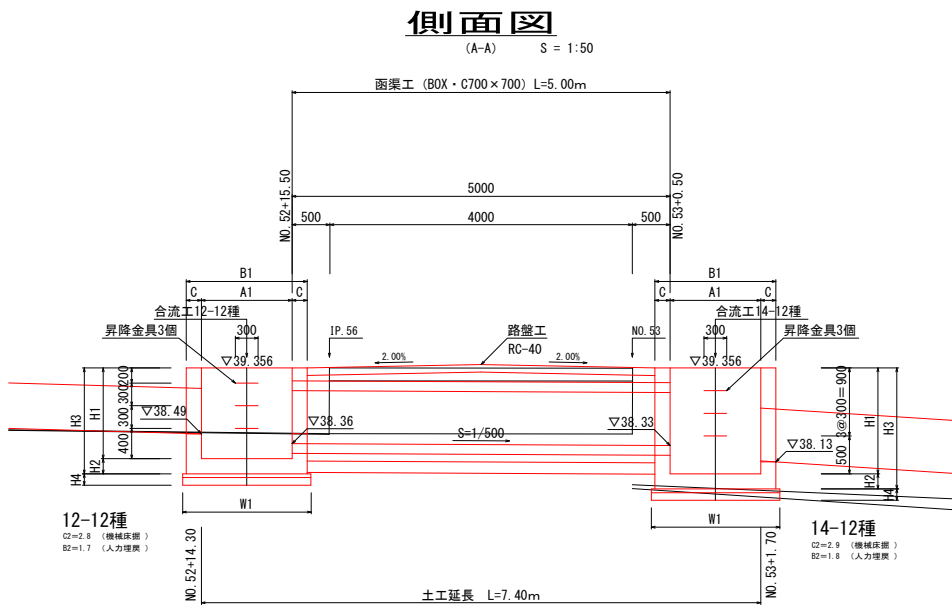
分水土鎧板蓋 総重量 = 86.24kg/箇所

14-12 t=4.5mm N = 2.0箇所

14-14 t=4.5mm

路盤工 CAD求積 = 14.40m²

RC-40 t=10cm



分水土寸法表 (mm)

分水土形状	A1	A2	B1	B2	C	H1	H2	H3	H4	W1	W2
12-12種	1200	1200	1600	1600	200	1200	200	1400	150	1700	1700
14-12種	1200	1200	1600	1600	200	1400	200	1600	150	1700	1700

分水土材料表 (1.0箇所当り)

分水土形状	コンクリート (m ³) 21-12-25 (20) 55%BB	型 枠 (m ²)	均コンクリート (m ³) 18-8-40 60%BB	均型枠 (m ²)	鉄 筋 (kg)	基礎砕石 RC-40 (m ²)	基面整正 (m ²)
12-12種	1.61	13.2	0.14	0.34	93.0	2.9	2.9
14-12種	1.83	15.4	0.14	0.34	109.0	2.9	2.9

分水土材料表

分水土種類	箇所数	コンクリート 1.0箇所当り	V= (m ³) 箇所数分	型 枠 1.0箇所当り	A= (m ²) 箇所数分	均コンクリート 1.0箇所当り	V= (m ³) 箇所数分	均型枠 1.0箇所当り	A= (m ²) 箇所数分	鉄 筋 1.0箇所当り	W= (kg) 箇所数分	基礎砕石 RC-40 1.0箇所当り	A= (m ²) 箇所数分	基面整正 1.0箇所当り	A= (m ²) 箇所数分	昇降金具 1.0箇所当り	N= (本) 箇所数分
12-12種	1	1.61	1.61	13.2	13.2	0.14	0.14	0.34	0.34	93.0	93.0	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0
14-12種	1	1.83	1.83	15.4	15.4	0.14	0.14	0.34	0.34	109.0	109.0	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0
合 計	2		3.44		28.6		0.28		0.7		202.0		5.8		5.8		6.0

12-12種

平面模式図 (流入・流出)	
樹天端高	
各測点標高	
底高+0.20m	
① → □ → ③	
分水土タイプ	12-12種
①	HF50×50 B=60
③	BOXC700×700 B=96

控除前 コンクリート1.86m³ 型枠14.72m²

控除部
コンクリート : 0.60×0.60×0.20=0.07m³
コンクリート : 0.96×0.96×0.20=0.18m³ 計=0.25m³

型枠 : 0.60×0.60×2ヶ所=0.7m²
型枠 : 0.96×0.96×2ヶ所=1.8m²
- (0.6+0.6×2) × 0.2 - (0.96+0.96×2) × 0.2 = -0.94m²
計=1.56m²

14-12種

平面模式図 (流入・流出)	
樹天端高	
各測点標高	
底高+0.20m	
① → □ → ③	
分水土タイプ	14-12種
①	BOXC700×700 B=96
③	HF50×50 B=60

控除前 コンクリート2.08m³ 型枠16.96m²

控除部
コンクリート : 0.60×0.60×0.20=0.07m³
コンクリート : 0.96×0.96×0.20=0.18m³ 計=0.25m³

型枠 : 0.60×0.60×2ヶ所=0.7m²
型枠 : 0.96×0.96×2ヶ所=1.8m²
- (0.6+0.6×2) × 0.2 - (0.96+0.96×2) × 0.2 = -0.94m²
計=1.56m²

青色表示は、次期工事

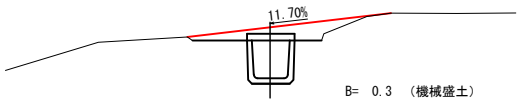
工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	函渠工構造図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	図 示	図面番号	31/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

1～4号進入路工図

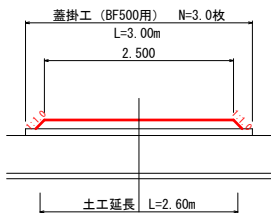
1号進入路図

NO. 0+18. 0付近 S=1 : 50

断面図



側面図

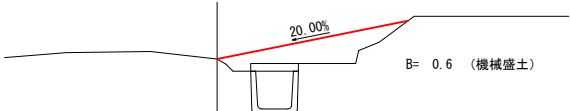


土工数量
機械盛土 : $0.3 \times 2.60 = 0.8$
採取土 : $0.8 \times 1.30 = 1.0$

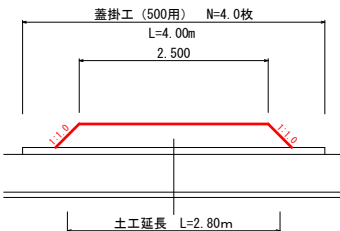
4号進入路図

NO. 47付近 S=1 : 50

断面図



側面図

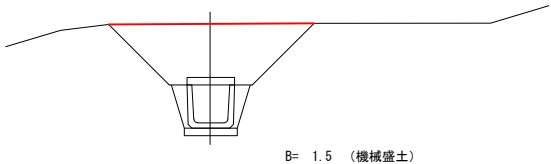


土工数量
機械盛土 : $0.6 \times 2.80 = 1.7$
採取土 : $1.7 \times 1.30 = 2.2$

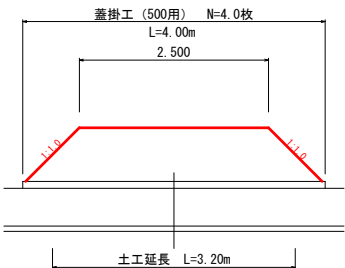
2号進入路図

NO. 8付近 S=1 : 50

断面図



側面図

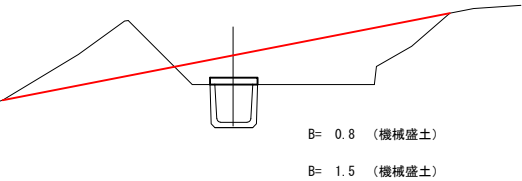


土工数量
機械盛土 : $1.5 \times 3.20 = 4.8$
採取土 : $4.8 \times 1.30 = 6.2$

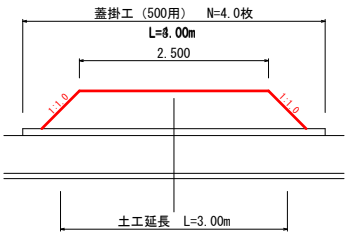
3号進入路図

NO. 19+2. 0付近 S=1 : 50

断面図



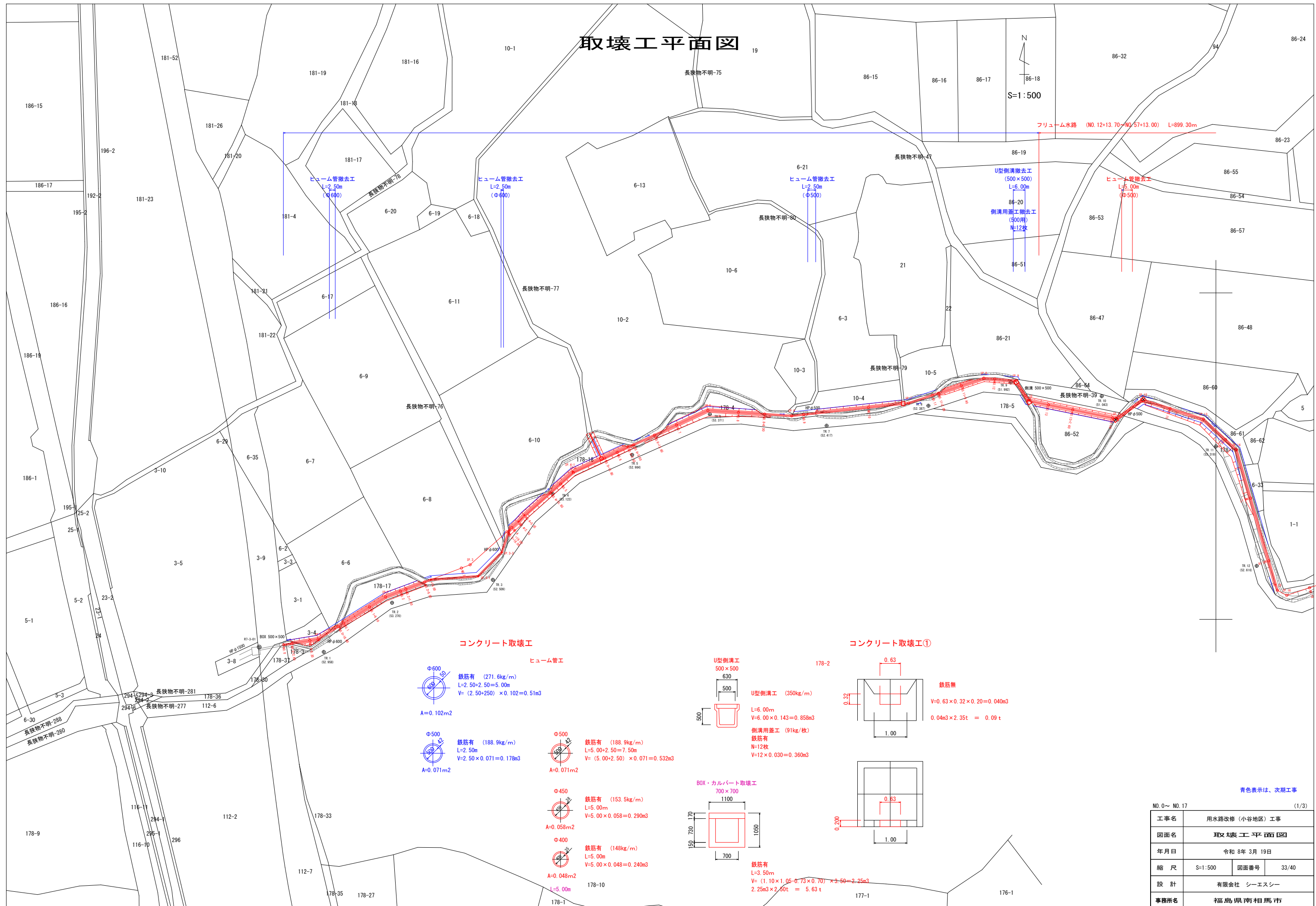
側面図



土工数量
機械掘削 : $0.8 \times 3.00 = 2.4$
機械盛土 : $1.5 \times 3.00 = 4.5$
不足土 : $2.4 - 4.5 \times 1.11 = 2.6$

工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	1～4号進入路工図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	図 示	図面番号	32/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

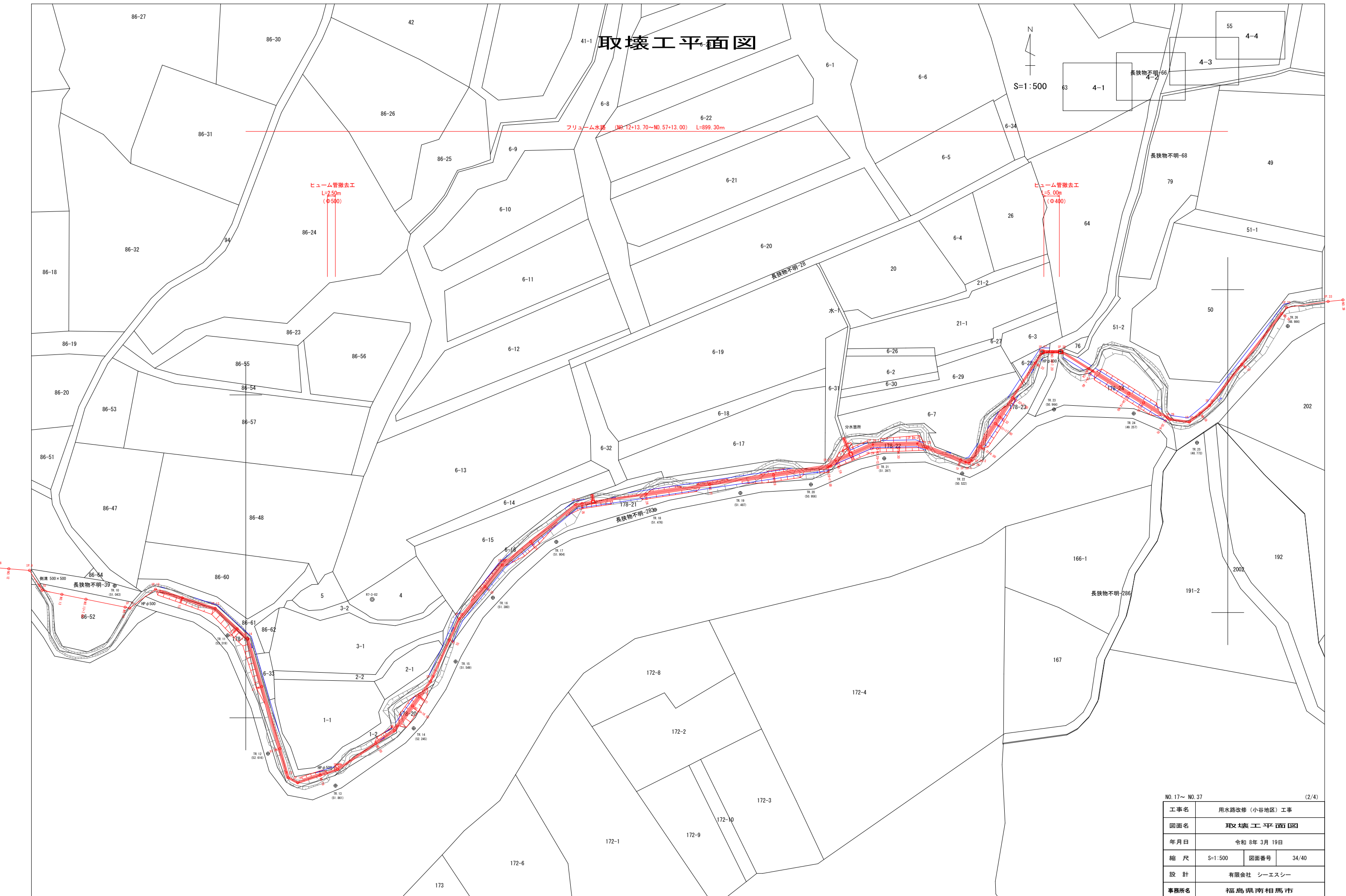
取壊工平面図

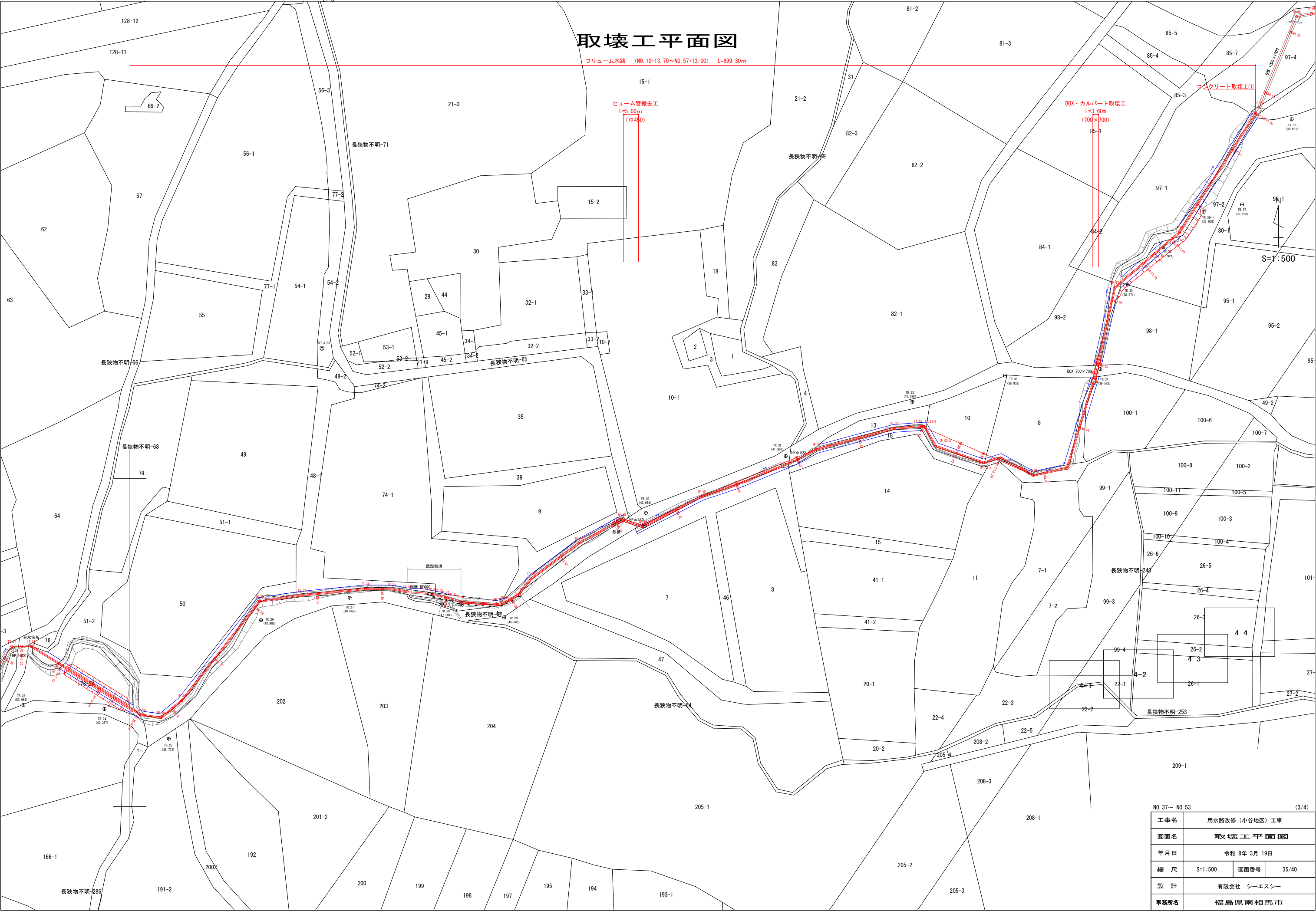


青色表示は、次期工事

NO. 0 ~ NO. 17 (1/3)

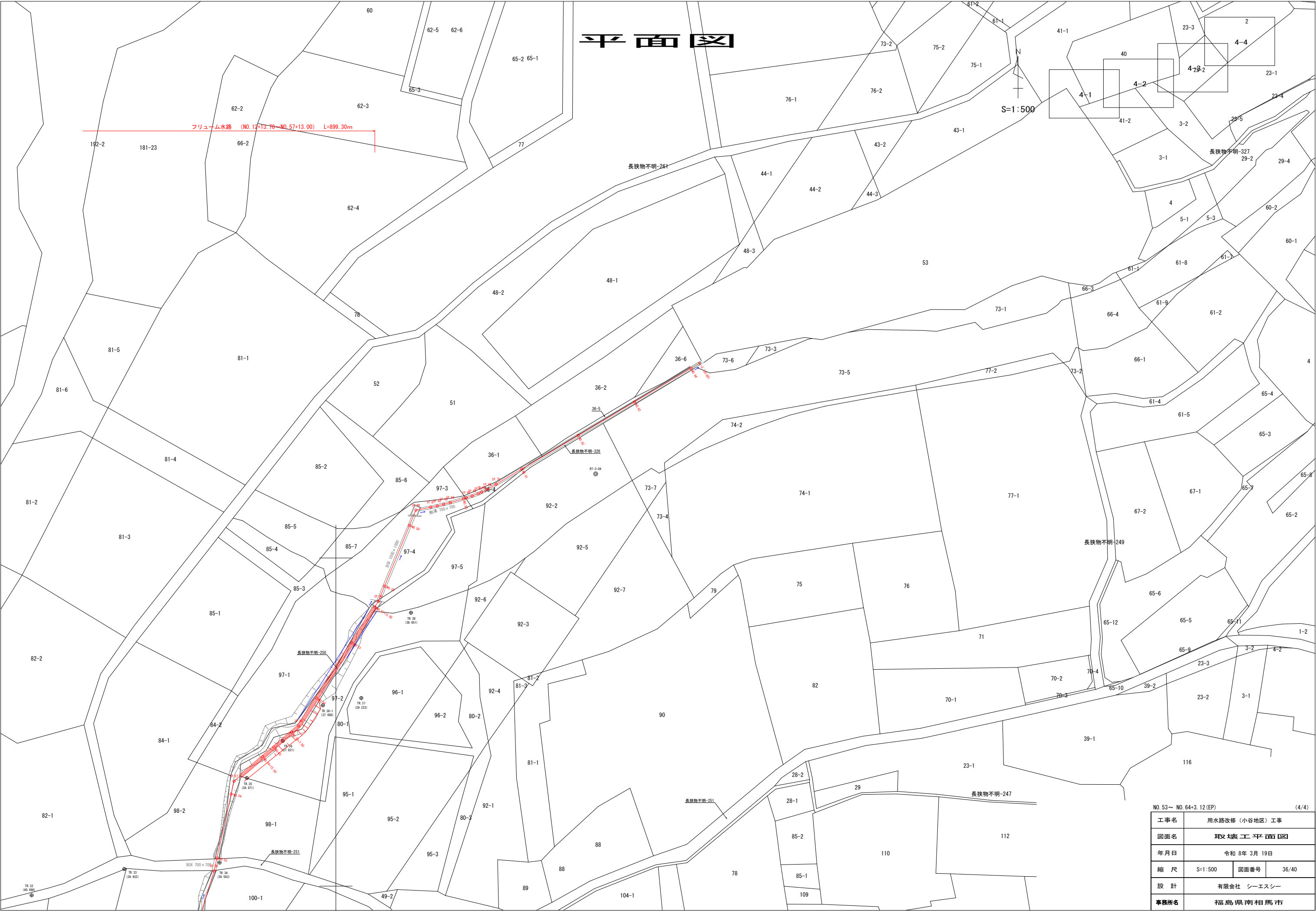
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	取壊し平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	33/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		





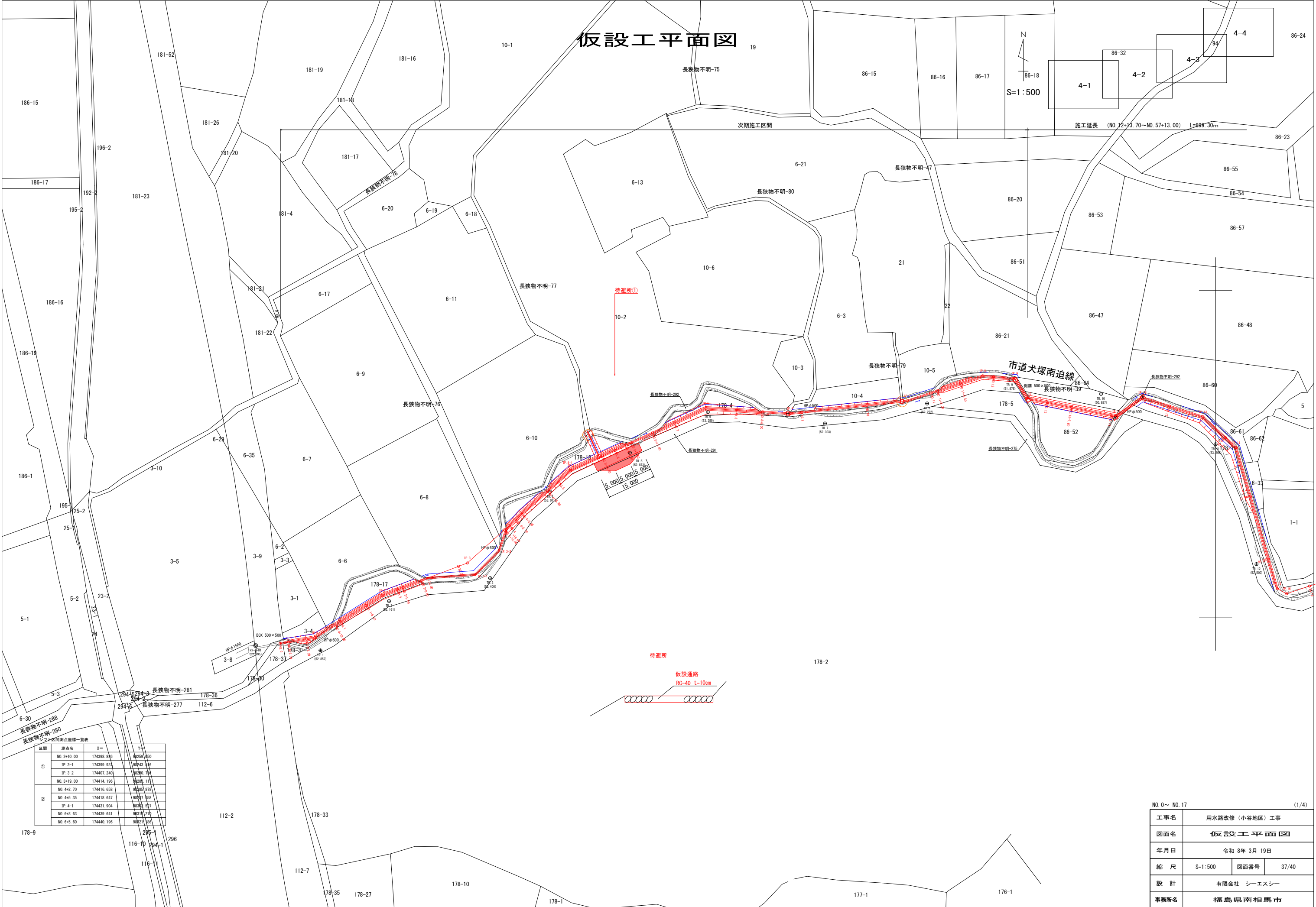
NO. 37～ NO. 53		(3/4)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	取壊工平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	35/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

平面図



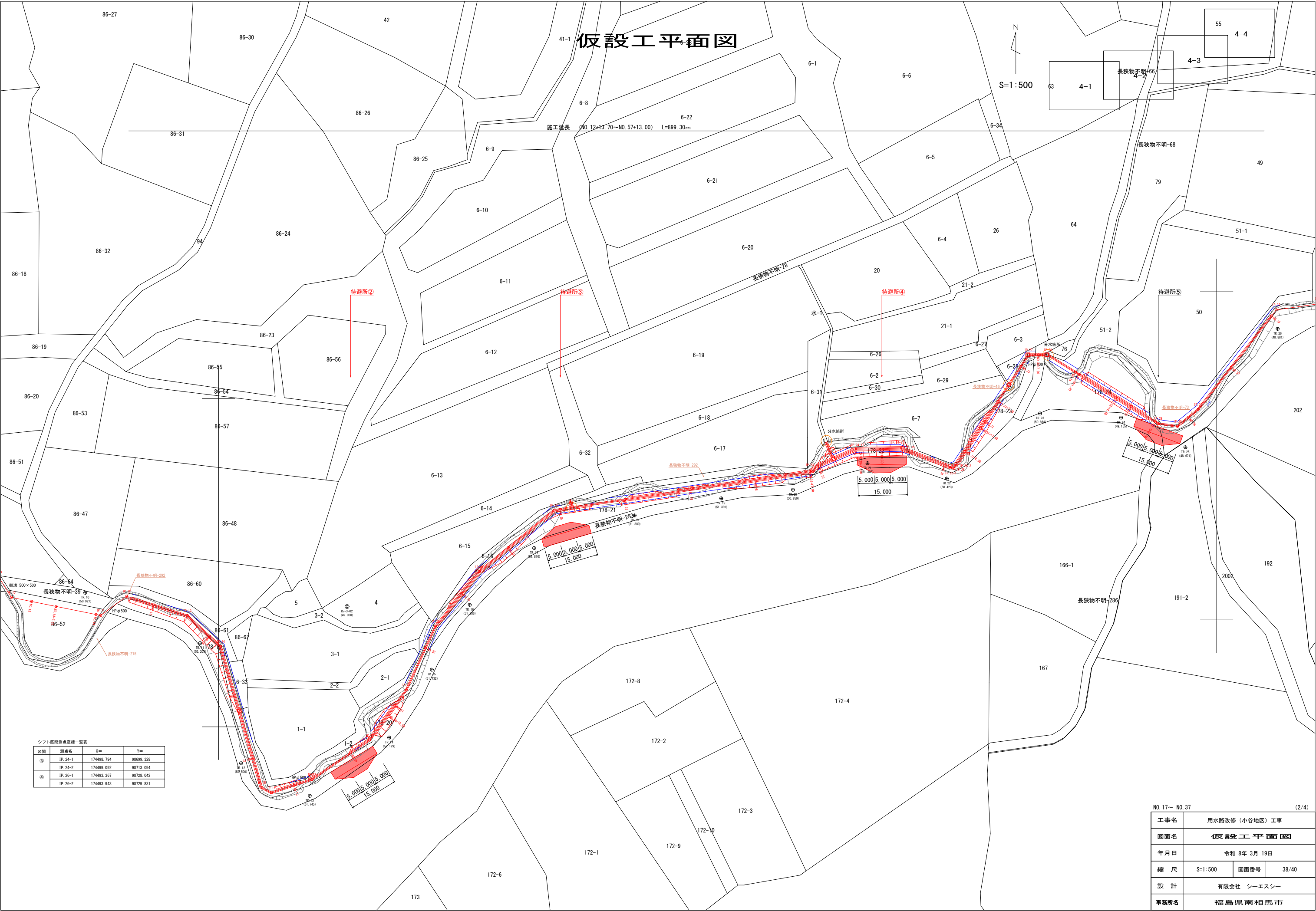
NO. 53 ~ NO. 64+3. 12 (EP)			(4/4)
工事名	用水路改修 (小谷地区) 工事		
図面名	取壊工平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	36/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

仮設工平面図



仮設工平面図			
区間	測点名	X=	Y=
①	NO. 2+10.00	174398.886	98259.650
	IP. 3-1	174399.931	98243.116
	IP. 3-2	174407.240	98240.784
	NO. 3+19.00	174414.196	98228.111
②	NO. 4+2.70	174416.658	98235.878
	NO. 4+5.35	174418.647	98247.658
	IP. 4-1	174431.904	98242.587
	NO. 6+3.63	174439.641	98219.270
	NO. 6+5.60	174440.196	98221.186

NO. 0 ~ NO. 17		(1/4)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	仮設工平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	37/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		



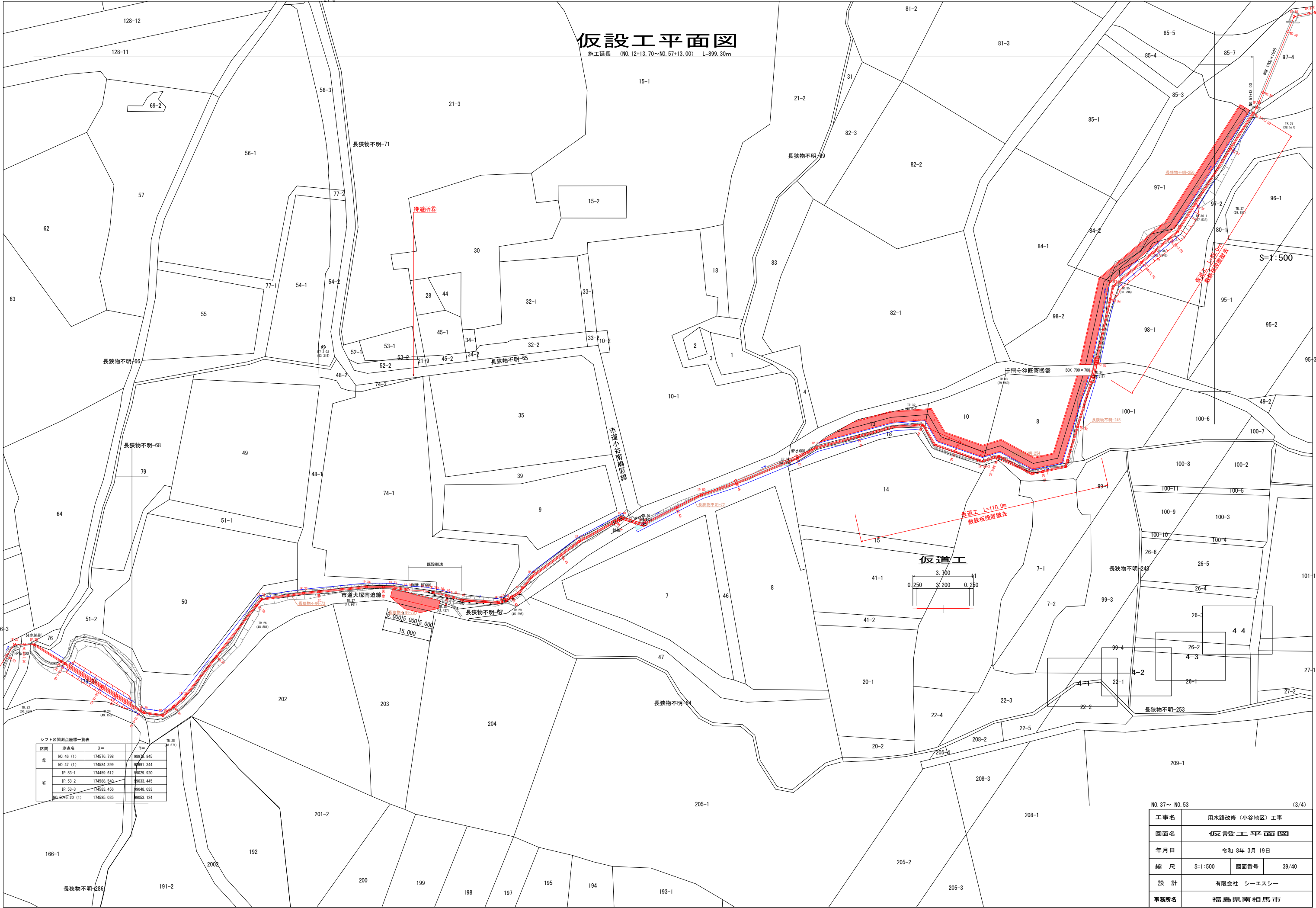
シフト区間測点座標一覧表

区間	測点名	X=	Y=
③	IP. 24-1	174498.794	98699.328
	IP. 24-2	174499.092	98713.094
④	IP. 26-1	174493.367	98728.042
	IP. 26-2	174493.943	98729.831

NO. 17 ~ NO. 37		(2/4)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事		
図面名	仮設工平面図		
年月日	令和 8年 3月 19日		
縮 尺	S=1:500	図面番号	38/40
設 計	有限会社 シーエスシー		
事務所名	福島県南相馬市		

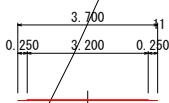
仮設工平面図

施工延長 (NO.12+13.70~NO.57+13.00) L=899.30m

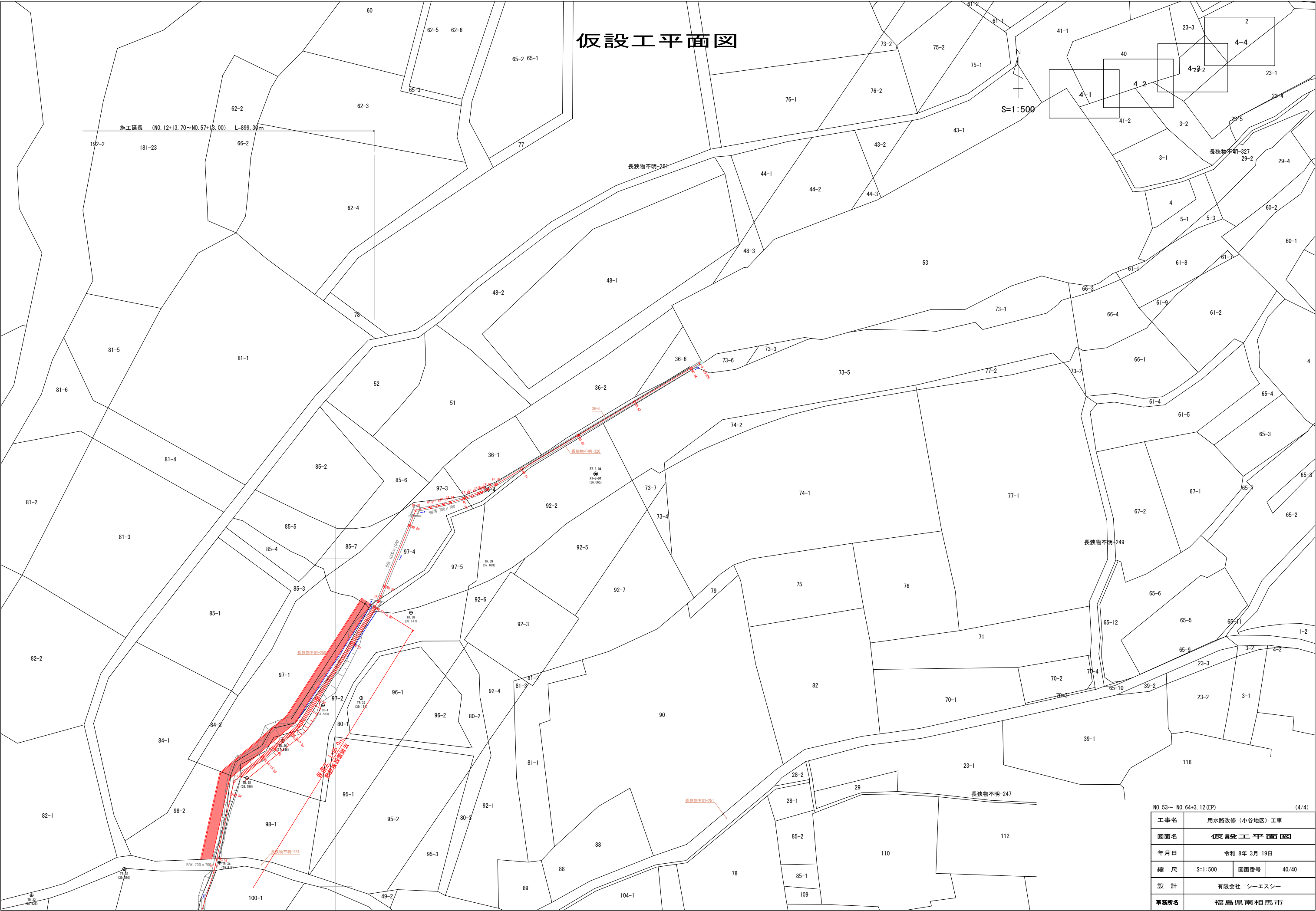


シフト区間測点座標一覧表			
区間	測点名	X=	Y=
⑤	NO. 46 (1)	174576.798	98926.845
	NO. 47 (1)	174584.399	98931.344
	IP. 53-1	174459.612	99029.920
⑥	IP. 53-2	174588.540	99033.445
	IP. 53-3	174583.456	99048.033
	NO. 50+15.20 (1)	174585.035	99053.124

仮道工



NO. 37 ~ NO. 53 (3/4)	
工事名	用水路改修（小谷地区）工事
図面名	仮設工平面図
年月日	令和 8年 3月 19日
縮 尺	S=1:500 図面番号 39/40
設 計	有限会社 シーエスシー
事務所名	福島県南相馬市



特 記 仕 様 書

工 事 番 号 : 第 2026000598 号
路 線 河 川 名 : _____ 線・筋
工 事 名 : 用水路改修(小谷地区)工 事
工事施工箇所 : 南相馬市小高区小谷字道摩塚地内外

1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編(令和 7 年 10 月 1 日改正)」に基づき実施しなければならない。

2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、☒としている箇所である。

ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。

- ・第 4 章 情報共有システム・遠隔臨場
- ・第 5 章 ~~労働者確保に関する積算方法の試行工事~~
- ・第 6 章 ~~快適トイレの設置(災害復旧工事は除く)~~
- ・第 7 章 週休 2 日確保モデル工事等
- ・第 8 章 建設キャリアアップシステム活用工事
- ・第 9 章 ふくしま M E 資格取得者の現場活用
- ・第 2 3 章 法定外の労災保険の付保
- ・第 2 4 章 異常気象時における現場状況の報告
- ・第 2 5 章 再生資源利用計画書
- ・第 2 6 章 再生資源利用促進計画書
- ・第 2 9 章 その他

3 第 2 章～第 6 章、第 1 5 章～第 2 2 章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているので、必ず確認すること。

福島県ホームページ>組織でさがす>技術管理課>特記仕様書

4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。

5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
平面図（１）～（４）	１～４	４	
縦断図（１）～（５）	５～９	５	
標準横断図	１０	１	
横断図（１）～（１７）	１１～２７	１７	
水路構造図各種分土工構造図	２８	１	
各種分土工構造図	２９	１	
暗渠構造図	３０	１	
函渠工構造図	３１	１	
１～４号進入路工詳細図	３２	１	
取壊工平面図（１）～（４）	３３～３６	１	
仮設工平面図（１）～（４）	３７～４０	１	
計	全 ４０ 葉		

6 以下（別紙）の図面は参考図とする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
計	全 葉		

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）」（福島県土木部）を活用すること。

技術管理課ホームページ参照

南相馬市農林整備課

☑第 1 章 一般共通事項

- 1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡をとり、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----------------------------|---|----------------------------|
| 1) 国有・民有保安林 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 4) 鉄道近接区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 5) その他 () | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |

☑ 2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第 5 章 埋設物（共通仕様書 土木工事編）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- 3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 ☐有 ・ ☐無
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

□ 4 河道掘削に伴う工事測量

河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐開除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。

□第 2 章 フレックス工事

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。

□第 3 章 準備期間確保工事

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（〇〇日間）内に着工日を任意に設定できる工事である。

第 4 章 情報共有システム、遠隔臨場

☑（本章はすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。

第 5 章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

（本章はすべての工事に該当する）

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

□ 1 労働者確保に関する積算方法の試行工事

本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合： _____ %

現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合： _____ %

□ 2 労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事

本工事は、「労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事」である。

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舍の維持・補修に要する費用）の割合： _____ %

現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合： _____ %

第 6 章 快適トイレの設置

(本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する)

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。

設置の可否については、現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。

第 7 章 週休 2 日確保モデル工事等

(本章はすべての工事に該当する)

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、「福島県土木部週休 2 日等工事試行要領」に定める工事のうち、☒ としている箇所の対象工事である。

- ☒ 「週休 2 日確保モデル工事（発注者指定型）」 ☒ 月単位 ☐ 完全週休 2 日
☐ 「週休 2 日確保交替制工事（発注者指定型）」 ☐ 月単位 ☐ 完全週休 2 日

なお、「週休 2 日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休 2 日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「完全週休 2 日」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休 2 日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第 8 章 建設キャリアアップシステム活用工事

☒ (本章はすべての工事に該当する)

1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。

2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。

(なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照)

第9章 ふくしまME（メンテナンスエキスパート）資格取得者の現場活用

- ☒ （本章はすべての工事に該当する）
（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

☐ 第10章 総 則

☒ 1 施工計画書

工程管理はバチャートにより行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き（土木工事編）」
（技術管理課ホームページ参照）を参考にすることができる。

☐ 2 工事用地等の使用

- ☐ 1） _____ 作業に係るヤードとして、別添「 _____ 図」によ
る土地を使用すること。（土地の使用は可能である。）
☐ 2）使用にあたっての条件、制限等

☐ 3 関連工事

- 1）工 事 名： _____
2）路河川名： _____ 線・筋
3）施工箇所： _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内
4）注意・指示事項： _____

☐ 4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目： _____ 数量： _____
引渡時期： _____
引渡場所： _____

☐ 5 工事現場発生品

- 1）工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目： _____
引渡時期： _____
引渡場所： _____

- 2）従来施設の撤去により発生した _____ は、 _____ 材料として再
使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければな
らない。

☒ 6 建設副産物処理

- ☒ 1）下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考
--------	-------	----

コンクリート殻	中間処分	

- ☑ 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設
コンクリート殻	(再資源化・ 中間 ・最終)施設へ搬入	
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	

積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□ 7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、～ に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
竣工検査時に確認 困難な工事(工種) (足場、仮設を撤 去すると現場に行 けなくなる等。)	☐ 有 ・ ☐ 無	・ 対象工種が完成してから足場、 仮設等を撤去するまでの間。	
不可視部の工事 (工種)で 2) に 示すもの	☐ 有 ・ ☐ 無	・ 不可視部の施工が完了、 又は概ね完了した時。 ・ 鉄筋構造物については、 配筋が完了、又は概ね完了 した時。	2) に示す工事 (工種)
工期が1年以上 となる工事。	☐ 有 ・ ☐ 無	・ 協議による。	
その他、発注者 が必要とする工 事(工種)	☐ 有 ・ ☐ 無	・ 製作、仮組みが完了した時。 ・ その他、発注者の指示による。	3) に示す工事 (工種)

注 1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) 不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

□杭基礎、□場所打杭、□深礎杭、□ケーソン基礎、□地盤改良

- ☐ 捨石均し、☐ 被覆・根固め均し、☐ 井筒潜函基礎、☐ 山腹基礎床掘
☐ 上層路盤 (1,000m² 以上の工事)
☐ 現場打ちのボックスカルバート、擁壁 (鉄筋 Co)
☐ 橋台・橋脚、☐ 現場制作 P C 橋、☐ 床版
☐ 水門・樋門
☐ ブロック製作、ケーソン製作
☐ 覆工 Co の前段工事
☐ その他【

3) その他、発注者が必要とする工種 (工事) とは次のものとする。

- ☐ 桁の仮組立
☐ 水門扉、☐ 可動堰、☐ スノーシェッド、☐ ポンプ施設、☐ 除塵機、☐ 棧橋
☐ 堰堤 (Co、盛土)
☐ 堰 (工場制作)、ラバーダム
☐ 地盤変動等の影響が予想される掘削
☐ 仮橋、路面覆工 (一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの)
☐ 仮堤防 (本堤防と同等の機能を求める仮堤防)
☐ その他【

☐ 8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

検査及び確認事項	工種・箇所等	段階(確認時期)	備 考

☐ 9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

☐ 1) 出来形管理

工 種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所

☐ 2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等

☐ 3) 写真管理

工 種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度

□ 10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリートの圧縮強度試験のうち、材齢 28 日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘 要

□ 11 用地取得及び支障物件

☑ 1) 工事区域内の用地確保 (□ 済 ・ ☑ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】令和 8 年 9 月 (□ 上旬 □ 中旬 ☑ 下旬)

☑ 2) 工事支障物件 : □ 有 ・ ☑ 無

【支障物件移転予定時期】 年 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

☑ 12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、翌月 5 日までに監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

□ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は _____ に _____ 人 配置する。

交替要員は _____ 人 配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

□ 14 作業工程

1) _____ 作業は、 _____ とし、時間帯は _____ 時 ~ _____ 時までとする。

2) 作業工程における注意事項 :

3) 現道の使用規制について

現道は、 _____ により本工事を施工するものとする。

4) 工事を施工しない日 □ 有 ・ □ 無 _____ 年 _____ 月 _____ 日

工事を施工しない時間帯 □ 有 ・ □ 無 _____ : _____ ~ _____ :

「工事を施工しない時間帯」は、

□ 工期全体 □ 上記「工事を施工しない日」 □ _____ に適用する。

☒ 15 仮設☒ 1) 指定仮設の有無 ☐ 有 ・ ☒ 無☐ 2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

☐ 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名： _____ 数量等： _____

存置期間： _____

☐ 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する
内容から選択して実施すること。

計 上 費 目	実施する 項 目 数	実 施 す る 内 容 (率 計 上 分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	昇降設備の充実環 環境対策の充実 ICT 設備の充実作 業負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 労働者宿舍の充実 現場休憩所の充実 (交通誘導警備員待機室を含む) 衛生設備・厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	工事標識・照明等安全施設の充実 盗難防止対策 健康関連施設の充実 野生生物・害虫対策等
地域連携	()	広報活動等 (完成予想図 , パンフレット , 工法説明 , PR 看 板等) 見学会・イベント等の開催 (見学施設等設置・管理運営等 含む) 社会貢献・地域対策費等 (地域行事等の経費含む) 現場景観向上 (美装化・デザイン看板等)

☒ 17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を _____ 2 基設置すること。

□ 18 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

本工事は、「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（六価クロム溶出試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

（タンクリーチング試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	検体数	備 考
		検体	
		検体	
		検体	

□第 1 1 章 材 料

□ 1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□ 1) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□ 2) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離 4 0 km の範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□ 2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
----	-----	-----	--------	----

				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

- 3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調達地域等

□第 1 2 章 一 般 施 工

□ 1 建設発生土の処理

- 1) 他工事への流用: ☐ 有 ・ ☐ 無

工事名: _____ 路河川名: _____
 施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内
 運搬距離 _____ km

□ 2) 搬出先

受入場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内
 運搬距離 _____ km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法(開発許可)、森林法(林地開発)、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法(改正宅地造成等規制法)などの諸法令違反ではないことのわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

□ 2 他工事からの流用土

- 1) 他工事からの流用: ☐ 有 ・ ☐ 無

工事名: _____ 路河川名: _____
 指定・施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内
 運搬の有無: ☐ 有 ・ ☐ 無 (_____ km)

品 質: _____

品質の確認試験(_____)については、 _____ で実施する。

☑ 3 購入土等

☑ 1) 購入土等の有無 : ☑ 有 ・ □ 無

☑ 2) 購入土等の種類 : ☑ 購入土 ・ □ 岩ズリ ・ □ その他 ()

☑ 3) 購入土等がある場合は、受注者は施工計画書に購入先を記載して、監督員に提出する。

□ 4) 購入土等が 1 工事あたり 1 , 0 0 0 m³ 以上の場合は、受注者は、工事で使用する購入土等を現場に搬入する前に、購入先の採取計画に関する認可書の写しを監督員に提出し、監督員の確認を受けなければならない。

□ 4 建設汚泥 (泥土) の処理

□ 1) 汚泥 (泥土) は、 _____ による改良を行い、 _____ として再利用する。

□ 2) 改良目標は、国土交通省令の土質区分基準における _____ とする。

□ 3) 改良材料等の種類や添加量については設計図書によるものとするが、受注者は各種試験を行い改良目標が得られるような添加量を検討し、監督員と協議するものとする。
なお、監督員の承諾が得られ、添加量が当初設計と異なる場合は変更設計の対象とする。

□ 4) 改良土の品質管理及び改良土を使用した施工の施工管理基準は設計図書によるものとするが、設計図書に示されていない場合は監督員と協議するものとする。

☑ 5 レディーミクストコンクリートの養生

☑ 1) レディーミクストコンクリートの養生は、使用するコンクリートの特性をよく理解し、コンクリート種別、打設時期の日平均気温、打設環境に応じて適切な養生を行うものとし、共通仕様書に示す養生期間を遵守すること。また、コンクリートの運搬、打設計画、養生等の方法について、施工計画書に具体的に明記すること。

本工事におけるレディーミクストコンクリートの養生について検討する項目は以下の☑印のとおり。

コンクリート種別	☑ 普通ポルトランドセメント
	☑ 高炉セメント B 種 ¹⁾ □ 混合セメント B 種 □ フライアッシュセメント B 種 □ シリカセメント B 種
	□ 早強ポルトランドセメント
気象条件	□ 暑中コンクリート (日平均気温が 2 5 を超える場合)
	□ 寒中コンクリート (日平均気温が 4 以下になる場合) □ 連続して、あるいはしばしば 構造物の露出状態 水で飽和される部分 ²⁾ ☑ 普通の露出状態

1) 「高炉セメントコンクリートの特性と施工に関する留意点」は技術管理課ホームページ参照

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/kouro-semento.html>

2) 水路、水槽、橋台、橋脚、擁壁、トンネル覆工等で水面に近く水で飽和される部分、及びこれらの構造物の他、桁、床版等で水面から離れてはいるが、融雪、流水、水しびき等のため水で飽和される部分。

□ 6 塗装工

□ 1) 塗装回数は下塗 _____ 回、中塗 _____ 回、上塗 _____ 回とする。

□ 2) 塗料の種類は下記のとおりとする。

種別及び箇所	細 別	塗料の種類	目標塗膜厚 (μm)
工場塗装	下塗り 1 層		
	下塗り 2 層		
	中塗り 1 層		
現場塗装	中塗り 2 層		
	上塗り 1 層		
	上塗り 2 層		

□ 3) 素地調整 (ケレン) は _____ とする。

□ 4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

☑ 7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

☑ 1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。

☑ 2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

□ 第 13 章 その他施工

□ 1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備考

□ 2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

□ 3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

- 4 ポリマー改質 型アスファルト混合物の使用 車道および側帯の舗装新設、改築および大規模な修繕（延長 200m 以上の全層打ち換え）を行う工事でポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「○」）

道路区分	舗装計画 (単位 1 日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位 1 ミリメートルにつき回)	該当欄
第 1 種、第 2 種	3,000 以上	3,000	
第 3 種第 1 級及び第 2 級	3,000 未満	1,500	
第 4 種第 1 級			
その他		500	
交差点等耐流動対策混合物として使用		1,500	

- 5 植栽工 植栽に係る直接工事費が 5 0 万円以上となる工事の場合に記載
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。
また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。

- 6 鋼橋桁の輸送に要する費用

鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

- 第 1 4 章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編」第 1 編第 1 章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針のノ印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

- 1 工事を行う基本方針（指針 P 1 3）

基本方針 1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- 特定の人々が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- 右利き、左利きに対応した施設
- 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設

- ☐ 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- ☐ 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- ☐ 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- ☐ 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- ☐ 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- ☐ 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- ☐ 利用者に不自然な姿勢を強いない施設
- ☐ プライバシーに配慮された施設
- ☐ 天候や季節に左右されない施設
- ☐ 疲れたときに休むことができる施設

基本方針 2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- ☐ 使い方を直感的に理解できる施設
- ☐ 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- ☐ 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針 3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- ☐ 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- ☐ 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- ☐ 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- ☐ 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- ☐ 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- ☐ 危険な部分が防護されている施設
- ☐ 四季を通じて安全な施設
- ☐ 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針 4 さりげなく 美しい 施設

- ☐ 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- ☐ 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- ☐ 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- ☐ 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針 5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- ☐ できる限り同じ手段で利用できる施設
- ☐ 利用者に応じた使い方が選べる施設
- ☐ 利用者のペースに合わせることができる施設
- ☐ 情報がその重要さに応じて提供される施設
- ☐ 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

□ 2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

□第 1 5 章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
 - ・ 道路構造物の記録保存資料
- 2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。
以下の資料、作成要領に基づき作成すること。
 - ・ 道路舗装構成等の記録保存資料

□ 第 1 6 章 1 日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が 1 日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1 日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□第 1 7 章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区：○○工区（施工箇所○○、○○）、 工区（施工箇所○○）、
□□工区（施工箇所□□）（ホームページではこれらを対象地区という）
（なお、積算上の親工区は、 工区（施工箇所○○）とする。）

□第 1 8 章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□第 1 9 章 ICT 活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事の発注方式は（ □受注者希望型 ・ □発注者指定型 ）である。
- 2 ICT 活用工事（土工）
本工事は、「福島県土木部 ICT 活用工事（土工等）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する「ICT 活用工事（土工）」の対象工事である。
- 3 ICT 活用工事（舗装工）
本工事は、「福島県土木部 ICT 活用工事（舗装工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する「ICT 活用工事（舗装工）」の対象工事である。
- 4 ICT 活用工事（浚渫工（港湾））
本工事は、「福島県土木部 ICT 活用工事（浚渫工（港湾））実施要領」に基づき、

起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する「ICT 活用工事（浚渫工（港湾）」の対象工事である。

□ 5 ICT 活用工事（土工 1,000m³ 未満）

本工事は、「福島県土木部 ICT 活用工事（土工 1,000m³ 未満）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する「ICT 活用工事（土工 1,000m³ 未満）」の対象工事である。

□ 6 ICT 活用工事（小規模土工）

本工事は、「福島県土木部 ICT 活用工事（小規模土工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する「ICT 活用工事（小規模土工）」の対象工事である。

□ 第 20 章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

□ 第 21 章 「総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

☑ 第 22 章 熱中症対策に関する現場管理費補正及び工期の設定

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

1 本工事は、「土木工事における熱中症対策に関する試行要領」の対象工事である。

2 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

）作業不能日数：5 日間

）上記 ）は、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去 5 年分（令和 2 年～ 7 年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63 年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3 日）を除く。）において、8 時から 17 時の間に WBGT 値が 31 以上となった時間を算定し、日数に換算したもの 5 年分を平均したもの。

）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方相馬（福島）地点における WBGT 値が 31 以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））が ）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

第 23 章 法定外の労災保険の付保

(本章はすべての工事に該当する)

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類（証券等の写し）を提出しなければならない。

第 2 4 章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度 4 以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度 5 弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度 4 の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。

休工中であれば、必要に応じ 2 名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。

天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。

危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2 次災害防止に努める。

警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。

地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。

異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員（連絡が取れない場合は、係長又は課長）に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、F A X 又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後 1 時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度 5 弱以上の地震時

地震発生後 1 時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

施工に応じた点検項目を設定すること。
「路面の凹凸」
「強風で倒れる恐れのある看板」等。

記載例

工事名	工第〇〇 - ４１３００ - 〇〇〇〇号　〇〇〇〇〇〇〇〇工事					
場　　 所	市 地内					
請負者	〇 〇 〇 〇 〇(株)					
現場代理人	〇 〇 〇 〇					
点検日時 （２４時間表示）	開 始	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分				
	終 了	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分				
点検項目		異常の有無				
○現場内の状況						
・法面の崩壊		無し				
・法面の亀裂		有り（延長00m、法長00m）				
・法面からの湧水		無し				
・路面の陥没		無し				
・仮設の設置状況		無し				
・工事名看板、規制看板の設置状況		無し				
・架空線の切断、電柱の転倒等		無し				
・河川、水路の水位の上昇状況		無し				
・土石流の発生		無し				
・地すべりの発生		無し				
○現場周辺の状況						
・法面の状況		無し				
・路面の状況		無し				
・流末排水の状況		無し				
・雨量計の読み取り		000 mm				
・土石流危険渓流の状況		無し				
・砂防指定地の状況		無し				
・急傾斜地崩壊危険区域の状況		無し				
・地すべり危険区域の状況		無し				
・その他異常の有無		無し				
処置内容						
・No．0～ No．10左側、切土法面に亀裂発見したため、杭柵を施工し、ブルーシートを被せて応急処置を行った。						

第 2 5 章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第 2 6 章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

- 1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

- 2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料（確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照）として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
- 3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書（ 技術管理課ホームページ参照）の交付を求め、その写しを 5 年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第 9 条の規定によるものとする。（ 試行要領は技術管理課ホームページ参照）
- 4 受注者は、土壤汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果（確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照）を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

□第 2 7 章 三者協議

本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。

□第 2 8 章 国土強靱化事業の取組に関する広報

本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。

記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。

工事名標示板のイメージ（例）

ご協力をお願いします	
洪水被害を防ぐため、 土砂を撤去しています	
いのちとくらしをまもる防災減災 国土強靱化対策工事	
令和○年○月○日まで 時間帯○:○○～○:○○	
河川(交付)工事(開削)	
発注者	福島県○○建設事務所 ○○課
施工者	○○○○建設株式会社
電話	○○-○○○○-○○○○

主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

□第29章 そ の 他

採用單價表

建設物価 : № 1340 6 月号
コスト情報 :
積算資料 : № 1556 6 月号
施工単価 :

用水路改修(小高地区)工事

[illegible]

平成24年4月5日以降適用の資材単価等決定基準端数処理方法に対応
ただし、燃料類(灯油・軽油・重油等)や電線類の材料単価については、小数点第2位を切り捨てる。